

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

平成 29 事業年度にかかる業務実績に関する評価結果

小項目評価（参考資料）＜素案＞添付資料

添付資料 1	設立記念式典及び設立記念講演会	2
添付資料 2	「技術相談満足度」の把握に係るアンケート調査集計結果	4
添付資料 3	平成29年度和泉センターご利用に関する調査報告書	7
添付資料 4	新電波暗室竣工記念式典・講演会・見学会 開催報告	24
添付資料 5	知的財産出願・保護一覧	25
添付資料 6	公募型共同開発事業	27
添付資料 7	平成29年度研究テーマ一覧	28
添付資料 8	レディメード研修、オーダーメード研修の実績	40
添付資料 9	成果事例一覧	42
添付資料 10	論文発表一覧	44
添付資料 11	（地独）大阪産業技術研究所が主催したセミナー等	49
添付資料 12	ORIST 技術シーズ・成果発表会	53
添付資料 13	行政機関・金融機関等との連携事業	63
添付資料 14	先進技術スタートアップ事業	67
添付資料 15	グリーンナノフォーラム	68
添付資料 16	大阪工業大学との包括連携協定締結	70
添付資料 17	大阪府立大学、大阪市立大学との連携事業	71
添付資料 18	自主企画研究会における活動実績	73
添付資料 19	平成 29 年度整備機器一覧	74
添付資料 20	職員研修一覧	75
添付資料 21	平成 29 年度受賞等報告一覧	77
添付資料 22	環境報告書（概要版）	79

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 設立記念式典及び設立記念講演会

(地独) 大阪産業技術研究所 設立記念式典 次第

【開催日時】 平成 29年 7月 4日 (火) 10:30～14:00

【開催場所】 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 本部・和泉センター

【参加人数】 142名

【プログラム】

10:00 受付開始

10:30-11:20 記念式典

- ・開会挨拶 理事長 中許 昌美
- ・式 辞 大阪府知事 松井 一郎、大阪市長 吉村 洋文
- ・来賓祝辞
- ・来賓紹介
- ・祝電披露

11:20-12:00 特別講演

- ・国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事長 中鉢 良治 氏
- ・講演題目 地方創生と大阪産業技術研究所への期待

12:15-13:00 式典参加者交流会

- ・開会挨拶
- ・新法人の概要説明（新体制、ロゴマークなどの紹介）
- ・研究成果ポスターセッション
- ・中締挨拶

13:10-14:00 施設見学会

- ・全体オリエンテーション
- ・施設見学（電波暗室等の研究所の主要施設を見学）



(地独)大阪産業技術研究所 設立記念講演会

大阪の公設試として長い歴史をもつ、(地独)大阪府立産業技術総合研究所と(地独)大阪市立工業研究所の2つの法人が平成29年4月1日に統合し、地方独立行政法人大阪産業技術研究所が新たに設立された。そこで、新法人の設立を記念し講演会を下記の通り開催した。

【開催日時】 平成29年7月19日(水) 13:00~17:00

【開催場所】 (地独)大阪産業技術研究所 森之宮センター
大講堂及び小講堂（大講堂の中継）

【参加人数】 107名

【プログラム】

13:00~13:05 開会の挨拶 理事長 中許昌美

13:05~13:15 挨拶 大阪府商工労働部 部長 西田淳一氏

13:15~13:25 挨拶 大阪市経済戦略局 局長 柏木陸照氏

13:30~14:30 講演1

「思いついたら即行動！サラヤの事例と大阪の活性化案」

サラヤ(株) 代表取締役社長 更家悠介氏

14:30~14:40 休憩

14:40~15:40 講演2

「IoTと協創によって社会イノベーションを実現する日立の取組み」

(株)日立製作所 サービス&プラットフォームビジネスユニット
デジタルソリューション推進本部 主管技師 浅見真人氏

15:40~15:45 閉会の挨拶 副理事長 船木昭夫

15:50~17:00 森之宮センター見学（オプション）

「技術相談満足度」の把握に係るアンケート調査 集計結果（概要）

<アンケート用紙の配付および回収方法>

- ・受付にて来所者に用紙を配付。
- ・受付等に設置の回収ボックスに投函（和泉 C）。受付提出により回収（森之宮 C）。
- ・1社複数名で来所された場合は、代表者1名に用紙を配付して回答。
- ・複数日にまたがって連続して来所いただく方に対しても、来所の度に用紙を配付。
- ・和泉 C 現地相談については、現地相談先で手交し、後日、郵送にて回答。

第 1 回

■実施期間：平成 29 年 7 月 10 日（月）～7 月 21 日（金）<2 週間>

■配付数および回答数

- ・配付数：695 件（和泉 C：389 件、森之宮 C：306 件）
- ・回答数：562 件（和泉 C：327 件、森之宮 C：235 件）
- ・回答率：80.7%（和泉 C：84.1%、森之宮 C：76.8%）

■集計結果

Q1. 本日の来所の目的をお聞かせください。（該当するものに○、複数回答可）

回答項目	両センター合計	和泉 C	森之宮 C
①技術相談	176	96	80
②依頼試験	169	87	82
③装置使用	242	180	62
④受託研究等	39	15	24
⑤講習会等のイベントへの参加	1	0	1
⑥その他（ ）	40	6	34
合 計	667	384	283

※⑥その他の主な回答内容：

打合せ、営業・商談等、資料持参、装置修理、立会い試作、特許権について、納品・引取り、装置見学、定期訪問、文献調査等

Q2. 本日の来所は有意義なものになりましたか？（該当するもの 1 つに○）

①非常に有意義だった	390 (74.6%)	★満足度評価★ 517 (98.9%)
②おおむね有意義だった	127 (24.3%)	
③あまり有意義ではなかった	3 (0.6%)	
④全く無意味だった	0 (0%)	
無回答	3 (0.6%)	
合計	523 (注)	

(注) Q2 の集計においては、Q1 で①～④のいずれかを回答した方のみを抽出

第 2 回

■実施期間： 平成 29 年 11 月 13 日（月）～11 月 24 日（金）〈2 週間〉

■配付数および回答数

- ・配付数： 558 件（和泉 C：306 件、森之宮 C：252 件）
- ・回答数： 463 件（和泉 C：251 件、森之宮 C：212 件）
- ・回答率： 83.0%（和泉 C：82.0%、森之宮 C：84.1%）

■集計結果

Q1. 本日の来所の目的をお聞かせください。（該当するものに○、複数回答可）

回答項目	両センター合計	和泉 C	森之宮 C
①技術相談	117	65	52
②依頼試験	157	69	88
③装置使用	171	122	49
④受託研究等	42	8	34
⑤講習会等のイベントへの参加	3	2	1
⑥その他（ ）	26	7	19
合 計	516	273	243

※⑥その他の主な回答内容：

打合せ、書類提出、施設見学、装置紹介、新製品情報提供、作業、商談、幹事会、営業、チラシ配付、納品、引き取り修理、メンテ関係、挨拶、工事下見

Q2. 本日の来所は有意義なものになりましたか？（該当するもの 1 つに○）

①非常に有意義だった	354 (82.1%)	★満足度評価★ 425 (98.6%)
②おおむね有意義だった	71 (16.5%)	
③あまり有意義ではなかった	0 (0%)	
④全く無意味だった	0 (0%)	
無回答	6 (1.4%)	
合計	431 (注)	

(注) Q2 においては、Q1 で①、②、③、④を選択した方、または、Q1 で無回答の方を対象として集計。

(Q3、Q4 は、第 1 回アンケート結果のコメントのうち代表的なものを選択し、企業名や相談内容が特定されないようにして掲載)

Q3. Q2.の回答についてコメントがありましたらお願いします。

- 装置に関する備品の整理整頓は、もう少ししておいて頂きたく存じます。
- 使い方の説明書があれば、毎回使い方を聞かなくていい。
- お金はかかってもいいので、試験を引き受けてほしい。
- いつも詳細な打合せが出来ればありがたい。
- 暗室のカメラの精度を上げてほしい。
- 研究員の方の出張等で納期対応に難あり。
- 非常に丁寧にご教示頂きました。今後も案件は増えてくると思いますので引き続きご相談させて頂きたいと思っております。有難うございました。
- 基礎研究で色々と条件を振ったり試作状況を見てその場で判断して補足的な試作ができるので有意義でした。1日で完結して試作できるのも良い点です。
- 自社だけでは到底得られなかった知見を手に入れる事が出来ました。大変感謝しております。
- アンケート期間中、何度か伺いまして商品クレームの原因分析をしていました。技術相談や装置使用にて原因究明できそうです。商品開発にもつながりそうなので大変助かりました。
- 所員の方は親切かつスキルが高く、大変お世話になりました。難易度の高い測定でしたが、結果を出すことができました。
- 細かくデータが頂けるので、ユーザーへの信頼度が高い。
- 必ずしも期待通りの結果ではなかったが、次の方向性を見出せて有意義。
- 現在、御所と共同研究を行っており、研究内容や技術相談を協力的に行っていただいております。
- 平素お世話になっております。得られたデータは開発や販売に反映され生かされています。

Q4. その他、ご要望等がありましたらお聞かせください。

- 担当者が 1 人しかいないため試験の依頼のアポがとりづらい。
- 電波暗室の予約がなかなか取れないので、夜間も対応してもらえると助かります。
- 機械の使用法の無料セミナーがあれば連絡がほしい。
- 環境試験装置の使用時に、業務時間外も試料へ通電させていただきたいです。
- 装置使用方法が職員によって違うことがある。統一してほしい。
- 予約がとりにくい装置があるので、できれば改善してほしい。
- 各地域のものづくりの支援に期待しております。とくにナノ材料の実用化に向けてご尽力願います。
- いつも親切丁寧にご対応いただき誠にありがとうございます。
- 共同研究の案件が浮かびましたら別途相談させてください。
- 対応が、依頼元の意向を尊重するもので、好印象である。
- 本研究所の更なる活用を考えたい。
- 今後も利用させていただきます。宜しく申し上げます。

以上

平成 2 9 年度

地方独立行政法人

大阪産業技術研究所和泉センター

ご利用に関する調査

報 告 書



はじめに

この調査は、(地独)大阪産業技術研究所(以下大阪技術研)和泉センターを日ごろからご利用いただいている企業の皆様に、ご利用の満足度や効果、ご意見・ご要望をお伺いすることにより、当研究所運営の改善策を検討し、より良いサービスを提供するために行ったものです。

(1) 調査の概要

- ◆ 調査期間：平成 29 年 12 月 12 日から平成 29 年 12 月 22 日
- ◆ 調査対象：平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までの期間に(地独)大阪技術研和泉センター(旧(地独)大阪府立産業技術総合研究所を含む)を4回以上ご利用された企業(ただし、平成 28 年度に実施した調査にご回答された企業は対象外としました。)
- ◆ 調査方法：大阪技術研和泉センターより郵送にて調査を依頼。企業様より郵送又は電子ファイルにて回答。
- ◆ 依頼・回答数：依頼数：863 社 回答数：344 社 (回答率 39.9%)

(2) 調査内容

- ① 回答企業の概要(資本金、従業員数、業種等)
- ② 利用目的と満足度及び不満点
- ③ 利用効果
- ④ 今後の事業展開への関心
- ⑤ 和泉センター(旧産技研)と森之宮センター(旧市工研)の統合効果
- ⑥ 大阪技術研和泉センターへのご意見・ご要望

調査結果

1. 回答企業の概要

1-1 所在地域

回答企業の所在地域は、大阪府内 239 社 (71.3%)、大阪府外 (近畿地域) 73 社(21.8%)、大阪府外 (近畿地域外) 23 社(6.9%)でした。(図 1-1)

また、所在地域の内訳は、図 1-2 のとおりでした。

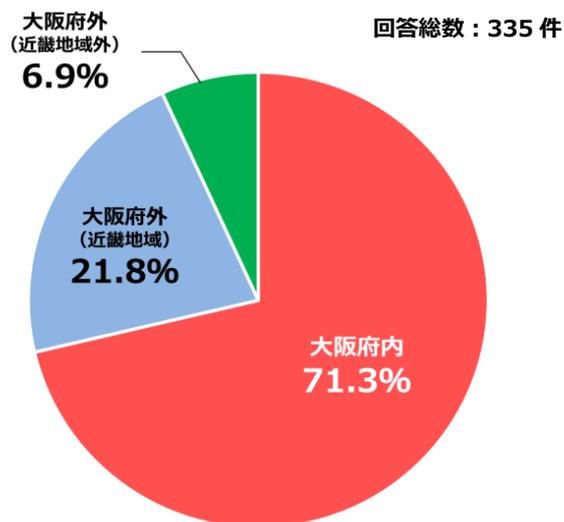


図 1-1 所在地域

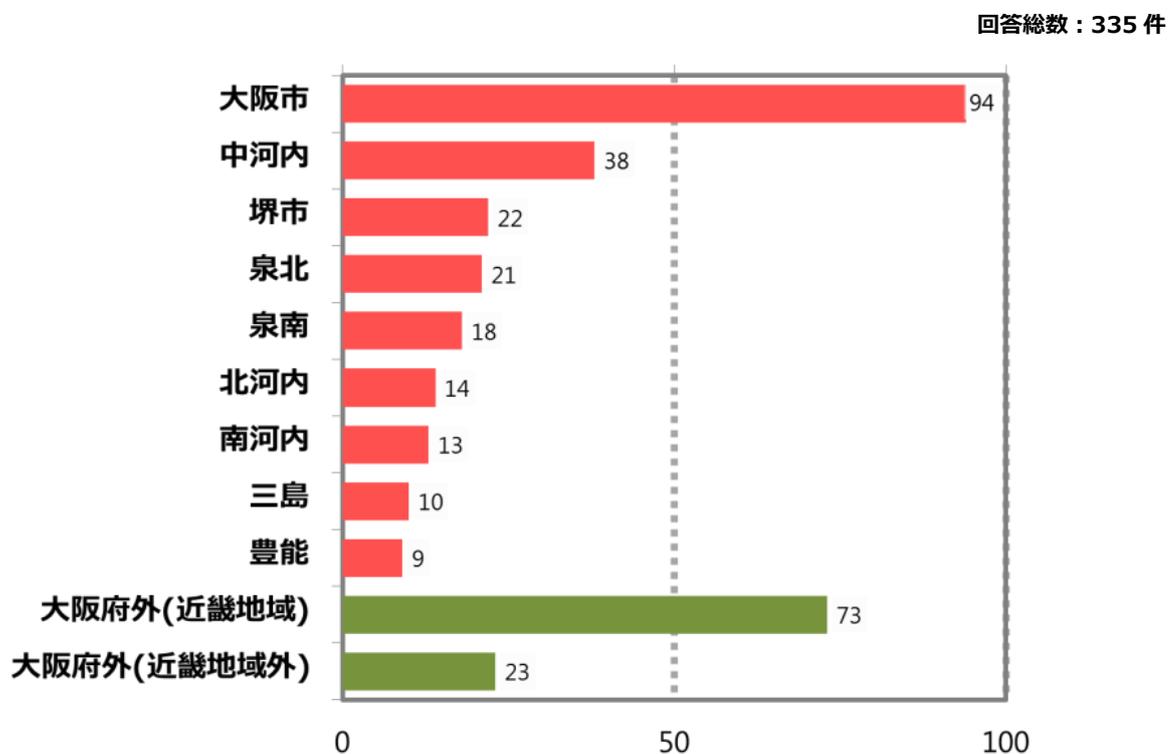


図 1-2 所在地域の内訳

1-2 企業規模（資本金、従業員数）

回答企業の企業規模は、中小企業が297社（86.8%）、大企業が45社（13.2%）という割合でした。（図2-1）

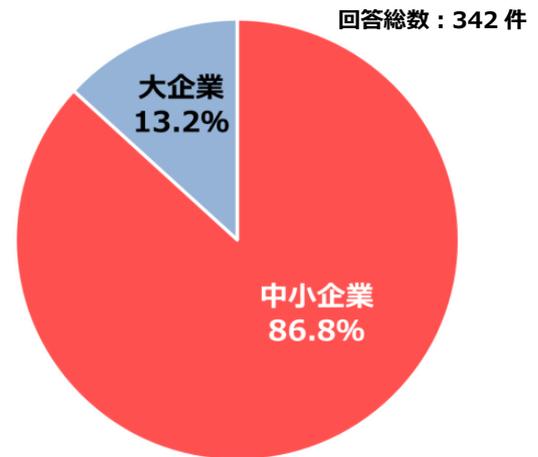


図 2-1 企業規模

また、資本金と従業員数の内訳は、図2-2に示すとおり、大企業を除くと「資本金3,000万円以上1億円未満、従業員30人以上100人未満」が46社（13.5%）と最も多く、次いで「資本金1,000万円以上3,000万円未満、従業員30人以上100人未満」が44社（12.9%）、「資本金3,000万円以上1億円未満、従業員100人以上300人未満」が38社（11.1%）の順でした。

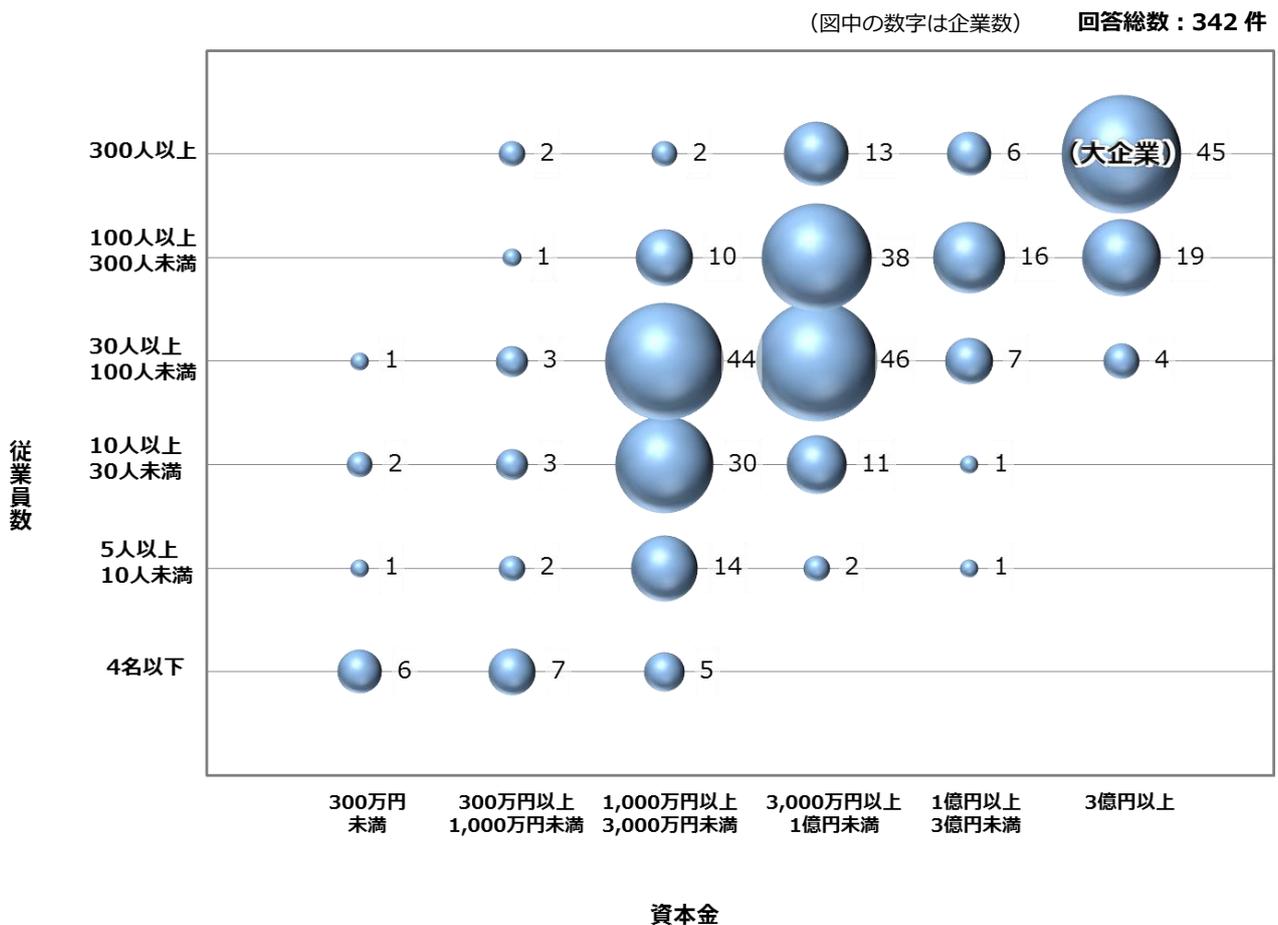


図 2-2 資本金と従業員数

1-3 業種

回答企業は、製造業 310 社(86.4%)、製造業以外 49 社(13.6%)でした。製造業の業種別は、図 3 に示すとおりでした。また、製造業以外は、建設業、運輸業等でした。

回答総数：359 件（複数選択）

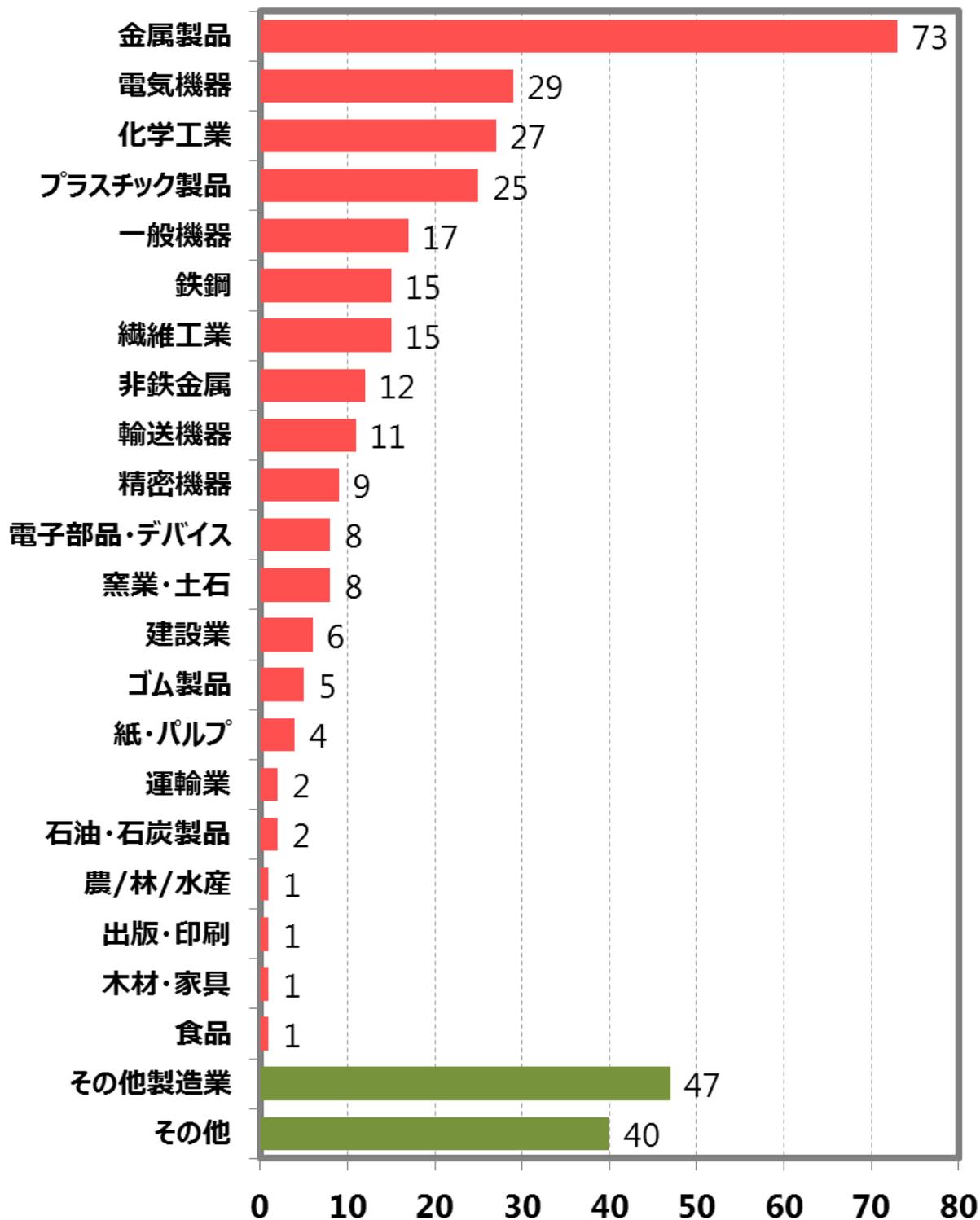


図 3 業種別の回答企業数

2. 利用目的と満足度及び不満点

2-1 大阪技術研和泉センターの利用目的

大阪技術研和泉センターの利用目的についてお伺いしたところ、337社から1,094件の回答（複数選択）がありました。

その内訳は、「製品評価」が229件(20.9%)と最も多く、次いで、「製品開発」が159件（14.5%）、「不良品の原因究明」が153件(14.0%)、「製品改良」が117件(10.7%)、「製造品トラブルの原因究明」が103件(9.4%)の順でした。（図4）

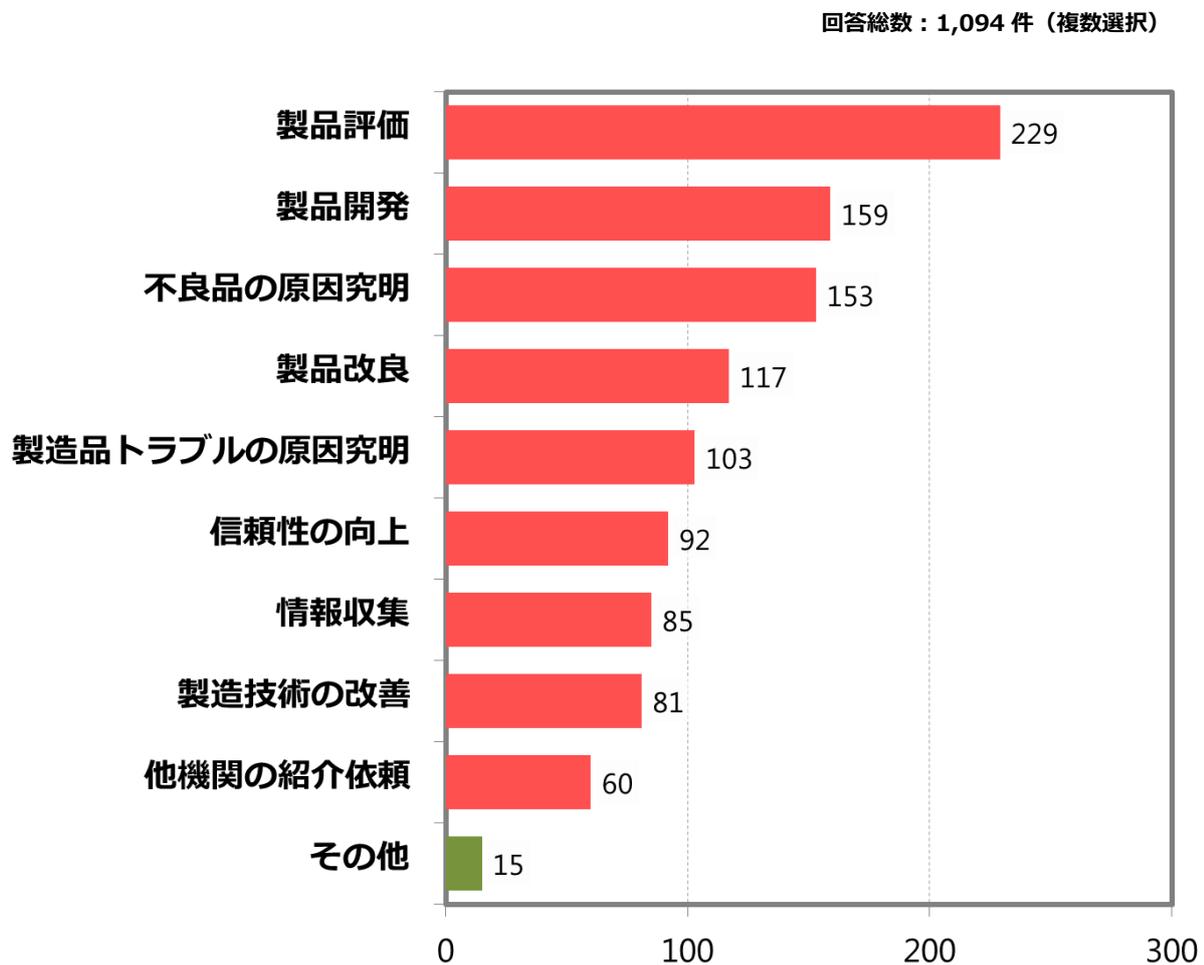


図4 大阪技術研和泉センターの利用目的

2-2 利用目的別の満足度

利用目的別の満足度についてお伺いしたところ、「おおむね満足」について「製品評価」が94.3%と最も高く、次いで、「製品改良」が93.2%、「製品開発」が93.0%、「製造品トラブルの原因究明」が91.3%の順でした。

また、「信頼性の向上」「不良品の原因究明」「情報収集」「他機関の紹介依頼」についても“おおむね満足”が80%以上でした。(図5)

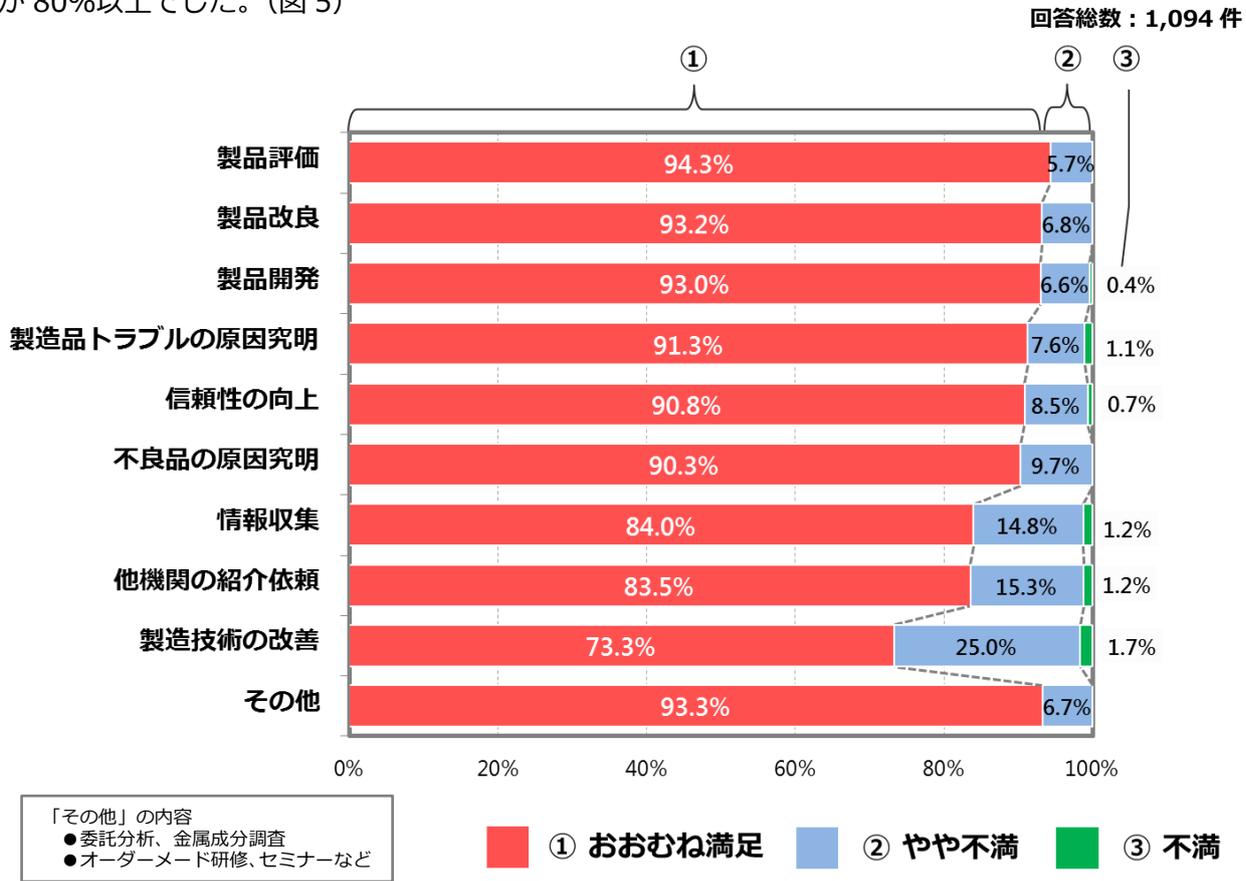


図5 利用目的別の満足度

2-3 利用目的全体の満足度

利用目的全体の満足度の割合は、「おおむね満足」が90.0%、「やや不満」が9.4%、「不満」が0.6%でした。(図6)

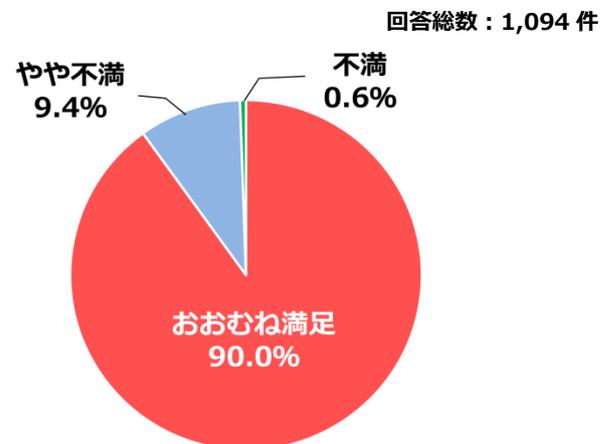


図6 利用目的全体の満足度

2-4 利用の際に不満を感じたことがあったか

大阪技術研和泉センターを利用した際に不満を感じたことがあったかをお伺いしたところ、328社から回答がありました。

その内訳は、「不満がなかった」が276社(84.1%)、「不満があった」が52社(15.9%)でした。(図7)

なお、平成28年度の調査では「不満があった」の回答割合は19.2%であり、不満があった割合は微減しました。

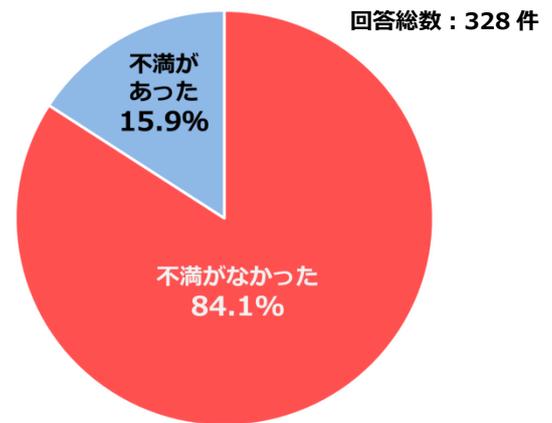


図7 不満を感じたことがあったか

2-5 不満を感じた理由

一方、「不満があった」と回答のされた52社(15.9%)の企業に不満を感じた理由をお伺いしたところ、75件の回答(複数選択)がありました。

その内訳は、「希望する日時に設備機器が利用できなかった」が22件(29.3%)、「利用したい設備機器がなかった」が14件(18.7%)、「料金が高い」が9件(12.0%)と、これら3つの理由が全体の6割を占めました。(図8)

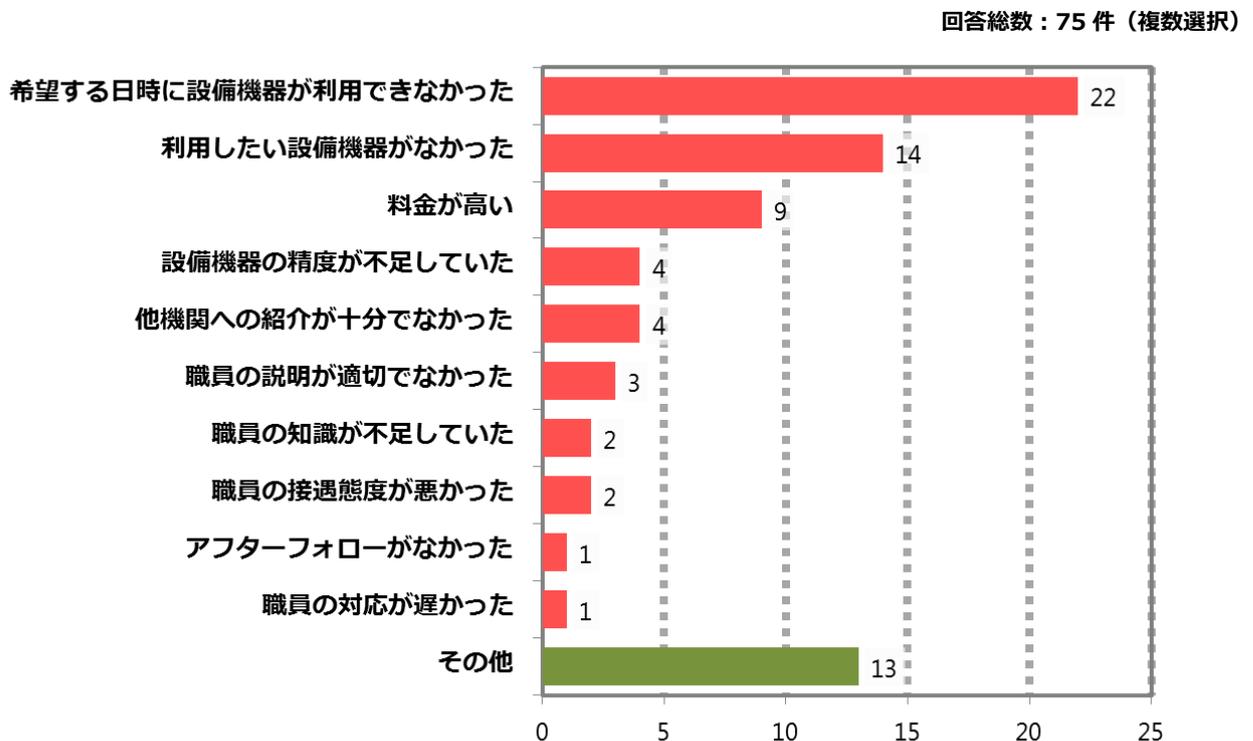


図8 利用の際に不満を感じた理由

3. 利用効果

3-1 製品開発または製品改良への寄与

製品開発または製品改良の目的で大阪技術研和泉センターを利用した企業に、製品開発または製品改良に結びついたかについてお伺いしたところ、253件の回答がありました。

その内訳は、図9のとおりでした。

回答総数：253件

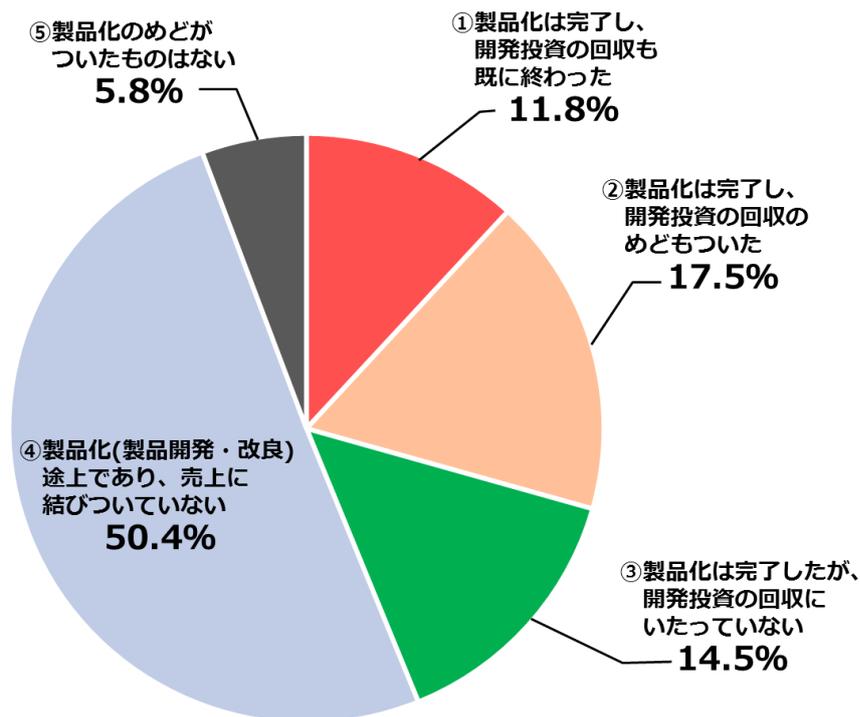


図9 製品開発または製品改良への寄与

次に、この設問に対する回答の年度別の推移を見てみると、図 10 のとおりです。

製品化が完了したとの回答の合計(①+②+③)は 100 社となり、その割合は平成 28 年度の 34.0%から 43.8%に増加しました。

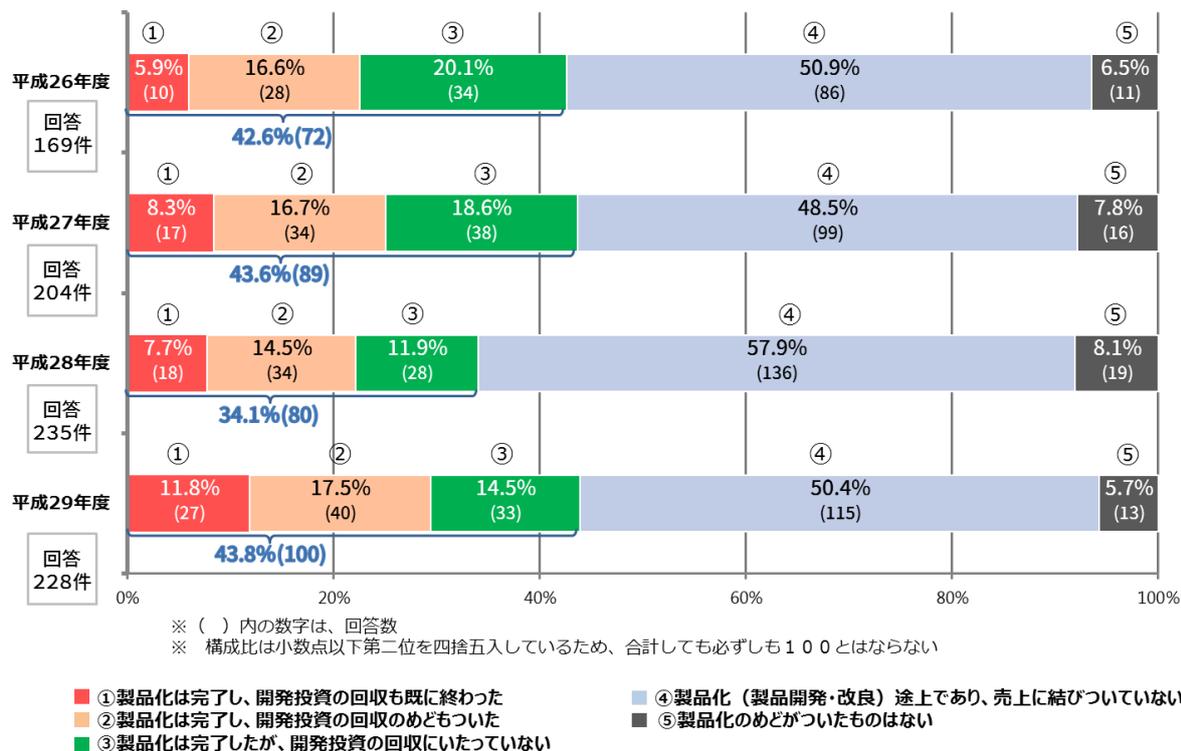


図 10 製品開発または製品改良への寄与の推移（過去 4 年間）

また、製品化（製品開発・改良）のために大阪技術研を利用した事例を差し支えない範囲で伺ったところ、82 社から回答がありました。代表的な事例（抜粋・要約）は、表 1 のとおりです。

表 1 製品化（製品開発・改良）のため大阪技術研を利用した事例（抜粋・要約）

<p>【技術相談等】</p> <p>機械部品の精密加工のアドバイスを受けた結果、活用範囲が広がり、受注につながった。 アドバイスをもらい、プロセス改良（成膜ーリサイクル）に役立った。 メッキ評価に対するアドバイスを受け、製品改良に結びついた。 大阪技術研で電磁ノイズ対策、振動対策を行い、産業用機器の製品化に結びついた。</p>
<p>【依頼試験】</p> <p>自動車部品の開発にあたり、試作品及び金型量産品の強度確認を依頼した結果、改良に結びついた。 車両の放熱塗料に関するデータを収集し、製造メーカーでの構造検討の資料となりました。</p>
<p>【共同研究・受託研究】</p> <p>大阪技術研とセンサ材料に関してアドバイスを受けながら共同開発し、製品開発に結びついた。 大阪技術研で機器利用、受託研究などすることにより、腐食性に優れた機器部品を作れた。</p> <p>※回答した企業が特定されないように、回答内容の一部を抜粋し、要約して記載しています。</p>

3-2 利用によりコスト削減に役立った分野

“製品開発”または“製品の生産”において、大阪技術研和泉センターを利用したことによりコスト削減に役立った分野についてお伺いしたところ、267件の回答（複数選択）がありました。

“製品開発”においては196件の回答があり、「設備投資」においてコスト削減に役立ったのが132件（67.3%）で最も多い分野でした。（図11-1）

“製品の生産”においては71件の回答があり、「設備投資」においてコスト削減に役立ったのが41件（57.7%）で最も多い分野でした。（図11-2）

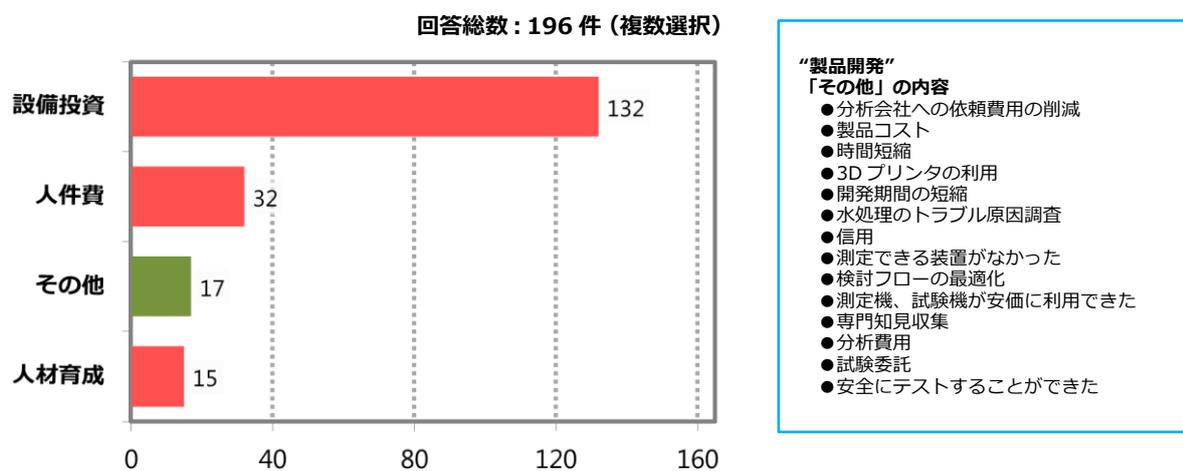


図 11-1 “製品開発”におけるコスト削減に役立った分野

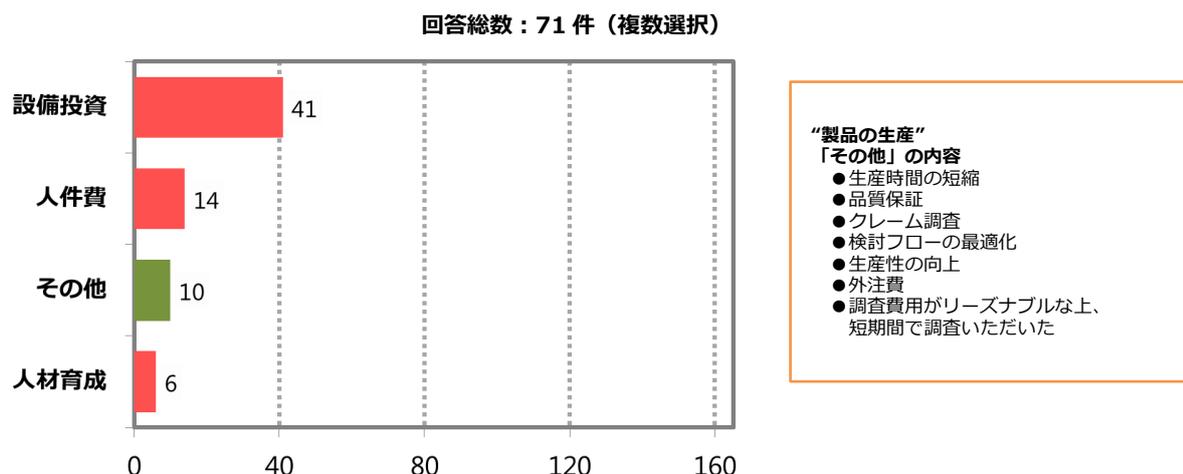


図 11-2 “製品の生産”におけるコスト削減に役立った分野

3-3 大阪技術研和泉センターの利用によるメリットの金額換算

大阪技術研和泉センターの利用により売上げ増加やコスト削減等に役立ったメリットを、表2に例示した内容で金額に換算して回答いただいたところ、145件の回答がありました。(図12)

表2 大阪技術研の利用によるメリットの例示

装置使用や依頼試験により、自社で試験を実施する場合に比べて設備投資費や人件費を〇〇万円削減することが出来た。	
技術相談により、製造工程の合理化や、不良率の低減、故障の原因究明、クレーム対策等の課題が解決でき、〇〇万円のコスト削減につながった。	
依頼試験や高度受託研究を利用することにより、製品の性能向上や製品開発が完了したため、〇〇万円の売上げ増加やライセンス収入が見込める。	
依頼試験等により製品の品質管理を行うとともに、試験結果を宣伝することにより〇〇万円売上げが増加した。	
セミナーや講習会への参加、研修生制度の利用などにより自社の人材育成に関する経費を〇〇万円削減することができた。	

また、利用によるメリットの1社あたりの平均金額は、約650万円でした。なお、平成28年度の調査では、平均金額は約631万円であり、微増しています。

回答総数：145件（複数選択）

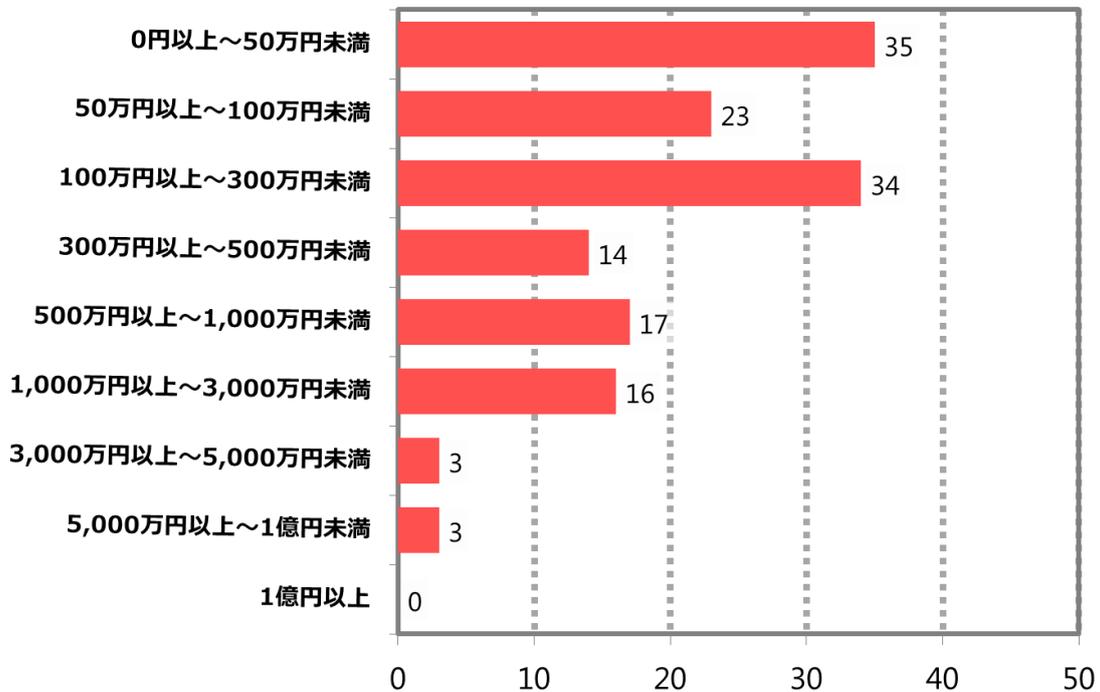


図12 大阪技術研和泉センターの利用によるメリットの金額換算

4. 今後の事業展開への関心

興味・関心のある事業（サービス）

平成 30 年度以降に大阪技術研が取組むことを検討している事業について、興味・関心のあるものについて表 3 に例示した内容でお伺いしたところ、252 社から 416 件の回答（複数選択）がありました。（図 13）

表 3 大阪技術研が検討している事業の例示

事業展開の概要	
企業の海外展開を支援する事業	EMC 指令、CE マーキング等の国際規格に対応する相談や評価試験の充実など。
オープンイノベーションに関する事業	大阪技術研が有する技術シーズや大学・企業間ネットワークを生かした新たな研究開発など。
中小企業の人材育成に関する事業	競争力強化に向けた中小企業の技術力向上を目的とする人材育成に関する事業など。
企業支援の一層の充実に向けた事業	大阪技術研の開放研究室の利用促進や企業製造現場に職員を派遣する事業など。
先導的な研究開発を支援する事業	医療・介護、ロボット、IoT、環境技術等、企業が行う先導的な研究開発を支援する事業など。

「中小企業の人材育成に関する事業」が 104 件(25.0%)と最も多く、次いで「オープンイノベーションに関する事業」が 85 件(20.4%)、「企業支援の一層の充実に向けた事業」と並んで「先導的な研究開発を支援する事業」がともに 78 件(18.8%)、「企業の海外展開を支援する事業」が 71 件(17.1%)の順でした。

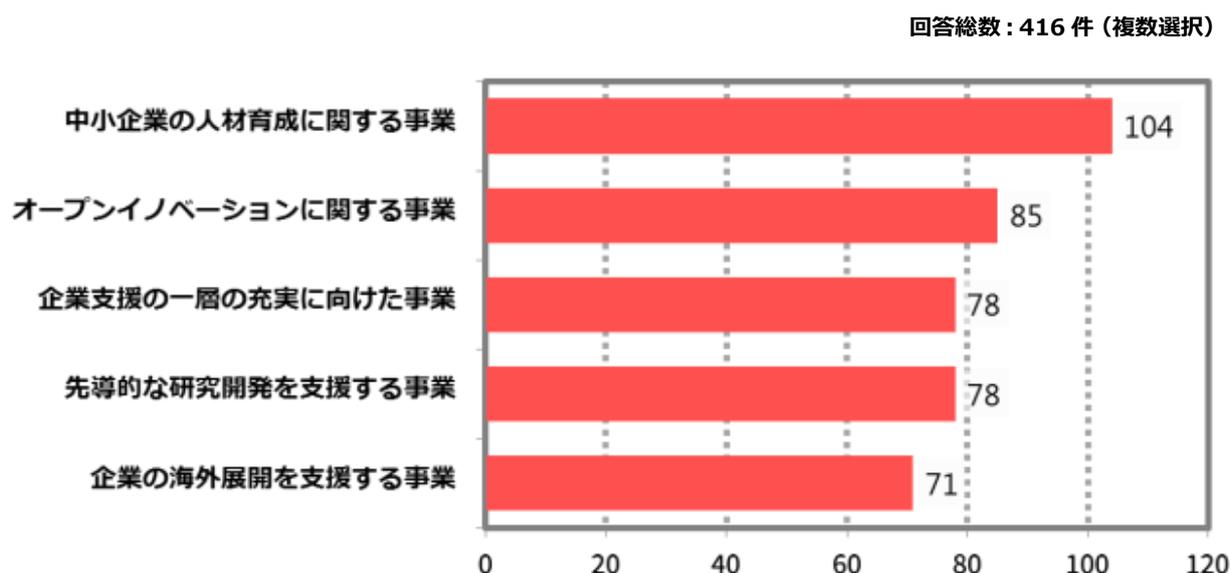


図 13 興味・関心のある大阪技術研の事業

5. 和泉センター（旧産技研）と森之宮センター（旧市工研）の統合効果

5-1 森之宮センター（旧市工研）の利用の有無

森之宮センター（統合前の旧大阪市立工業研究所を含む）の利用の有無についてお伺いしたところ、315社の回答がありました。（図14）

その内訳は、「利用したことがある」が82社（26.0%）、「利用したことがない」が233社（74.0%）でした。

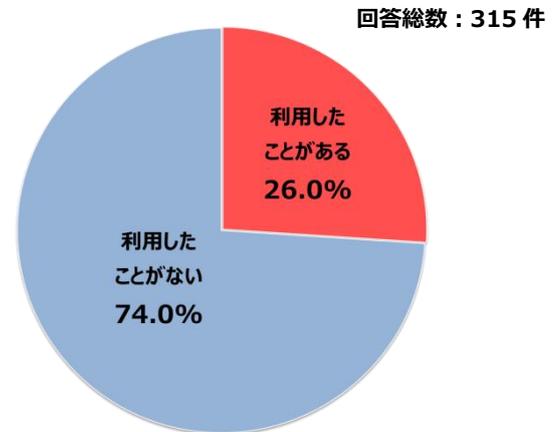


図14 森之宮センターの利用有無

5-2 統合してよかったと思われる点

森之宮センター（統合前の旧大阪市立工業研究所を含む）を利用したことがあると回答した82件（26.0%）の企業に、和泉センター（旧産技研）と森之宮センター（旧市工研）の統合について、統合してよかったと思われる点をお伺いしたところ、73件（複数選択）の回答がありました。

その内訳は「統合により対応技術分野が広がった」が27件（37.0%）と最も多く、次いで「両センター一体となった支援を受けられる」が19件（26.0%）、「他方のセンターの紹介が受けやすくなった」が8件（11.0%）、「両センターの情報発信力が強化された」が5件（6.8%）の順でした。（図15）

また、「その他」14件（19.2%）では、「設備利用で複数選択が可能となり、短納期が可能になった」「装置が空いていた」他、「統合した効果を感じない」「共有化、統一化してほしい」「カードの利用など利用申込方法を共通化してほしい」などのご意見がありました。

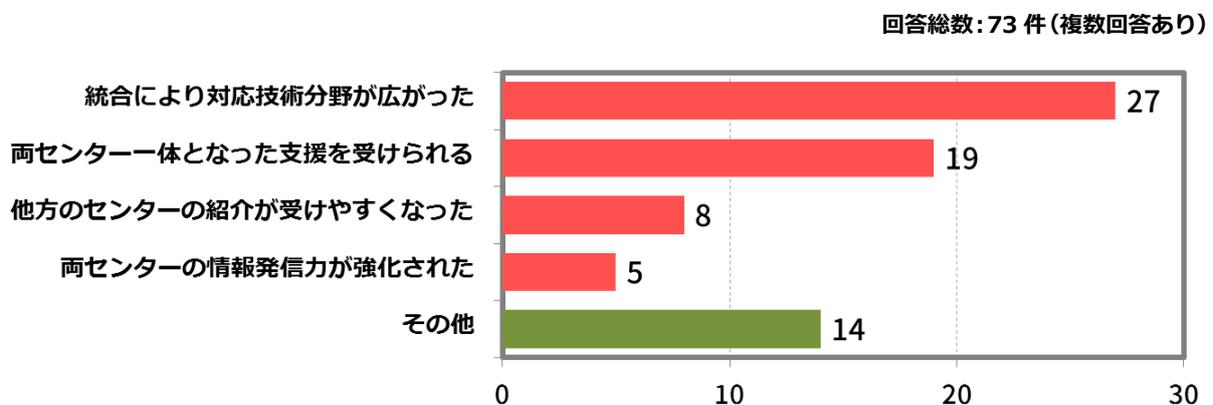


図15 統合してよかった点

6. 大阪技術研へのご意見・ご要望

6-1 研究テーマ、技術分野、導入希望機器、技術講習会へのご意見・ご要望

ご意見、ご要望を記述式でお伺いしたところ、56社からご回答をいただきました。

回答内容を分類すると、図16のとおりでした。

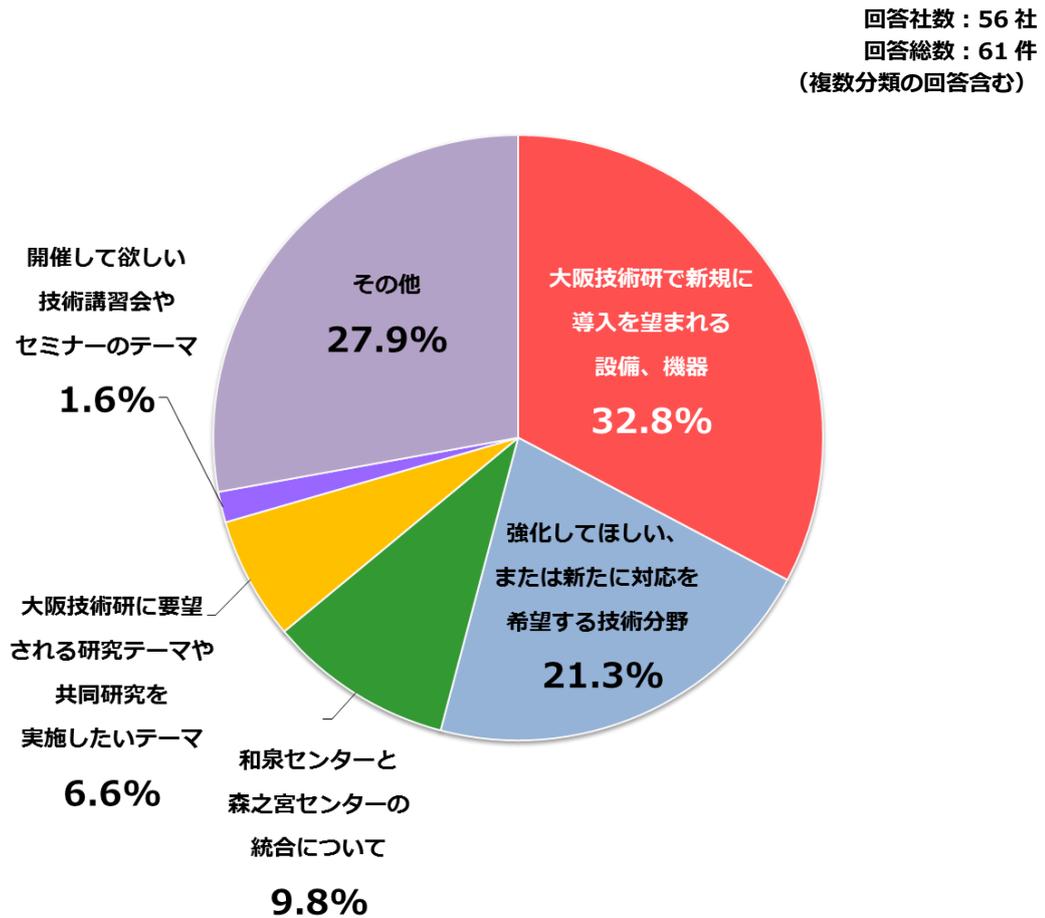


図16 研究テーマ、技術分野、導入希望機器、技術講習会へのご意見・ご要望

6-2 その他のご意見・ご要望

前問（6-1）に当てはまらないご意見・ご要望を記述式でお伺いしたところ、57社からご回答をいただきました。

回答内容を分類すると、図17のとおりでした。

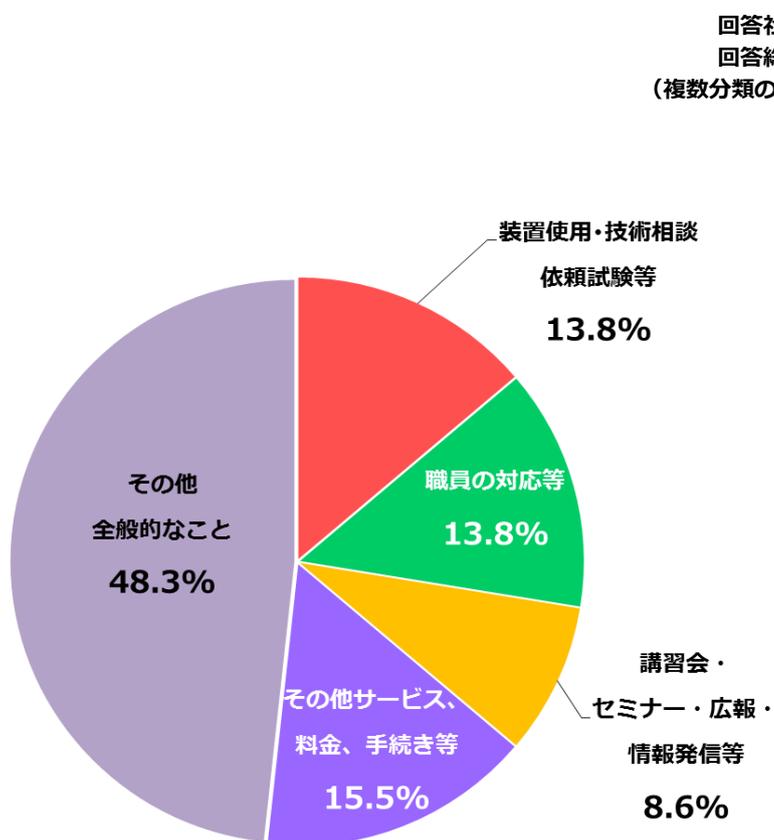


図17 その他ご意見・要望

まとめ

■ 利用目的と満足度及び不満点

大阪技術研和泉センターの利用目的については、「製品評価」が最も多く、次いで「製品開発」、「不良品の原因究明」の順でした。

また、満足度については、ほとんどの利用項目で、“おおむね満足”の割合が80%から90%以上であり、全体の満足度は“おおむね満足”が90.0%でした。

一方、大阪技術研和泉センターを利用する際に「不満があった」との回答は、15.9%でした。

不満を感じた理由としては、「希望する日時に設備機器が利用できなかった」が一番多く、次いで「利用したい設備機器がなかった」、「料金が高い」という順でした。

■ 利用効果

大阪技術研和泉センターの利用により、売上げ増加やコスト削減等に役立ったメリットを金額換算した値は、1社あたりの平均金額で約650万円となり、平成28年度の調査での平均金額（約631万円）と比較すると、微増しています。

■ 今後の事業展開への関心

今後重点的に取組むことを検討している事業について、関心のあるものをお伺いしました。「中小企業の人材育成に関する事業」の回答が最も多く、次いで「オープンイノベーションに関する事業」、「企業支援の一層の充実に向けた事業」「先導的な研究開発を支援する事業」という順で関心が高いことが分かりました。

アンケート結果を踏まえて、サービス内容の改善に取り組んでまいりますので、より一層のご支援・ご利用をお願いいたします。

最後に、今回のアンケートにご協力いただきました回答企業の皆さまに厚く御礼申し上げます。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

(地独)大阪産業技術研究所 経営企画本部 顧客サービス部

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

電話 0725-51-2518 FAX 0725-51-2520

新電波暗室竣工記念式典・講演会・見学会 開催報告

1. 開催日 平成 30 年 3 月 27 日 (日)
2. 会場 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 和泉センター
3. 内容
 - ① 新電波暗室竣工記念式典
 - (1) 時間 10:30～12:00
 - (2) 内容 記念式典(テープカット)および新電波暗室の披露(概要説明、内覧)
 - (3) 出席者数 45名
 - ② 新電波暗室竣工記念講演会・見学会
 - (1) 時間 13:15～16:50
 - (2) 内容
 - <第一部 記念講演会>
 - 講師：兵庫県立大学大学院工学研究科電気系工学専攻 教授 畠山賢一氏
 - 題目：『電磁波利用技術の発展と電波暗室、電波吸収体開発の歴史』
 - <第二部 見学会>
 - 新電波暗室をはじめとする研究所主要機器の解説
 - (3) 出席者数 152名



知的財産出願・保護一覧(全体)

添付資料 5

種別	名称(特許出願は出願公開後に名称を公開)	出願日又は承継日	代表発明者 所属研究部
1	特許出願	2017/4/14	有機材料
2	特許出願	2017/4/26	環境技術
3	特許出願	2017/5/9	生物・生活材料
4	特許出願	2017/5/12	物質・材料
5	特許出願	2017/5/24	環境技術
6	特許出願	2017/6/6	加工成形
7	特許出願	2017/6/16	電子材料
8	特許出願	2017/6/30	有機材料
9	特許出願	2017/7/19	電子・機械システム
10	特許出願	2017/8/7	環境技術
11	特許出願	2017/9/1	電子材料
12	特許出願	2017/9/11	物質・材料
13	特許出願	2017/9/19	高分子機能材料
14	特許出願	2017/9/19	高分子機能材料
15	特許出願	2017/9/22	加工成形
16	特許出願	2017/9/22	高分子機能材料
17	特許出願	2017/9/22	高分子機能材料
18	特許出願	2017/9/27	加工成形
19	特許出願	2017/10/3	加工成形
20	特許出願	2017/10/24	応用材料化学
21	特許出願	2017/10/30	応用材料化学
22	特許出願	2017/11/2	応用材料化学
23	特許出願	2017/11/27	加工成形
24	特許出願	2017/11/28	加工成形
25	特許出願	2017/11/28	環境技術
26	特許出願	2017/12/7	高分子機能材料
27	特許出願	2017/12/18	加工成形
28	特許出願	2017/12/25	加工成形

29	特許出願		2017/12/28	金属表面处理
30	特許出願		2017/12/28	金属表面处理
31	特許出願		2017/12/28	金属表面处理
32	特許出願		2018/1/11	生物・生活材料
33	特許出願		2018/1/15	融合研究チーム
34	特許出願		2018/1/25	高分子機能材料
35	特許出願		2018/1/25	電子材料
36	特許出願		2018/1/31	高分子機能材料
37	特許出願		2018/2/8	高分子機能材料
38	特許出願		2018/2/14	金属表面处理
39	特許出願		2018/3/28	電子材料
40	特許出願		2018/3/28	電子材料
41	特許出願		2018/3/30	有機材料
42	営業秘密	光ゲル微粒子、ゲル微粒子を用いた樹脂系複合材料およびこれらの製造方法	2017/10/25	高分子機能材料
43	営業秘密	セラミックノズル	2018/2/20	物質・材料
44	営業秘密	金型用皮膜の形成法	2018/2/20	電子材料
45	営業秘密	熱硬化性樹脂組成物および熱硬化性樹脂	2018/3/6	有機材料
46	営業秘密	光学部品の検査方法	2018/3/6	環境技術

題 目	研究期間	共同開発事業者	担当者
材料表面の高生体親和性化技術の確立	27.12.22～29.10.31	株式会社ソフセラ	高分子機能材料研究部 木本正樹、吉岡弥生、林 寛一、陶山 剛 金属表面処理研究部 西村 崇
新方式ミシンの開発	28.12.9～30.10.31	ヤマトマシン製造株式会社	製品信頼性研究部 伊藤盛通、松本元一、田中健一郎
高性能レーザー自動水準器と測定システムの開発	30.1.31～31.12.31	LBコア株式会社	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎 加工成形研究部 萩野秀樹、山口拓人
超微粒子化を可能とする乾式粉碎機の開発	30.2.1～32.1.31	株式会社ダルトン	高分子機能材料研究部 道志 智、舘 秀樹 応用材料化学研究部 陶山 剛

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
基盤研究 86件	CAEを利用したレーザ肉盛りの最適化技術の開発	29.4.1~31.3.31	加工成形研究部 萩野秀樹、山口拓人、四宮徳章 金属材料研究部 小栗泰造	
	ウレタンゴムの精密切削加工技術の開発	28.4.1~30.3.31	加工成形研究部 安木誠一、川村誠、渡邊幸司、柳田大祐	
	放電加工による焼結ダイヤモンドの表面テクスチャリング技術の開発	28.4.1~30.1.23	加工成形研究部 柳田大祐、渡邊幸司、南久 技術サポートセンター 出水敬	
	希薄アセチレンガスをを用いた真空浸炭速度に及ぼす合金元素の影響	29.4.1~30.3.31	金属材料研究部 星野英光	
	鋼に高品位硬化層を形成する新規ガス浸炭プロセスの開発	27.4.1~30.3.31	金属材料研究部 横山雄二郎	
	安価・高強度・快削β型チタン合金の開発	29.4.1~31.3.31	金属材料研究部 道山泰宏、辰巳亮太	
	主成分分離による含有成分分析の高精度化の検討	29.4.1~31.3.31	金属表面処理研究部 塚原秀和 応用材料化学研究部 中島陽一	
	鉄鋼とアルミニウムのろう付技術の開発	29.4.1~31.3.31	金属表面処理研究部 岡本明 金属材料研究部 武村守 加工成形研究部 萩野秀樹	
	電析法を用いた金属酸化物触媒の組成および形態の制御に関する研究	29.4.1~32.3.31	金属表面処理研究部 西村崇、斉藤誠	
	優環境性を指向した水銀フリー参照電極の開発	29.4.1~31.3.31	金属表面処理研究部 斉藤誠、西村崇	
	鉄鋼材料表面に生成する皮膜に関する研究	27.4.1~30.3.31	金属表面処理研究部 左藤真市、佐谷真那美	
	超硬質クロムめっきの適用範囲拡大のための厚膜化の検討	28.4.1~30.3.31	金属表面処理研究部 林彰平、中出卓男、長龍敬行	
	Ag微粒子分散DLC膜のLow-eフィルムへ向けた検討	29.4.1~31.3.31	電子・機械システム研究部 近藤裕佑 製品信頼性研究部 伊藤盛通	
	電着絶縁膜を用いた高感度静電容量式タッチセンサの開発	29.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 中山健吾、金岡祐介	
	レアメタルフリー酸化物材料を用いた電子デバイスの開発	29.4.1~32.3.31	電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一、寛芳治、 山田義春 研究管理監 櫻井芳昭	
	磁性半導体を用いた熱電式ガスセンサの開発	29.4.1~32.3.31	電子・機械システム研究部 山田義春、佐藤和郎	
	温度補償素子集積型高温小型オイルレス圧力センサの開発	28.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 寛芳治、佐藤和郎 金属材料研究部 小栗泰造	
	非破壊検査装置用小型MEMS超音波アレイセンサの開発	28.4.1~31.3.31	電子・機械システム研究部 田中恒久、村上修一、佐藤和 郎、金岡祐介、宇野真由美	
	5軸摩擦攪拌接合装置による曲線接合を支援するシステムの開発	28.4.1~31.3.31	電子・機械システム研究部 大川裕蔵、赤井亮太、北川貴弘	
	電着薄膜の作製条件解明による光学特性改善とマイクロレンズを用いた 応用技術開発	28.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 金岡祐介、佐藤和郎、村上修 一、中山健吾 製品信頼性研究部 山東悠介 高分子機能材料研究部 田中剛 研究管理監 櫻井芳昭	
	筐体内部の音源位置同定に関する研究	28.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 喜多俊輔、赤井亮太、金岡祐 介、北川貴弘、製品信頼性研究部 津田和城	
	回転ミラー式ホログラフィック3Dディスプレイの性能向上	29.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一、金岡祐介	
	絶縁材料の電荷蓄積過程の解明	29.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 岩田晋弥、木谷亮太	
	人工磁性体によるノイズ抑制体の開発	29.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 伊藤盛通、松本元一、田中健一郎	
	非ガウス型3軸同時振動試験システムの開発	29.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 細山亮、津田和城、堀口翔伍	
	汎用ソフトを用いた蓄積疲労解析プログラムの開発と実データへの適用	29.4.1~30.3.31	製品信頼性研究部 津田和城、細山亮、堀口翔伍	
スタッフステーションにおけるストレスフリーな視・聴覚融合型サインの開発	28.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子 研究管理監 櫻井芳昭		
デジタルヒューマンモデルに基づいた動的体幹装具の動力学的性能評価	28.4.1~30.3.31	製品信頼性研究部 木谷亮太、山本 貴則		
統計値算出のための製品衝撃強さ試験の試験条件設計指針	28.4.1~30.3.31	製品信頼性研究部 堀口翔伍、津田和城、細山亮		
機能性凹凸状微粒子によるカラム用材料および分析技術の開発	29.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 林寛一、吉岡弥生		

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
基盤研究 86件続き	セラミックス接合技術の開発	29.4.1~32.3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則 金属材料研究部 田中努	
	粒子複合化による高機能材料の開発	29.4.1~31.3.31	応用材料化学研究部 長谷川泰則、園村浩介、尾崎友厚、 陶山剛	
	ヒーター用高温断熱材料の調査および基礎研究	29.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚、陶山剛、稲村偉、山口真 平、片桐一彰	
	次世代の省・蓄・創エネルギー技術の開発	29.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 片桐一彰、山口真平、永廣卓哉	
	難揮発性添加剤の分析	28.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 小河宏、吉岡弥生、林寛一	
	固定床ガス化方式を用いた小型バイオマスボイラーの開発	27.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 山口真平、片桐一彰、永廣卓哉	
	セラミックス材料への積層造形技術の適用	28.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 陶山剛、尾崎友厚 加工成形研究部 吉川忠作	
	除染廃棄物仮置場用大型土のうの吊りベルト補強方法の開発	29.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 西村正樹	
	高い耐熱性を有する粘着剤の探索	28.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 館 秀樹	
	剛直な骨格を利用したイオン伝導性材料の開発	29.4.1~31.3.31	高分子機能材料研究部 中橋明子、木本正樹 研究管理監 櫻井芳昭	
	生ゴミ用防臭・消臭剤の開発	26.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司、陰地威史	
	近赤外領域に吸収をもつホール輸送層を用いたペロブスカイト太陽電池の 開発	28.4.1~31.3.31	高分子機能材料研究部 森隆志、田中剛	
	洗剤および界面活性剤に関する研究 高極性溶媒に対する低分子ゲル化・増粘剤の開発と会合体形成機構の 解明	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、懸橋理枝、東海 直治	
	洗剤および界面活性剤に関する研究 様々な溶液でゲル化・増粘可能な機能性界面活性剤の開発	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、懸橋理枝、東海 直治	
	有機機能性材料の開発と応用に関する研究 新規ポルフィリノイド系有機半導体の開発	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、高尾優子、森脇 和之	
	太陽電池材料など機能性材料開発に関する研究 炭素ナノ材料の可溶化を指向した新規光化学修飾反応の開発	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、高尾優子、森脇 和之、伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、物質・材 料研究部 籠 恵太郎	
	環境に配慮した新合成プロセス開発 新規エポキシ樹脂材料の開発のためのオレフィン酸化反応の開発とモノ マー合成への応用	26.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、三原正稔、中井 猛夫	
	環境に配慮した新合成プロセス開発 フロー・マイクロ合成法の利用による化成品や機能性材料の合成法の開 発	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平	
	環境に配慮した新合成プロセス開発 フローマイクロリアクターを用いたガスポンペリー還元反応の開発	29.4.1~32.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平	
	熱硬化性樹脂の高機能化に関する研究 環状オリゴマー構造を基盤とした新規ネットワークポリマーの創製	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 大塚恵子、木村 肇、米川盛 生	
	脂質の高機能・高付加価値化に関する研究 微生物の菌体成分を利用した新規機能性脂質の創出	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光	
	オレオマテリアルの高機能・高付加価値化に関する研究 環状オリゴ糖と高分子機能を組み込んだマイクロ/ナノカプセルによる刺激 応答性徐放材料の開発	29.4.1~32.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、川野真太郎	
	ライフイノベーションに役立つ高信頼性分析評価技術に関する研究 新規高分子マトリクスを用いた質量分析の高度化に関する研究	29.4.1~32.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、川野真太郎	
	バイオ技術による高機能・高付加価値糖質の開発に関する研究 糖質酸化活性を有する微生物の開発に関する研究	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 村上 洋、木曾太郎、 桐生高明	
	高齢社会に役立つ食品素材・加工技術の開発 タンパク質を素材に用いた食品加工用添加剤の開発	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎、渡辺 嘉、 山内朝夫	
	環境調和型プロセスによるエネルギー創製デバイス用酸化物膜の開発 水溶液プロセスによるジルコニア構造体膜の作製と応用	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 千金正也、谷 淳一、品川 勉	
	表面特性制御による革新的エネルギーデバイス要素材料の開発 光電変換材料を利用する新規水素貯蔵システムの開発	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾	
	表面特性制御による革新的エネルギーデバイス要素材料の開発 無電解めっきによる銅-スズ合金マイクロチューブ集合体の創製	29.4.1~32.3.31	電子材料研究部 藤原 裕、小林靖之、池田慎 吾	
	グリーンプロセスを志向したナノマテリアルの応用 アニオンの超微量定量法の構築	27.4.1~30.3.31	電子材料研究部 千金正也、柏木行康、齊藤 大志	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
基盤研究 86件続き	次世代エネルギー変換材料の開発 高容量負極活物質を用いた硫化物系全固体電池の高性能化	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理	
	グリーンプロセスを志向したナノマテリアルの応用 銀ナノインクを用いた導電膜の作製と評価	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 千金正也、柏木行康、斉藤大志	
	エレクトロニクスデバイス創出のための高分子薄膜・微粒子材料の開発 プラズマ処理および交互積層法等によるポリマーフィルムの表面修飾技術の開発	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充	
	多様な元素を活用したハイブリッド高分子材料の開発 センシング機能を組み込んだ高分子ハイブリッド薄膜材料の創製	29.4.1~32.3.31	電子材料研究部 中村優志、御田村紘志、渡瀬星児	
	プラスチック成形品の高付加価値化に関する研究 射出成形品への微細形状転写技術の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 泊 清隆、笹尾茂広、籠 恵太郎	
	環境適応型高性能プラスチック材料の開発に関する研究 ポリマーアロイ化によるポリ乳酸の強靱化に関する研究	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 泊 清隆、笹尾茂広、籠 恵太郎	
	環境適応型高性能プラスチック材料の開発に関する研究 構造制御したポリエステル精密合成とバイオマスエンブラの開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周	
	高機能プラスチック材料の開発と応用に関する研究 相溶化剤の高度利用による高耐候性ポリマーブレンドの開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史、笹尾茂広、籠 恵太郎	
	高機能プラスチック材料の開発と応用に関する研究 ナノカーボン材料の分散性制御による高機能複合樹脂の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 泊 清隆、笹尾茂広、籠 恵太郎	
	高機能プラスチック材料の開発と応用に関する研究 優れた熱物性をもつ高分子複合材料の開発	26.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周	
	機能性金属材料の開発と応用に関する研究 生体セラミックスを分散したマグネシウム系複合材料の開発	28.4.1~30.3.31	物質・材料研究部 武内 孝、渡辺博行、長岡亨、木元慶久	
	機能性金属材料の開発と応用に関する研究 摩擦攪拌プロセスによる高機能マグネシウム系材料の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 武内 孝、渡辺博行、長岡亨、木元慶久	
	機能性金属材料の開発と応用に関する研究 摩擦攪拌加工用工具の長寿命化に関する研究	28.4.1~30.3.31	物質・材料研究部 福角真男、山田信司、長岡亨、木元慶久、水内 潔	
	機能性金属材料の開発と応用に関する研究 放電プラズマ焼結技術を用いる金属系放熱材料のプロセッシング	28.4.1~30.3.31	物質・材料研究部 水内 潔、田中基博	
	高機能プラスチック材料の開発と応用に関する研究 高分子系サーマルマネージメント材料の開発	28.4.1~30.3.31	物質・材料研究部 上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周、水内 潔	
	シミュレーションを利用した材料やデバイスの構造設計に関する研究 フレキシブルな繊維強化プラスチックの開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 水内 潔、田中基博、山田信司	
	環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 化学的賦活作用を採り入れたバイオマス活性炭の開発	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 森田美幸、岩崎 訓、長谷川貴洋、福原知子、丸山 純、丸山翔平	
	環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 塩類を援用した温度制御ハイドロゲルの機能向上と実用化に向けた研究	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 森田美幸、岩崎 訓、丸山純、長谷川貴洋、福原知子	
	微生物育種・制御技術を活用した環境調和プロセスの開発 耐熱性酵素を用いたアミノ酸類縁有用物質への変換	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中 勇人、駒 大輔	
	微生物育種・制御技術を活用した環境調和プロセスの開発 遺伝子操作技術を利用したポリビニルアルコール分解酵素の生産	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中 勇人、駒 大輔	
	無機系エコマテリアルの開発に関する研究 環境適応型の新規な耐食性・耐酸化性皮膜の開発	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 河野宏彰、野呂美智雄、電子材料研究部 藤原 裕	
	環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 微生物燃料電池用炭素電極材料の開発	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋	
	環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 次世代亜鉛空気電池のための空気極用炭素触媒の開発	29.4.1~32.3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋	
	環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 蓄電池の電極における充放電反応分布の解析に関する開発	29.4.1~32.3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋	
	高度センサ情報処理技術の開発と応用に関する研究 画像センシングによる人の行動認識に関する研究	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平	
	高度センサ情報処理技術の開発と応用に関する研究 官能評価の自動化に関する研究	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平	
	高度センサ情報処理技術の開発と応用に関する研究 情報フォトリソにおける撮像技術に関する研究	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平	
	環境に配慮した新合成プロセス開発 金属触媒を用いないカップリング反応に関する研究	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、三原正稔、中井猛夫、松元 深	
	熱硬化性樹脂の高性能化に関する研究 バイオマスを活用した熱硬化性樹脂の開発	28.4.1~32.3.31	有機材料研究部 大塚恵子、木村 肇、米川盛生	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
発展研究 11件	高齢社会に役立つ食品素材・加工技術の開発 介護食作製に役立つ野菜軟化技術の開発	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 昌中芳郎、渡辺 嘉、 山内朝夫	
	グリーンプロセスを志向したナノマテリアルの応用 ナノインクによる半導体基板上への直接パターン形成	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 千金正也、柏木行康、齊藤 大志	
	プラスチック成形品の高付加価値化に関する研究 アクティブ2次流動制御法による高外観射出成形品の製造技術	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史	
	高機能プラスチック材料の開発と応用に関する研究 金属の接着性を向上させる樹脂用改質剤の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田 哲周	
	機能性金属材料の開発と応用に関する研究 摩擦攪拌プロセスによるナノ組織超硬合金の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 武内 孝、渡辺博行、長岡 亨、木元慶久	
	シミュレーションを利用した材料やデバイスの構造設計に関する研究 異種材料接合体への数値解析技術の適用	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 山田信司、武内 孝、長岡 亨、木元慶久、福角真男	
	シミュレーションを利用した材料やデバイスの構造設計に関する研究 非接地型力覚呈示デバイスを用いた方向誘導装置の開発	28.4.1~32.3.31	物質・材料研究部 武内 孝、渡辺博行、長岡 亨、木元慶久、山田信司	
	微生物育種・制御技術を活用した環境調和プロセスの開発 抗菌材料の機能維持に有効な素材の探索	28.4.1~32.3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中 勇人、駒 大輔	
	高精度な環境評価技術の開発 材料分析のための微量元素の簡易な定量方法の開発	28.4.1~31.3.31	環境技術研究部 河野宏彰、野呂美智雄	
	プロジェクト 研究 13件	医療用滅菌装置の開発	29.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 井川聡、中島陽一、増井昭彦 電子・機械システム研究部 赤井亮太、北川貴弘
医療用ドリルの開発		29.4.1~30.3.31	金属材料研究部 道山泰宏 加工成形研究部 安木誠一	
動的体幹装具の改良開発		28.7.1~31.3.31	製品信頼性研究部 山本貴則、木谷亮太 高分子機能材料研究部 西村正樹	
車いすからの離座・転倒防止警報装置の開発		28.7.1~31.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子、袖岡孝好	
医薬品(医薬品中間体)合成用触媒の開発		29.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 道志智、日置亜也子 応用材料化学研究部 陶山剛	
歯科用修復材料の開発		29.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 井上陽太郎、日置亜也子 応用材料化学研究部 林寛一	
材料表面の高生体親和性化技術の確立		28.7.1~29.12.1	応用材料化学研究部 吉岡弥生、陶山剛、林寛一 高分子機能材料研究部 日置亜也子、木本正樹 金属表面処理研究部 西村崇	
多視点動画像を用いたロボットへの動作教示データ生成に関する研究		29.4.1~32.3.31	電子・機械システム研究部 北川貴弘、赤井亮太、朴忠植、 大川裕蔵、金岡祐介、喜多俊輔	
ソフトマテリアルの機能制御と柔軟なエレクトロニクスへの応用		29.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 宇野真由美 高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀	
食品用ペットボトルから溶出する化学物質の摂取量の推定に関する研究		28.4.1~30.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 静間基博	
原料由来の膠の性質と用途に関する研究		28.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 木曾太郎、山内朝夫、 田中重光	
電極活性複合体の膜化・シート化技術の開発		25.7.1~30.4.30	電子材料研究部 高橋雅也、小林靖之、山本 真理、池田慎吾	
特殊水溶性樹脂を用いたノンVOCエッチ液の開発		27.9.25~30.3.5	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田 哲周、有機材料研究部 懸橋理枝	
特別研究 (科研費) 39件	外部刺激による可逆応答性を示す新規バイオベース材料の創製	27.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 井上陽太郎、舘秀樹	
	多孔性シリカコロイド結晶による波長可変発光素子の創製とペイボルミネ センスへの展開	27.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 道志智	
	光透過性樹脂を用いた局所的なセラミックスコーティング技術の開発	27.4.1~30.3.31	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹	
	異種金属摩擦攪拌接合における中間相の瞬間的異常成長挙動の解明 とその制御技術の確立	27.4.1~30.3.31	金属材料研究部 田中努、平田智文、内田壮平、根津将之 加工成形研究部 四宮徳章 応用材料化学研究部 尾崎友厚	
	構成式を活用したクリーブ強度に優れる0.3mass%まで低Ag化したはんだ の開発	27.4.1~30.3.31	金属材料研究部 濱田真行	
	凸型放物面鏡を用いた全方位から観測可能なホログラフィック3Dディス プレイの研究	27.4.1~30.3.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一 加工成形研究部 川村誠 電子・機械システム研究部 北川貴弘、金岡 祐介	
	高性能レアメタルフリーフレキシブル酸化物トランジスタおよび論理回路の 開発	28.4.1~31.3.31	電子・機械システム研究部 佐藤和郎、金岡祐介、村上修 一、箕芳治 研究管理監 櫻井芳昭	
	レーザー金属積層造形における微小欠陥の定量評価に基づく疲労設計 指針の構築	28.4.1~31.3.31	金属材料研究部 平田智文 加工成形研究部 中本貴之、木村貴広	
	炭素繊維を曲線配置した織物への電着樹脂含浸によるCFRPの立体成 形	29.4.1~32.3.31	応用材料化学研究部 片桐一彰、山口真平	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
特別研究 (科研費) 39件続き	温度補正機能付き高感度高温オイルレス圧力センサの開発	29.4.1~32.3.31	電子・機械システム研究部 寛芳治、佐藤和郎 技術サポートセンター 小栗泰造	
	包装製品特有の共振現象解明と防振機能強化策の考案による緩衝材の高機能化	29.4.1~32.3.31	製品信頼性研究部 津田和城、細山亮、堀口翔伍	
	電気構造複合破壊のミッシングリンク-破壊エネルギー-評価による電気トリ-進展制御	29.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 木谷亮太、岩田晋弥 加工成形研究部 四宮徳章	
	内耳蝸牛内電位駆動型の非常用力体内給電システムの基盤技術開発とその評価	27.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎	
	学術コーパスから抽出した情報に基づく科学技術ライティング指導教材作成法の研究	28.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 石島倭	
	被介助者の生体リズムに同調する熟練看護の暗黙知習得と学習支援システムの研究	28.4.1~31.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子	
	リアクティブアーク溶解法によるトリモーダルコンポジットの創製と特性評価	28.4.1~31.3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚、長谷川泰則	
	電子供与性を付与した固体触媒によるアンモニア分解反応	29.8.25~31.3.31	応用材料化学研究部 永廣 卓哉、山口真平、片桐一彰	
	フロー・マイクロ合成法によるメタノフラーレンの高選択的合成法の開発	28.4.1~31.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之	
	二酸化炭素とバイオマスを利用するカーボネート類の合成	29.4.1~32.3.31	有機材料研究部 水野卓巳、三原正稔、中井猛夫	
	高誘電性有機半導体の開発	29.4.1~32.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平	
	有機太陽電池に用いるアクセプター材料の開発	29.4.1~32.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平	
	ポリロタキサンを用いた強靱性・高耐熱性ネットワークポリマーの開発	29.4.1~32.3.31	有機材料研究部 大塚恵子、木村 肇、米川盛生	
	食品の着色反応を利用したクロム染料代替技術の開発	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 吉村由利香、大江 猛	
	増粘効果を有する化学分解性ジェミニ型界面活性剤の開発	29.4.1~32.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 静間基博、 佐藤博文、川野真太郎	
	有機・酵素複合マルチステッププロセスの開発	29.4.1~32.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 静間基博、 渡辺 嘉、佐藤博文、川野真太郎	
	新しい流動食・医療用素材の加工技術開発	29.4.1~32.3.31	研究管理監 小野大助、生物・生活材料研究部 畠中芳郎、 渡辺 嘉、佐藤博文、山内朝夫	
	皮膚菌叢の健全化に寄与する脂質素材の開発	28.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光	
	セルロースを原料とするバイオポリマー前駆体であるグルカル酸の新規酵素合成系の確立	27.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 村上 洋、木曾太郎、桐生高明	
	疑似白色LED光源の新規な演色性評価法の開発とその応用	29.4.1~32.3.31	生物・生活材料研究部 吉村由利香、大江 猛	
	電解析出を利用した有機無機ハイブリッドダイオードの開発	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充	
	ハイブリッド化により電子的機能を付与した高分子材料の創製と応用	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、御田村紘志	
	湿式プロセスによる環境型太陽電池の開発	27.4.1~32.3.31	電子材料研究部 千金正也、谷 淳一、品川 勉	
	Mg系熱電半導体の高性能化とナノ組織・構造制御	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 千金正也、谷 淳一、品川 勉	
	メソスケール構造制御による超親水・超撥水表面の構築	29.4.1~32.3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾	
	酸化物系全固体電池に適した微細構造の解明と設計	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理	
	全固体電池に適した形態をもつシリコン粒子の創製	28.4.1~31.3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理	
	光透過性導電モリス多孔体を基盤とした無機薄膜太陽電池の開発	28.4.1~32.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、御田村紘志	
	骨再生治療に適用するマグネシウム基複合材料の創製とその超塑性マイクロ加工	28.4.1~31.3.31	物質・材料研究部 渡辺博行、長岡 亨	
	幅広いバクテリア種で汎用性のあるゲノム編集技術の開発	27.4.1~32.3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、 生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光	
	電解質セパレーターシートの開発	25.7.1~30.3.31	研究管理監 櫻井芳昭 応用材料化学研究部 長谷川泰則、園村浩介、稲村偉 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
特別研究 (競争的資金) 36件	三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証	26.10.2~31.3.8	加工成形研究部 中本貴之、南久、木村貴広、萩野秀樹、山口拓人、四宮徳章、吉川忠作、三木隆生 金属材料研究部 白川信彦 電子・機械システム研究部 北川貴弘、喜多俊輔、赤井亮太	
	圧電MEMS振動発電素子の微細加工技術と評価	28.10.1~32.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎 製品信頼性研究部 津田和城	
	高耐熱積層型ひずみ抵抗薄膜を用いた高温用小型圧力センサの開発	29.10.1~30.9.30	電子・機械システム研究部 寛 芳治、佐藤和郎、金岡祐介	
	フレキシブルタッチセンサ向け高膜厚精度電着高分子絶縁膜作製技術の開発	29.10.2~30.9.30	電子・機械システム研究部 中山健吾、金岡祐介、宇野真由美 研究管理監 櫻井芳昭	
	非接触型物体内部検査装置に用いる空中超音波マイクロレイセンサの開発	29.10.2~30.9.30	電子・機械システム研究部 田中恒久、村上修一、佐藤和郎、金岡祐介、宇野真由美、中山健吾	
	ウェアラブルデバイスに向けた立体構造を有する有機センサデバイスの開発	29.10.2~30.9.30	電子・機械システム研究部 宇野真由美、中山健吾 高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀	
	厚み比率の異なる多層フィルムをマトリックス樹脂とする熱可塑性CFRPのプレス成形技術の開発	27.9.30~30.3.31	加工成形研究部 奥村俊彦、四宮徳章 金属材料研究部 白川信彦	
	レーザー・アニールを用いた二層構造スーパーステンレス鋼皮膜の開発	28.9.30~31.3.31	金属表面処理研究部 足立振一郎、上田順弘 加工成形研究部 萩野秀樹、山口拓人	
	塑性加工トライボシミュレータによるチャンネル型微細溝硬質膜の最適保油構造の探究	28.9.30~31.3.31	金属表面処理研究部 小島淳平、経営企画部 三浦健一 金属材料研究部 道山泰宏、白川信彦	
	プレス加工による薄型扁平多孔管の製作	29.4.1~31.3.31	加工成形研究部 四宮徳章 金属材料研究部 白川信彦	
	蒸着法により得られる光吸収層CH ₃ NH ₃ PbI ₃ -xCl _x を利用したペロブスカイト型太陽電池の面積化技術の開発	29.4.1~30.3.31	高分子機能材料研究部 田中剛	
	レーザー積層造形法を用いたアルミニウム系高熱伝導性複合材の開発	29.4.1~31.3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、三木隆生 応用材料化学研究部 陶山剛	
	焼結ダイヤモンド表面への放電テスチャリング技術の開発と塑性加工金型への適用	29.9.29~32.3.31	加工成形研究部 柳田大祐、渡邊幸司、南久	
	レーザーメタルデポジションによるめっき複合炭化物を含有した高硬度肉盛層形成技術の開発	29.9.29~32.3.31	加工成形研究部 萩野秀樹、山口拓人、四宮徳章 技術サポートセンター 小栗泰造	
	レーザー照射条件の最適化による高速浸炭処理技術の開発	29.9.29~32.3.31	金属材料研究部 平田智丈、横山雄二郎、星野英光 加工成形研究部 山口拓人	
	金属塑性加工用金型に適用可能な超硬質Cr-C合金めっき皮膜の開発	29.9.29~31.3.31	金属表面処理研究部 林彰平、中出卓男、長瀧敬行	
	革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発	27.4.1~30.2.28	電子・機械システム研究部 宇野真由美、中山健吾、田村 智子、金岡祐介、田中恒久、村上修一 高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀	
	レーザー粉体肉盛溶接と3次元摩耗測定による耐久性に優れた破砕機刃物の補修方法の開発	29.4.1~30.3.16	加工成形研究部 萩野秀樹、山口拓人	
	高アスペクト比ステンレス薄肉缶、トランスファ高速・高効率温間絞り工法の開発	29.4.1~30.3.5	加工成形研究部 四宮徳章 金属材料研究部 白川信彦	
	シリコン太陽電池に替わる金属チタンを基板とする低コスト、高性能なペロブスカイト型太陽電池の開発	29.4.1~30.3.9	高分子機能材料研究部 田中剛、森隆志 電子・機械システム研究部 寛芳治、近藤裕佑 研究管理監 櫻井芳昭	
	低コスト・高生産性を実現する革新的有機半導体結晶膜塗布装置の開発	29.4.3~30.2.28	電子・機械システム研究部 宇野真由美、中山健吾、金岡祐介 高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀	
	低温高密度プラズマ改質技術を用いた赤外用レンズ量産製造用金型の開発	29.9.21~30.3.10	加工成形研究部 本田素郎、足立和俊	
	電子部品の超微細化に対応できる振動セル式高効率めっき技術とIoT対応全自動装置の開発	29.9.14~30.3.5	金属表面処理研究部 中出卓男、長瀧敬行、林彰平、岡本明 応用材料化学研究部 陶山剛	
	高荷重下摺動部品に適用可能な優れた潤滑性と耐摩耗性を発揮する機能性粒子担持融合めっき技術の開発	29.9.7~30.3.5	金属材料研究部 道山泰宏、辰巳亮太 金属表面処理研究部 中出卓男、長瀧敬行、林彰平	
	作業時間を1/2にする新型ドリルねじの研究開発	29.9.19~30.3.5	加工成形研究部 安木誠一、川村誠、足立和俊	
	分光エリプソメーターによるカラーマイクロレンズの開発と複眼カメラへの応用	29.4.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 金岡祐介、佐藤和郎、村上修一、岡本昭夫 製品信頼性研究部 山東悠介 高分子機能材料研究部 田中剛	
	硬化樹脂収縮率連続測定方法に関する日本工業規格 (JIS)原案作成に伴う、同原案に規定された評価試験方法の妥当性検証に関する研究委託業務	29.6.16~29.10.2	物質・材料研究部 平野 寛	
	皮膚菌叢を健全化する機能性脂質の酵母による新規生産法の開発	29.6.12~30.2.28	生物・生活材料研究部 永尾寿浩	
	フレキシブルフィルム表面への紫外光照射と無電解めっきを経る金属薄膜パターン形成	29.10.2~30.9.30	電子材料研究部 玉井聡行	
	ほうれん草由来糖脂質を用いた消化管粘膜保護食品の開発	29.12.1~30.11.30	生物・生活材料研究部 永尾寿浩	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
特別研究 (競争的資金) 36件続き	アルミ・銅バimetal端子の製造に資する異形・異種金属の摩擦攪拌接合技術の開発	29.9.11~32.3.31	物質・材料研究部 長岡 亨	
	ポルフィリン誘導体炭化物の機能化	29.4.1~30.3.31	環境技術研究部 丸山 純	
	質量分析法を用いたイヌリン誘導体のエナンチオ選択性評価	29.4.1~30.3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	
	セラミックスと金属の添加を伴う摩擦攪拌プロセスによるナノ結晶化	29.9.1~30.8.31	物質・材料研究部 木元慶久	
	摩擦攪拌プロセスによるチタン系ナノ組織水素吸蔵合金の創製	29.9.29~32.3.31	物質・材料研究部 木元慶久	
特別研究 (経費なし) 1件	インフラ構造材料研究拠点の構築による構造物劣化機構の解明と効率的維持管理技術の開発	27.6.18~31.3.31	金属表面処理研究部 左藤 眞市	
共同研究 (大学等) 98件	赤外レーザー光吸収によるマイクロパターン光触媒センシングの評価	29.4.1~29.5.12	高分子機能材料研究部 日置 亜也子	(国研)産業技術総合研究所
	コンクリートにおける鉄筋腐食の発生・進展メカニズムの解明	29.4.1~31.3.31	金属表面処理研究部 左藤 眞市	京都大学
	プリントドフォトニック結晶の作製とセンサー応用	29.5.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 佐藤 和郎、村上 修一、金岡 祐介 製品信頼性研究部 山東 悠介	大阪府立大学
	機能性無機材料の創製	29.5.15~30.3.31	高分子機能材料研究部 道志 智	大阪府立大学
	透過型電子顕微鏡と第一原理計算を用いたSn基合金の変形機構の研究	29.6.20~30.3.31	金属材料研究部 濱田 真行 応用材料化学研究部 尾崎 友厚	大阪府立大学
	各種金属板に施す加工プロセスと材料の変形挙動の解析	29.5.17~30.3.30	金属材料研究部 内田 壮平、田中 努、平田 智丈	京都大学
	微細構造体を用いた物理的抗菌技術に関する研究	29.5.22~30.3.31	電子・機械システム研究部 宇野 真由美、田中 恒久、中山 健吾、井川 聡 応用材料化学研究部 増井 昭彦 高分子機能材料研究部 道志 智、二谷 真司、前田 和紀	立命館大学
	短寿命活性種を用いた殺菌技術の開発	29.6.1~30.3.31	応用材料化学研究部 井川 聡、中島 陽一、増井 昭彦	大阪大学、鶴見大学、筑波大学、愛媛大学
	新規抗菌性物質の化学合成と作用メカニズムの解明	29.6.1~30.3.31	応用材料化学研究部 井川 聡 高分子機能材料研究部 田中 剛	鶴見大学
	ねずみ鉄中元素濃度の測定	29.6.15~29.12.28	金属表面処理研究部 塚原 秀和 高分子機能材料研究部 森 隆志 応用材料化学研究部 中島 陽一	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会
	機械学習による耳介認証システムの構築に関する研究	29.6.1~30.3.31	電子・機械システム研究部 喜多 俊輔	関西大学
	熱伝導率測定用MEMSチップの開発	29.5.29~30.3.31	電子・機械システム研究部 村上 修一、佐藤 和郎、田中 恒久、宇野 真由美	大阪府立大学
	レーザー表面処理によるNi基金属間化合物合金層の作製と特性評価	29.6.14~30.3.31	加工成形研究部 山口 拓人、萩野 秀樹	大阪府立大学
	UBMスパッタ法により作製した金属ガラス膜の高温特性評価	29.6.22~30.3.31	金属表面処理研究部 小島 淳平	大阪府立大学
	電析法を用いた金ナノ微粒子の作製の研究	29.6.19~30.3.30	金属表面処理研究部 西村 崇、斉藤 誠	東京電機大学
	繊維状粘土に取り込まれた希土類錯体からなる蛍光材料の研究(2)	29.6.19~30.3.31	高分子機能材料研究部 木本 正樹、田中 剛、日置 亜也子 金属表面処理研究部 西村 崇、斉藤 誠	大阪大学
	a-C:H膜及びMe-a-C:H膜の光学薄膜応用へ向けた光学特性の評価	29.7.20~30.3.31	電子・機械システム研究部 近藤 裕佑、佐藤 和郎、笈 芳治	大阪府立大学
	梅花皮焼きの器に注いだ飲料の香気分析	29.5.1~30.3.30	高分子機能材料研究部 喜多 幸司	大阪産業大学
	高機能性高分子ゲルの開発	29.7.14~30.3.30	高分子機能材料研究部 館 秀樹、井上 陽太郎、西村 正樹	
	ダイヤモンドライクカーボン(DLC)膜の新たな強度評価法の開発と、これを用	29.9.1~30.3.31	金属表面処理研究部 小島 淳平、長瀧 敬行 経営企画部 三浦 健一	京都工芸繊維大学
	穀物(コム・麦)及び乳製品の香気成分に関する研究(その3)	29.8.1~30.3.30	高分子機能材料研究部 喜多 幸司	大阪府立大学
	二次電池の機器分析の基礎的手法に関する研究	29.10.1~31.3.31	金属表面処理研究部 斉藤 誠、西村 崇	(国研)産業技術総合研究所
	触媒を用いた未利用物質の変換技術	29.10.27~30.10.1	応用材料化学研究部 山口 真平	京都大学
金属粉末積層造形法における熱ひずみ解析	29.10.1~30.9.30	加工成形研究部 中本 貴之、木村 貴広、三木 隆生	大阪府立大学	
表面機能性セラミックスのモノ構造制御及び解析に関する研究	29.11.15~30.3.31	応用材料化学研究部 稲村 偉、陶山 剛、尾崎 友厚、永廣 卓哉	大阪市立大学	
ドラム状グラフェン超格子デバイスの作製	29.11.15~30.3.31	電子・機械システム研究部 佐藤 和郎、村上 修一、中山 健吾	大阪府立大学	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
共同研究 (大学等) 98件続き	培養細胞常時監視装置の高性能化と低コスト化に関する研究	29.11.27~31.3.31	電子・機械システム研究部 朴 忠植 製品信頼性研究部 山東 悠介	近畿大学
	生分解性制御システムを付与したポリマー系ナノコンポジットの開発	29.4.1~30.3.31	応用材料化学研究部 増井 昭彦	(国研)産業技術総合研究所
	環境対応革開発実用化研究(6価クロムの生成抑制研究)-2	29.12.20~30.3.31	高分子機能材料研究部 陰地 威史	NPO法人日本皮革技術協会
	ナノ流路を用いたナノ粒子のプロセシングデバイスの開発	29.12.20~30.3.31	電子・機械システム研究部 佐藤 和郎	大阪府立大学
	DLC膜のトライボロジー・ラウンドロビン試験評価	29.12.22~30.3.31	金属表面処理研究部 小島 淳平 金属材料研究部 道山 泰宏 経営企画部 三浦 健一	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 表面技術分科会
	金属積層造形技術の高度化を目指した トポロジー最適化に関する研究	30.2.8~31.3.31	加工成形研究部 三木 隆生、中本 貴之、木村 貴広、南 久	京都大学
	溶射皮膜の特性評価	30.2.13~31.3.29	金属表面処理研究部 足立 振一郎	大阪府立大学
	有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究	29. 4. 1~30. 3.31	理事：大野敏信 有機材料研究部： 水野卓巳、伊藤貴敏、森脇和之、岩井利之、松元 深、隅野修平	龍谷大学
	有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究	29. 7. 1~30. 3.31	理事：大野敏信 有機材料研究部：水野卓巳、高尾優子、森脇和之、松元 深 電子材料研究部：千金正也、玉井聡行、渡辺 充、品川 勲	同志社大学
	新規化学分解性界面活性剤の開発に関する研究	29. 4. 1~30. 3.31	研究管理監：小野大助	大阪工業大学
	蛍光化合物含有ナノファイバーの作製と機能	29. 4. 1~30. 3.31	研究管理監：小野大助 生物・生活材料研究部：静間基博、川野真太郎 環境技術研究部：山中勇人	大阪工業大学
	ホスト-ゲスト化学を利用した新規オレオマテリアルの開発	29. 4. 1~30. 3.31	研究管理監：小野大助 生物・生活材料研究部：静間基博、佐藤博文、川野真太郎	大阪工業大学
	食品用ペットボトルから溶出する化学物質の摂取量の推定に関する研究	29. 4. 1~30. 3.31	研究管理監：小野大助 生物・生活材料研究部：静間基博	(地独)大阪健康安全基盤研究所
	芳香族化合物の新規合成プロセスの開発	29. 4. 1~30. 3.31	有機材料研究部：水野卓巳、伊藤貴敏、岩井利之、三原正稔、中井猛夫	大阪府立大学
	フローマイクロ法を利用したポリエーテル系天然有機化合物の合成とその構造確認に関する研究	29. 4. 1~30. 3.31	有機材料研究部：岩井利之 生物・生活材料研究部：静間基博	大阪市立大学大学院
	逆ミセル中フォトクロミック分子を用いた室温・液体光記録の研究	29. 4. 1~30. 3.31	有機材料研究部：懸橋理枝、東海直治	(国研)量子科学技術研究開発機構
	アミド基含有型低分子ゲル化・増粘剤の会合体構造の観察と増粘機構の解明	29. 6. 1~30. 3.31	有機材料研究部：懸橋理枝、東海直治	(国研)産業技術総合研究所
	色素レーザーによる油脂汚れの洗浄速度の解析	29. 9. 1~30. 3.31	有機材料研究部：懸橋理枝、東海直治	横浜国立大学
	小麦グルテンの物性に関する研究	29. 6. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 畠中芳郎、山内朝夫	大阪国際大学
	近畿酒造機関連携による地域資源活用開発WG（産技連ライフサイエンス部会WG）	29. 6. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 畠中芳郎、村上 洋 環境技術研究部： 大本貴士、森芳邦彦	(国研)産業技術総合研究所
	耐熱性ベータグルコシダーゼの実用化に関する研究	29. 6. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 村上 洋、木曾太郎、桐生高明	(国研)産業技術総合研究所 長岡技術科学大学
	酵母油脂の生理活性に係る研究	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 永尾寿浩	(国研)産業技術総合研究所
	微生物が生産する希少不飽和脂肪酸などを用いた新規抗菌素材の開発	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 永尾寿浩、田中重光	近畿大学大学院
	アトピーモデルマウスを用いたパルミトリン酸の機能性の評価	29.11. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 永尾寿浩	大阪市立大学
動物繊維から作成するナノファイバー再生繊維の着色	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 吉村由利香	大阪成蹊短期大学 大阪工業大学	
キラルホスト化合物の合成と光学的应用	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 静間基博	近畿大学	
光学活性金属錯体のキラル識別挙動に関する研究	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 静間基博、佐藤博文	大阪市立大学大学院	
キラルマススペクトロメトリーによるキラル固定相用キラルセクター探索	29. 4. 1~30. 3.31	生物・生活材料研究部： 静間基博、佐藤博文	大阪大学産業科学研究所付属総合解析センター	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
共同研究 (大学等) 98件続き	質量分析法による立体構造分析に関する研究および高分子の分析に関する研究	29. 4. 1～30. 3.31	生物・生活材料研究部： 静間基博、佐藤博文	関西大学
	新規環状オリゴ糖の開発に関する研究	29. 4. 1～30. 3.31	生物・生活材料研究部： 川野真太郎	大阪大学大学院
	新規環状オリゴ糖誘導体の作製と機能評価	29. 6. 1～30. 3.31	生物・生活材料研究部： 川野真太郎	熊本大学
	希薄磁性半導体ナノ粒子の磁気特性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：千金正也、柏木行康、斉藤大志	大阪工業大学
	印刷形成した金属電極－半導体界面の界面顕微光応答法による解析	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：千金正也、柏木行康、斉藤大志	福井大学
	質量分析イメージングによるラフト観察	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：千金正也、柏木行康、斉藤大志	浜松医科大学
	光機能性錯体を利用した超分子センサーの開発	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：千金正也、柏木行康、斉藤大志	大阪教育大学
	超分子薄膜の形成と光電変換	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：千金正也、柏木行康、斉藤大志	奈良先端科学技術 大学院大学
	金属触媒担持ポリマーの作製と反応性	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：品川 勉	大阪工業大学
	低コストで高性能な環境ロバスト型透明導電膜の研究開発	29. 6. 1～30. 3.31	電子材料研究部：品川 勉	京都大学
	めっき技術を利用したエネルギーデバイス要素材料の開発	29. 5. 1～30. 3.31	電子材料研究部：藤原 裕、小林靖之、池田慎吾	関西大学
	ナノ構造制御による材料開発	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：玉井聡行、渡辺 充	和歌山大学
	ハイブリッド薄膜の光学特性の評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児	京都工芸繊維大学
	ハイブリッド型太陽電池の開発	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、品川 勉	豊橋技術科学大学
	室温で固体発光すると素含有二座配位子－白金（Ⅱ）錯体の開発	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大学 大学院
	有機n電子系と重金属錯体ユニットからなる多元系元素ブロックの創製と機能の開拓	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	広島大学大学院
	元素ブロックをハイブリッド化した固体りん光薄膜の光物性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	北海道大学大学院
	ハイブリッド型電荷注入発光素子の作製	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	京都大学大学院
	ヘテロールを利用した半導体ハイブリッド薄膜の作製と特性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	東京工業大学大学 院
	ハイブリッド薄膜の作製と機能の発現ならびに物性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大学
	有機無機ハイブリッド型りん光発光材料の作製と物性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪工業大学
	有機無機ハイブリッド材料の作製と機能発現ならびに物性評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪電気通信大学
	グラフェンのハイブリッド化による白色発光材料の創出	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	広島大学大学院
	ケイ素－金属結合を有する新規ハイブリッド材料の作製	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	倉敷芸術科学大学
	ケイ素系ハイブリッド材料の構造解析	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	鹿児島大学大学院
	キャピタンド型配位子を有する金属錯体の結晶構造評価	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	龍谷大学
	室温で固体りん光発光する遷移金属錯体の発光メカニズムの解明	29.12. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大学 大学院
UV硬化樹脂を用いた厚膜の作製と機能制御	29.12. 1～30. 3.31	電子材料研究部：渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪大学大学院	
界面制御された複合炭素ナノ材料の表面化学分析	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部： 御田村紘志	大阪市立大学	
ナノモリスの創製と機能材料への応用	29. 4. 1～30. 3.31	電子材料研究部： 御田村紘志	京都大学化学研究所 鶴岡工業高等専門学 校	
粉体プロセスによる機能性焼結材料の開発と特性解析—電磁プロセスによるセラミックス／金属複合材料の開発—	29. 4. 1～30. 3.31	物質・材料研究部： 水内 潔	大阪大学接合科学 研究所	

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
共同研究 (大学等) 98件続き	生体セラミックスを分散したマグネシウム基複合材料の開発	29. 4. 1～30. 3. 31	物質・材料研究部：渡辺博行	神戸大学
	骨再生治療に適用するマグネシウム基複合材料の創製とその超塑性マイクロ加工	29. 4. 1～30. 3. 31	物質・材料研究部：渡辺博行	神戸大学大学院
	摩擦攪拌作用を利用した超硬合金と金属材料の固相接合	29. 5. 1～30. 3. 31	物質・材料研究部： 長岡 亨	大阪大学接合科学 研究所
	樹脂の硬化挙動と物性の関係に関する研究	29. 7. 1～30. 3. 31	物質・材料研究部：平野 寛、門多丈治、岡田哲周	名古屋工業大学大 学院
	新規ポリエステル生産微生物の開発	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部：大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大 輔	東京工業大学
	文化財修復に使用した合成樹脂の除去方法についての研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部： 大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	(独) 国立文化財 機構東京文化財研 究所
	線虫と芳香族化合物生産菌の相互作用に関する研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部： 大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	Centre d'Immunologie de Marseille- Luminy (仏・大
	産業用酵素の実用化研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部： 大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	(国研) 産業技術 総合研究所
	芳香族化合物の微生物生産	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部： 大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	大阪工業大学
	有用物質生産やエネルギー創出に関わる微生物の育種とその利用に関する研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部： 大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	大阪市立大学
	炭素触媒に関する研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部：福原知子、丸山 純、丸山翔平	大阪電気通信大学
	高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	29. 5. 1～30. 3. 31	環境技術研究部：福原知子	大阪市水道局
モノリス炭化物に関する研究	29. 4. 1～30. 3. 31	環境技術研究部：岩崎 訓、丸山 純、長谷川貴洋	大阪大学大学院	
共同研究 (民間企 業) 29件	車用消臭・芳香剤の開発(3)	28.6.20～29.6.16	高分子機能材料研究部 喜多 幸司、山下 怜子	
	医療機器用殺菌装置の開発	28.7.1～30.6.30	応用材料化学研究部 井川 聡、中島 陽一、増井 昭彦	
	高温圧縮特性に優れた鉄基鋳造材料の開発	28.7.15～29.7.14	金属材料研究部 武村 守、松室 光昭、柴田 顕弘、山内 尚 彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮 徳章	
	変圧器における微小エネルギー発電技術の開発	28.4.1～31.3.31	電子・機械システム研究部 村上 修一、佐藤 和郎、田中 恒 久 加工成形研究部 萩野秀樹 製品信頼性研究部 津田和城、堀口翔伍	
	レーザ肉盛用Ni基金属間化合物合金の開発	28.6.1～29.11.30	加工成形研究部 山口 拓人、萩野 秀樹	
	マグネシウム珪酸塩を母材とする蓄光材の作製と評価に関する研究	28.11.1～31.3.31	高分子機能材料研究部 日置 亜也子	
	超軟磁性3元合金めっき皮膜の開発	29.3.21～29.12.28	金属表面処理研究部 長瀧 敬行、中出 卓男、林 彰平 電子・機械システム研究部 山田 義春	
	ポリエステル系偏光フィルムに有効な二色性色素の開発(3)	29.4.1～30.3.31	高分子機能材料研究部 井上 陽太郎、西村 正樹 研究管理監 櫻井 芳昭	
	金属粉末積層造形装置用銅金属粉末と造形方法の開発	29.5.26～30.3.31	加工成形研究部 中本 貴之、木村 貴広、四宮 徳章、三木 隆生 金属材料研究部 武村 守、内田 壮平 金属表面処理研究部 岡本 明 応用材料化学研究部 尾崎 友厚	
	車用消臭・芳香剤の開発(4)	29.6.19～30.6.15	高分子機能材料研究部 喜多 幸司	
	環境調査四胴ロボット船の実海域での自動操縦に関する研究	29.5.15～30.3.31	電子・機械システム研究部 朴 忠植	
	全固体リチウム電池用新規炭素系負極材料の開発	29.7.1～30.3.31	応用材料化学研究部 園村 浩介、長谷川 泰則 研究管理監 櫻井 芳昭 業務推進部 四谷 任 高分子機能材料研究部 中橋 明子	
	高濃度ラジカル殺菌水の成分分析および安全性の検討	29.8.1～30.2.28	応用材料化学研究部 井川 聡、増井 昭彦、中島 陽一	
	高温圧縮特性に優れた鉄基鋳造材料の開発	29.7.18～30.7.17	金属材料研究部 武村 守、松室 光昭、柴田 顕弘 金属表面処理研究部 山内 尚彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮 徳章	
長尺カーボンナノチューブ複合材料の基礎・応用技術開発	29.8.1～30.3.31	応用材料化学研究部 長谷川 泰則、園村 浩介 業務推進部 渡辺 義人		

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
共同研究 (民間企業) 29件続き	SiC基板ダイシング用極薄PCDブレードの長寿命化技術の開発	29.7.25~30.3.15	加工成形研究部 渡邊 幸司、柳田 大祐、南 久	
	多孔質材料の合成と応用	29.8.1~30.7.31	高分子機能材料研究部 道志 智	
	次世代フレキシブルデバイス評価装置の研究開発	29.7.28~30.2.28	高分子機能材料研究部 前田 和紀、二谷 真司、舘 秀樹 電子・機械システム研究部 宇野 真由美 電子材料研究部(森之宮C) 柏木 行康	
	ペロブスカイト型太陽電池に用いられる電極およびガスバリア層のイオンブレーティング法による低ダメージ成膜の実証	29.9.1~30.5.31	高分子機能材料研究部 田中 剛、森 隆志 電子・機械システム研究部 寛 芳治、山田 義春、近藤 裕佑	
	金属粉末ラピッドプロトタイピングの熱交換器への適用検討	29.9.1~30.2.28	加工成形研究部 木村 貴広、中本 貴之、三木 隆生、四宮 徳章	
	MMC(SiC/Al)の積層造形技術及び材料開発	29.9.25~30.3.31	加工成形研究部 中本 貴之、木村 貴広、三木 隆生 応用材料化学研究部 陶山 剛	
	アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	29.10.1~30.9.30	加工成形研究部 木村 貴広、中本 貴之、三木 隆生 応用材料化学研究部 陶山 剛	
	次世代チューブ肉厚測定装置の開発	29.10.25~30.2.28	応用材料化学研究部 片桐 一彰、陶山 剛、山口 真平、永廣 卓哉 電子・機械システム研究部 北川 貴弘 加工成形研究部 安木 誠一	
	保水性舗装温熱環境評価に関する研究(その2)	29.7.1~30.3.31	製品信頼性研究部 山本 貴則	
	繊維上への電子デバイス実装のための基盤技術開発	29.11.20~30.9.30	高分子機能材料研究部 二谷 真司、前田 和紀 電子・機械システム研究部 宇野 真由美、金岡 祐介、中山 健吾 研究管理監 櫻井 芳昭	
	近赤外線高透過率TCO膜の性能評価及び分析	29.12.1~30.9.30	電子・機械システム研究部 山田 義春、近藤 裕佑、寛 芳治 高分子機能材料研究部 田中 剛、森 隆志	
	積層造形技術による燃焼器軽量化に関する研究(そのイ)	29.11.21~30.3.31	加工成形研究部 中本 貴之、木村 貴広、三木 隆生	
	Cu/Cコンポジットの低熱膨張高熱伝導材料の開発に関する研究	29.12.27~30.12.26	応用材料化学研究部 長谷川 泰則、尾崎 友厚、林 寛一、垣辻 篤 電子・機械システム研究部 寛 芳治	
	多点計測可能な高感度温度センシングデバイスの開発	30.3.1~30.8.31	電子・機械システム研究部 中山 健吾、宇野 真由美、金岡 祐介	
高度 受託研究 33件	粘着テープの性能評価および開発に関する研究(2)	28.10.18~29.9.29	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、中橋 明子、井上 陽太郎 応用材料化学研究部 小河 宏、林 寛一	
	車体軽量化に資する新規自動車用部品の開発	29.2.27~29.4.28	金属材料研究部 平田 智丈、田中 努	
	蒸気環境での摩耗試験(3)	29.3.7~29.4.17	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘	
	高速引張り試験における試験システムの固有振動の検証	29.5.29~29.6.30	高分子機能材料研究部 西村 正樹	
	酸化チタン系光触媒の可視光応答性向上	29.7.1~29.7.31	高分子機能材料研究部 日置 亜也子	
	蒸気環境での摩耗試験(4)	29.7.3~29.9.11	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太	
	環境・エネルギーに配慮した汎用的な溶融亜鉛めっき用無煙フラックスの開発	29.6.16~29.11.15	金属表面処理研究部 左藤 眞市、佐谷 真那実 金属材料研究部 濱田 真行 高分子機能材料研究部 中橋 明子	
	リングローリング解析	29.7.3~29.8.31	加工成形研究部 四宮 徳章	
	電線支持具の強度解析およびその試作開発	29.7.10~29.12.28	加工成形研究部 四宮 徳章 電子・機械システム研究部 赤井 亮太、喜多 俊輔、北川 貴弘	
	ステンレス鋼用の電解研磨液の開発	29.7.3~29.10.2	金属表面処理研究部 左藤 眞市、佐谷 真那実、西村 崇	
	日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	29.7.20~29.9.20	金属表面処理研究部 塚原 秀和 高分子機能材料研究部 森 隆志	
	防水シートの二軸引張特性の評価	29.7.28~29.8.25	高分子機能材料研究部 西村 正樹	
	鉛フリー耐熱長寿命ナノカーボンコンポジット導電性接着剤の開発(3)	29.7.19~30.1.31	応用材料化学研究部 長谷川 泰則 電子・機械システム研究部 寛 芳治	
	SOFCシステム製品化における高温耐性材料の試験分析(2)	29.8.1~29.10.31	金属材料研究部 横山 雄二郎	
	繊維製床敷物のメンテナンスに関する研究	29.8.1~29.11.30	製品信頼性研究部 山本 貴則、平井 学	
	二硫化モリブデンショットの最適化に関する研究	29.8.21~29.9.21	応用材料化学研究部 長谷川 泰則、尾崎 友厚	
蒸気環境での摩耗試験(5)	29.8.23~29.9.29	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太		

種別	題 目	研究期間	担当者	共同研究機関
高度 受託研究 33件続き	金属積層造形生産技術の高度化	29.9.1~29.11.30	加工成形研究部 木村 貴広、中本 貴之、三木 隆生 金属材料研究部 内田 壮平	
	【非公開】	29.8.30~29.11.30	製品信頼性研究部 山東 悠介 電子・機械システム研究部 佐藤 和郎、村上 修一、金岡 祐介	
	タイルカーベットおよびクッションフロアから放散する2-エチル-1-ヘキサノールの測定	29.9.15~30.3.30	高分子機能材料研究部 喜多 幸司	
	蒸気環境での摩耗試験(6)	29.10.18~29.11.30	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太	
	粘着テープの性能評価および開発に関する研究(3)	29.10.27~30.9.28	高分子機能材料研究部 館 秀樹、井上 陽太郎 応用材料化学研究部 小河 宏、林 寛一	
	潤滑油の耐荷重評価試験装置の開発	29.11.13~30.3.16	技術サポートセンター 出水 敬 金属材料研究部 森岡 亮治郎、道山 泰宏	
	環境・エネルギーに配慮した汎用的な溶融亜鉛めっき用無煙フラックスの開発(2)	29.11.16~30.3.15	金属表面処理研究部 左藤 眞市、佐谷 真那実 金属材料研究部 濱田 真行	
	腐食環境下での転動疲労調査	29.11.27~30.4.27	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太	
	日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析(2)	29.12.20~30.1.30	金属表面処理研究部 塚原 秀和 高分子機能材料研究部 森 隆志	
	MEMS振動膜を用いた中枢神経系の誘発刺激デバイス開発とその難聴モデル動物への応用	29.12.13~30.3.31	電子・機械システム研究部 村上 修一、佐藤 和郎、田中 恒久、金岡 祐介	
	ウリン(ピリアン)材の機械的特性評価	29.12.19~30.2.23	金属材料研究部 田中 努、森岡 亮治郎、川端 敦 技術サポートセンター 小栗 泰造	
	PTFE・AC4Aの組合せでの蒸気環境での摩擦評価	30.1.16~30.2.28	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太	
	合金鉄粉末を用いたレーザ肉盛による耐摩耗性向上に関する研究	30.2.26~30.4.30	加工成形研究部 山口 拓人、萩野 秀樹 金属材料研究部 道山 泰宏	
	碎石層上の平行移動を考慮した不織布保護マットの力学的保護性能評価	30.3.1~30.5.31	高分子機能材料研究部 西村 正樹	
	鉄筋の拘束荷重付加時の変形予測FEM解析	30.4.2~30.4.20	加工成形研究部 四宮 徳章	
#31293・AC4A+aの組合せでの蒸気環境での摩擦評価	30.3.22~30.4.20	金属材料研究部 道山 泰宏、柴田 顕弘、辰巳 亮太		

レディメード研修、オーダーメード研修の実績(全体)

1 レディメード研修の実績

No.	実施日	研修名	受講者数(人)
1	8/7	照明用ランプの測光技術の基礎 - LEDランプの配光測定とそのデータ活用方法について -	5
2	10/4	エポキシ樹脂の物性評価のための基礎実習と熱硬化性樹脂の成形	4
3	11/8	脂質、糖質の分析と関連酵素利用のための基礎技術実習	4
4	11/28	高分子薄膜材料の機器分析実習	4
5	1/17	—高信頼性製品の設計に役立つ強度評価技術— 製品の強度試験とCAE応力解析におけるノウハウ	3
合 計			20

2 オーダーメード研修の実績

No.	実施日	研修名	受講者数(人)
1	4/21	ゴム技術研修	42
2	4/14	平成29年度 新入社員教育訓練講座【実習】	60
3	5/19-6/1 (内5日間)	5軸制御マシニングセンタによる樹脂部品への微細穴加工	5
4	6/8-7/7 (内4日間)	高精度微細穴を持つ樹脂部品の5軸加工	4
5	5/31	精密測定に関する技術講習	6
6	6/2	いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	4
7	6/21	いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	4
8	7/7、7/10	バイオ実習セミナー —微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作—	15
9	7/12- 7/13	初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー —製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得—	27
10	8/4	いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	4
11	8/24	いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	4
12	8/25-1/29 (内8日間)	CMSを活用したポータルサイトの設計及び運用	57

13	9/13-11/12 (内8日間)	亜鉛めっきに関する基礎研修	8
14	9/15	FRP成形実習セミナー	30
15	9/26- 9/28	第66回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	40
16	10/6、 10/13	表面分析の基礎と応用(SEM-EDXを中心に)	24
17	10/25	第49回有機合成セミナー「健康と環境に貢献する有機合成ならびに新材料の開発」	40
18	11/29	東大阪市モノづくり開発研究会 和泉センター 施設見学会	24
19	11/30	(一社)西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール2学期実習	8
20	12/1	いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	4
21	1/19	金属材料の試料調整法ー切断・研磨ー	1
22	2/8-2/9	建築物石綿含有建材調査者講習(実地研修)	96
23	2/27	平成29年度 金属熱処理1級技能士フォローアップ講習	5
24	3/15	(一社)西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール3学期実習	8
合 計			520

成果事例一覧(全体)

	事例	担当研究部
1	特殊形状ドリルリーマの加工条件の最適化	加工成形研究部
2	レーザ焼入れ技術の開発	加工成形研究部
3	過酷摩耗環境用超硬合金複合化高クロム铸铁摩耗板	金属材料研究部
4	極細糸半田の製造歩留まりの向上	金属材料研究部
5	組成変調型積層合金めっきの連続鑄造用鑄型への適用	金属表面処理研究部
6	次世代負極材料用高性能無機バインダの開発	金属表面処理研究部
7	UBMS法による工業用繊維機械部品に適した高しゅう動・耐摩耗DLC膜の開発	金属表面処理研究部
8	乳癌手術用視野確保機器「スパイラルレトラクター」の開発	金属表面処理研究部
9	ナノインプリント製光学デバイスを用いた超高感度医療診断用センサーの開発	電子・機械システム研究部
10	高温最表面温度計測用薄膜温度計の開発	電子・機械システム研究部
11	自動縮尺デジタルスケール「一発！早出シケン」	電子・機械システム研究部
12	床材からの粉塵の舞い上がり評価技術の構築	製品信頼性研究部
13	尖度型非ガウスランダム振動試験機	製品信頼性研究部
14	気づきやすく、ストレスを感じにくいナースコール呼出音の作成	製品信頼性研究部
15	手術練習用模擬骨の開発	応用材料化学研究部
16	コンクリート用砕砂の製造プロセスの改善	応用材料化学研究部
17	漢方薬製品の開発	高分子機能材料研究部

	事例	担当研究部
18	猫用忌避製品（猫よけ）の開発	高分子機能材料研究部
19	ペグリッチ配合による睡眠コンディション改善グッズ「息ラクらく」	高分子機能材料研究部
20	少量の添加で溶剤を増粘する新規オルガノゲルの開発	有機材料研究部
21	密着性と靱性に優れた高耐熱性樹脂の開発	有機材料研究部
22	耐熱性と電気特性に優れたエポキシ樹脂系ポリマーアロイ	有機材料研究部
23	プラスチックの靱性や成形加工性を向上させるための新規硬化剤の製造	有機材料研究部
24	切削による仕上げ後加工なしで最終製品形状（ネットシェイプ）を作製する高精度成形が可能な強磁性型形状記憶合金薄板材の開発	物質・材料研究部
25	室温～1073K(800℃)まで使用可能な温度センサー	物質・材料研究部
26	摩擦攪拌接合により製造する大型ヒートシンクの開発	物質・材料研究部
27	液体衣料用複合石けんエコクリーン	生物・生活材料研究部
28	健康サポート飲料 「ソイノビキッズ」	生物・生活材料研究部
29	焼き菓子「納豆菌酵素発酵代謝エキス配合生バームクーヘン」	生物・生活材料研究部
30	手術器具用潤滑防錆剤開発での培養細胞を利用した安全性評価	生物・生活材料研究部
31	次世代二次電池の開発	電子材料研究部
32	新技術半導体二次電池の低コスト製造	電子材料研究部
33	断熱金型用ジルコニア皮膜を低コスト湿式法で製造	電子材料研究部
34	超硬合金皮膜の改質による高硬度高靱性刃物	物質・材料研究部
35	画像処理でメガネレンズの製造工程を改善	環境技術研究部

論文発表(全体)

【加工成形研究部】(8件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
Surface Alloying of Titanium Using a Nanosecond Laser with a Light-Transmitting Resin	山口 拓人、萩野 秀樹	Journal of Laser Micro/Nanoengineering, 12 (2017) 184
Microstructures and hardness properties of laser clad Ni base two-phase intermetallic alloy coating	山口 拓人、萩野 秀樹、 他	Journal of Materials Research, 32 (2017) 4531
金属系3Dプリンティングにより造形した格子構造を有するヒートシンクの伝熱性能	四宮 徳章、中本 貴之、 木村 貴広、三木 隆生	日本冷凍空調学会論文集, 34 (2017) No.4 https://doi.org/10.11322/tjsrae.17-
金属粉末積層造形法を活用した高性能部材の開発	中本 貴之、木村 貴広、 四宮 徳章	日本金属学会会報「まてりあ」, 56 (2017) 704
ニッケルおよび無電解ニッケルの超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の損耗機構	本田 索郎、他	精密工学会誌, 83 (2017) 762
Selective Laser Melting with AlSi7Mg0.3 Aluminum Alloy Powder	木村 貴広、中本 貴之、 他	Proceedings of the 4th International Conference on Powder Metallurgy in Asia, (2017) 0070
Thermal and mechanical properties of commercial-purity aluminum fabricated using selective laser melting	木村 貴広、中本 貴之	Materials Transactions, 58, (2017) 799
Effect of adding support structures for overhanging part on fatigue strength in selective laser melting	中本 貴之、木村 貴広、 他	Journal of the Mechanical Behavior of Biomedical Materials, 78 (2018) 1

【金属材料研究部】(1件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
快削β型チタン合金を可能にする熱処理技術とその被削性	道山 泰宏、安木 誠 一	熱処理, 57 (2017) 212

【金属表面処理研究部】(9件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
アルカリ環境下における鉄系腐食生成物の生成プロセスおよびコンクリート中における鉄筋の腐食環境	左藤 眞市、他	材料, 66 (2017) 545
軍艦島(端島)における鉄筋腐食の進展メカニズム	左藤 眞市、他	コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集, 17(2017) 1002
Nanoimprinting of Ti-Cu-based thin-film metallic glasses deposited by unbalanced magnetron sputtering	小島 淳平、三浦 健一、 他	Journal of Alloys and Compounds, 707 (2017) 132
A Simple Electrochemical Method for Preparing Gold Nanoparticles on Graphite	西村 崇、他	ECS Transactions, 80 (2017) 1425
Suppression of dendrite formation by using a hydrogel separator for zinc alkaline battery	斉藤 誠、西村 崇、 左藤 眞市、柳田 大祐、 他	Electrochemistry, 85 (2017) 637
複合サイクル腐食試験によるAl-5Mg-0.15Ca溶射皮膜の評価	足立 振一郎、他	溶射, 54 (2) (2017) 1
Effect of cold-spray conditions using a nitrogen propellant gas on AISI 316L stainless steel-coating microstructures	足立 振一郎、上田 順 弘	Coatings, 7 (2017) 87
イオン交換膜-複数陽極システムを用いたFe-W合金めっきの耐熱特性および耐溶融亜鉛侵食性	中出 卓男、森河 務、他	鉄と鋼, 103 (2017) 209
電気Ni-P合金めっき皮膜の電着応力	森河 務、中出 卓男、他	表面技術, 68 (2017) 291

【電子・機械システム研究部】(2件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
Effect of post annealing on properties of ZnO-SnO ₂ thin film transistors	佐藤 和郎、村上 修一、 金岡 祐介、山田 義春、 寛 芳治、櫻井 芳昭	Journal of Vacuum Science & Technology A, 36 (2018) 02C105
MEMS 中枢神経刺激用多電極インターフェースの作製とその評価	村上 修一、佐藤 和郎、 他	第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム論文集, 01am2-PS-175

【製品信頼性研究部】(13件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
Interaction between 1-phenylethanone, 2-phenyl-2-propanol, and isopropenylbenzene with water molecules: a computational study	岩田 晋弥	Computational and Theoretical Chemistry, 1117 (2017) 188
Computational study on acetophenone in amorphous polyethylene	岩田 晋弥、他	Journal of Molecular Modeling, 23 (2017) 274
Quantum Chemical Calculations of Surfactant Having Suppression Effect on Water Trees	岩田 晋弥、他	Proceedings of 8th International Symposium on Electrical Insulating Materials (ISEIM), 2017 (2017) 470
Suppression of Electrical Tree Initiation by Antioxidant and Ultraviolet Absorber, Using A Density-Functional Study	岩田 晋弥、他	Proceedings of 2017 IEEE Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena, (CEIDP) (2017) 761
Influence of oxidation on the dynamics in amorphous ethylene-propylene-diene-monomer copolymer: A molecular dynamics simulation	岩田 晋弥、他	Polymer degradation and stability, 147 (2018) 187
Influence of surface roughness of additive manufacturing polymer on surface flashover voltage	岩田 晋弥、木谷 亮太	Electrical Engineering, (2017) https://doi.org/10.1007/s00202-017-0675-3
Fast calculation of computer-generated spherical hologram by spherical harmonic transform	山東 悠介、他	Proceedings of SPIE, 10233 (2017) 102331H
Bessel function expansion to reduce the calculation time and memory usage for cylindrical computer-generated holograms	山東 悠介、他	Applied Optics, 56 (2017) 5775
軽量床衝撃音発生装置を用いた床材から舞い上がる粉体量の評価	山本 貴則、他	Journal of Textile Engineering, 63 (2017) 165
絶縁体同士の摩擦帯電及び接触帯電に関する実験的検討	平井 学、他	静電気学会誌, 42 (2018) 1
T 試料による疲労影響を考慮した製品衝撃強さ試験方法の提案	堀口 翔伍、他	日本包装学会誌, 26 (2017) 157
積層造形材料の構造と電気絶縁性	木谷 亮太、岩田 晋弥、喜多 俊輔	電気学会論文誌, A137 (2017) 196
Stress effects on the electrical degradation of additive manufactured materials	木谷 亮太、岩田 晋弥	Proceedings of International Symposium on Electrical Insulating Materials (ISEIM), 1 (2017) 118

【応用材料化学研究部】(5件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
Low-Temperature Atmospheric Pressure Plasma in Root Canal Disinfection: The Efficacy of Plasma-Treated Water as a Root Canal Irrigant	井川 聡、他	Asian Pacific Journal of Dentistry, 17 (2017) 23
Protein Adsorption on Spark Plasma Sintered Mesoporous Silicate Compacts	稲村 偉、他	Key Engineering Materials, 758 (2017) 14-18
TEM ANALYSIS OF DIFFUSION-BONDED SILICON CARBIDE CERAMICS JOINED USING METALLIC INTERLAYERS	尾崎 友厚、長谷川 泰則、他	Proceedings of the 41th International Conference on Advanced Ceramics and Composites (ICACC) (2017) 31 S8.
CFRP manufacturing method using electrodeposition resin molding for curvilinear fiber arrangements	片桐 一彰、山口 真平、垣辻 篤、園村 浩介、尾崎 友厚、他	Composites Part A: Applied Science and Manufacturing, 102 (2017) 108
Resin molding by using electro-activated deposition for efficient manufacturing of carbon fiber reinforced plastic	片桐 一彰、山口 真平、尾崎 友厚、園村 浩介、垣辻 篤、他	Composite Structures, 182 (2017) 666

【高分子機能材料研究部】(5件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
The Concentration Distributions of Cs in Soybean Seeds	陰地 威史、喜多 幸司、他	RADIOISOTOPES, 66 (2017) 235
Development of Pressure-Sensitive Adhesives Degradable on Ultrasonic Irradiation	舘 秀樹、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 30, (2) (2017) 253
Near Ultraviolet-Sensitive Polyurethanes Networked with Photolabile Carbamoyloxime Linker Units	舘 秀樹、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 30, (2) (2017) 247
管理型海面処分場における遮水シートの下地石材に応じた保護マットの規格	西村 正樹、柳田 大祐、他	ジオシンセティックス論文集, 32 (2017) 65

Comparison of fracture behavior between acrylic and epoxy adhesives	木本 正樹、他	International Journal of Adhesion & Adhesives, 75 (2017) 31
---	---------	---

【技術サポートセンター】(2件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
cos α 法による円筒面のX線応力測定	小栗 泰造、田中 努、他	材料, 66 (2017) 488
熱応力解析に基づくショットピーニング面の残留応力深さ分布推定	小栗 泰造、田中 努、他	材料, 66 (2017) 508

【融合研究チーム】(2件)

発表題目	発表者名	掲載紙名
Painting Integrated Complementary Logic Circuits for Single-Crystal Organic Transistors: A Demonstration of a Digital Wireless Communication Sensing Tag	宇野 真由美、他	Advanced Electronic Materials, (2017) https://doi.org/10.1002/aelm.201600456 .
Wafer-scale, layer-controlled organic single crystals for high-speed circuit operation	宇野 真由美、金岡 祐介、他	Science Advances, 4 (2) (2018) eaao5758

【企画部】(1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
フェノール樹脂を強靱化するための構造制御	松本明博	ネットワークポリマー論文集, 39 (2018) 73

【有機材料研究部】(9件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
ベンゾオキサジン変性草系リグニンによるフェノール樹脂の高性能化	木村 肇、大塚恵子、米川盛生、松本明博	ネットワークポリマー, 38 (2017) 250
Preparation and properties of copolymer resin based on polybenzimidazole and bisoxazoline	木村 肇、他	Polymers for Advanced Technologies, 29 (2017) 263
末端マレイミド基を有するオリゴイミドチオエーテルで変性したビスマレイミド樹脂の硬化物特性	米川盛生、大塚恵子、木村 肇、他	ネットワークポリマー論文集, 39 (2018) 56
Transition-Metal-Free and Oxidant-Free Cross-Coupling of Arylhydrazines with Disulfides: Base-Promoted Synthesis of Unsymmetrical Aryl Sulfides	中井猛夫、三原正稔、水野卓巳、他	Journal of Organic Chemistry, 82 (2017) 6647
Atom-Economical Synthesis of Unsymmetrical Diaryl Selenides from Arylhydrazines and Diaryl Diselenides	水野卓巳、他	European Journal of Organic Chemistry, (2017) 4928
Regioselective Synthesis of [6,6]-Phenyl-C71-Butyric Acid Methyl Esters via Sulfur Ylides for Use in Bulk Heterojunction Solar Cells	伊藤貴敏、隅野修平、松元 深、岩井利之、森脇和之、高尾優子、水野卓巳、大野敏信	Synlett, 28 (2017) 1457
Palladium/Light Induced Radical Alkenylation and Allylation of Alkyl Iodides Using Alkenyl and Allylic Sulfones	隅野修平、他	Organic Letters, 20 (2018) 1078
綿布に付着させた油性モデル汚れの洗浄力評価(1) - 新規インジケータを用いた評価法の検討 -	懸橋理枝、東海直治、山村伸吾、他	科学と工業, 91 (2017) 299
A Simple Method of Interpretating the Effects of Electric Charges on the Volume Phase Transition of Thermosensitive Gels	懸橋理枝、他	Gels, 4 (2018) 24

【生物・生活材料研究部】(6件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
Roe-derived phospholipid administration enhances lymphatic docosahexaenoic acid-containing phospholipid absorption in unanesthetized rats	渡辺 嘉、他	Prostaglandins, Leukotrienes and Essential Fatty Acids, DOI 10.1016/j.plefa.2017.06.011
グリセリン酸化物で着色した羊毛の繊維物性と染色堅ろう度	大江 猛、吉村由利香	科学と工業, 91 (2017) 387
Complexes of Eu(III)(hfa) 3 with a planar chiral P(III) ligand (Phanephos): solvent-sensitive sign inversion of circularly polarised luminescence	静間基博、他	Dalton Transactions, 46 (2017) 5170
Solvent-Sensitive Sign Inversion of Excimer Origin Circularly Polarized Luminescence in Bipyrenyl Peptides	静間基博、他	ChemistrySelect, 2(26)(2017) 7759
Swapping Circularly Polarised Luminescence of Eu(III)-Binaphthyl Hybridized Luminophore with and without Oxymethylene Spacer	静間基博、他	ChemistrySelect, 2(32)(2017) 10317
Formal Enantioselective Hydroamination of Non-Activated Alkenes: Transformation of Styrenes into Enantiomerically Pure 1-Phenylethylamines in Chemoenzymatic One-Pot Synthesis	佐藤博文、他	ChemCatChem, 9 (2017) 555

【電子材料研究部】(23件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
Preparation of titanium dioxide thin films by indirect-electrodeposition	千金正也、品川 勉、谷淳一	Thin Solid Films, 628 (2017) 203
Detailed Mechanism for Hiyama Coupling Reaction in Water Catalyzed by Linear Polystyrene-Stabilized PdO Nanoparticles	品川 勉、他	Organometallics, 36 (2017) 1618
Room temperature ultraviolet light-emitting ZnO vertical nanowires prepared by electrochemical growth	品川 勉、他	physica status solidi (a), 214 (2017) 1600473
Electrochemically Grown ZnO Vertical Nanowire Scintillator with Light-Guiding Effect	品川 勉、他	physica status solidi (a), 214 (2017) 1700285
(0001)-Oriented Single-Crystal-Like Porous ZnO on ITO Substrates via Quasi-Topotactic Transformation from (001)-Oriented Zinc Hydroxychloride Crystals	品川 勉、渡辺 充、谷淳一、千金正也	Crystal Growth & Design, 17 (2017) 3826
Catalytic specificity of linear polystyrene-stabilized Pd nanoparticles during Ullmann coupling reaction in water and the associated mechanism	品川 勉、他	Journal of Organometallic Chemistry, 854 (2018) 87
Quantum Dot Light-Emitting Devices: Beyond Alignment of Energy Levels	池田慎吾、他	ACS Applied Materials & Interfaces, 9 (2017) 30741
Properties of electrodeposited invar Fe-Ni alloy/SiC composite film	藤原 裕、他	Surface and Coatings Technology, 322 (2017) 70-75
高分子基板へのめっき技術と新しい用途展開	藤原 裕、小林靖之、池田慎吾	エレクトロニクス実装学会アカデミックプラザ論文集, AP36 (2017) 1
Near-Infrared Dye Immobilized in Porous Silica Layer on Gold Nanorod and Its Fluorescence Enhancement by Strengthened, Electromagnetic Field Based on Surface Plasmon Resonance	玉井聡行、他	Plasmonics, DOI 10.1007/s11468-017-0556-7
Surface modification of PEN and PET substrates by plasma treatment and layer-by-layer assembly of polyelectrolyte multilayer thin films and its application to electroless	玉井聡行、渡辺 充、小林靖之、他	RSC Advances, 7 (2017) 33155
Comparison of Physical Adsorption Strength of Protective Agents via Ligand Exchange of Silver Nanoparticles Prepared by Vacuum Evaporation on Running Oil Substrate Method	渡辺 充、玉井聡行、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 90 (2017) 1251
Stereoisomerization of 1,4-Dihydroarsininetetracarboxylic Acid Diimides under Non-Acidic Condition from cis- to trans-forms	渡瀬星児、他	Heterocycles, 94 (2017) 923-937
Control of Auophilic Interaction: Conformations and Electron Structures of One-Dimensional Supramolecular Architectures	渡瀬星児、他	Dalton Transactions, 46 (2017) 8077
Hall effect in bulk-doped organic single crystals	渡瀬星児、他	Advanced Materials, 29 (2017) 1605619_1
Growth and Characteristics of C8-BTBT Layer on C-Sapphire Substrate by Thermal Evaporation	渡瀬星児、品川 勉、他	Physica Status Solidi A, (2018) 1700862_1
Precipitation of dichloromethane as low-chlorine carbon nanoparticles from water by femtosecond laser pulses	御田村紘志、他	Journal of Photochemistry & Photobiology, A: Chemistry, 344 (2017) 178
Preparation of Dithienogermole-containing Polysilsesquioxane Films for Sensing Nitroaromatics	中村優志、渡瀬星児、他	Chemistry Letters, 46 (2017) 438

ニードル式マイクロディスペンサを用いたナノインク描画と焼結により形成された銀電極の各種基板上での電気的特性の評価	柏木行康、斉藤大志、長谷川貴洋、千金正也、他	第24回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム論文集, 24 (2018) 159
Structural Analysis of Micrometer-Long Gold Nanowires Using Wormlike Chain Model and Their Rheological Properties	斉藤大志、柏木行康、千金正也	Soft Matter, 13 (2017) 3927
Fabrication of composite positive electrode sheet with high active material content and effect of fabrication pressure for all-solid-state battery	山本真理、高橋雅也、小林靖之、池田慎吾、他	Journal of Ceramic Society of Japan, 125 (2017) 391
All-Solid-State Battery Electrode Sheets Prepared by a Slurry Coating Process	山本真理、高橋雅也、他	Journal of The Electrochemical Society, 164 (2017) A2474
Binder-free sheet-type all-solidstate batteries with enhanced rate capabilities and high energy densities	山本真理、高橋雅也、他	Scientific Reports, 8 (2018) Article No.1212

【物質・材料研究部】(5件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
Mechanical and damping properties of equal channel angular extrusion-processed Mg-Ca alloys	渡辺博行、他	Materials Letters, 201 (2017) 144
マグネシウム合金粉砕粉を用いて作製した水酸アパタイト分散マグネシウム基複合材料とその機械的特性	渡辺博行、他	日本金属学会誌, 82 (2018) 18
摩擦攪拌プロセスを利用した高硬度材料の表面改質	長岡 亨	金属, 87 (2017) 497
Characterization of WC/12Co cermet-steel dissimilar friction stir welds	長岡 亨、他	Journal of Manufacturing Processes, 31 (2018) 139
Structure and fracture toughness of thin-wall polypropylene moulded at different injection speeds	山田浩二、他	Thin-Walled Structures, 125 (2018) 12

【環境技術研究部】(14件)

発表題目	発表者名	掲載誌名
ポリビニルアルコール分解酵素の劣化ポリビニルアルコール除去への応用 - 酵素と接着剤および色材間の相互作用 -	山中勇人、他	文化財保存修復学会誌, 60 (2017) 22
Toward industrial production of isoprenoids in Escherichia coli: lessons learned from CRISPR-Cas9 based optimization of a chromosomally integrated mevalonate pathway	駒 大輔、他	Biotechnology and Bioengineering, 115 (2018) 1000
Application of chromosomal gene insertion into Escherichia coli for expression of recombinant proteins	駒 大輔、大本貴士、他	Journal of Bioscience and Bioengineering, DOI 10.1016/j.jbiosc.2018.02.016
活性炭による水中からのテフリルトリオンの吸着特性と浄水過程における処理可能性	福原知子、静間基博、他	用水と廃水, 59 (2017) 907
Synthesis of ordered carbonaceous frameworks from organic crystals	丸山 純、他	Nature Communications, 8 (2017) 109
Hierarchical Activated Green Carbons from Abundant Biomass Waste for Symmetric Supercapacitors	丸山 純、岩崎 訓、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 90 (2017) 1058
Nitrogen-doped biomass/polymer composite porous carbons for high performance supercapacitor	丸山 純、岩崎 訓、丸山翔平、他	Journal of Power Sources, 364 (2017) 374
Fabrication of N-doped and shape-controlled porous monolithic carbons from polyacrylonitrile for supercapacitors	丸山 純、岩崎 訓、丸山翔平、他	RSC Advances, 7 (2017) 43172
Ordered mesoporous structure by graphitized carbon nanowall assembly	丸山 純、丸山翔平、福原知子、他	Carbon, 126 (2018) 452
Efficient Edge Plane Exposure on Graphitic Carbon Fiber for Enhanced Flow-Battery Reactions	丸山 純、丸山翔平、福原知子、他	The Journal of Physical Chemistry C, 121 (2017) 24425
Activated Carbon Monolith Derived from Amygdalus Pedunculata Shell and Polyacrylonitrile for Supercapacitors	丸山 純、岩崎 訓、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 90 (2017) 1333
Boron and nitrogen co-doped ordered microporous carbons with high surface areas	丸山 純、他	Chemical Communications, 53 (2017) 13348
Lithium-ion intercalation and deintercalation behaviors of graphitized carbon nanospheres	丸山翔平、他	Journal of Materials Chemistry A, 6 (2018) 1128
Observation of the intercalation of dimethyl sulfoxide-solvated lithium ion into graphite and decomposition of the ternary graphite intercalation compound using in situ Raman spectroscopy	丸山翔平、他	Electrochimica Acta, 265 (2018) 41

(地独)大阪産業技術研究所が主催したセミナー等

添付資料 11

	開催日	セミナー、イベント、講演会等の名称	共催・連携・協力機関	開催場所	参加人数(人)	定員(人)	備考
1	7月6日	テクニカルセミナー	大阪産業創造館	大阪産業創造館	91	60	
2	7月13日	金属プレスCAE入門研修	NEDO-SIP事業	和泉センター	7	10	地域を支える次世代加工技術者育成事業
3	7月14日	想像を超える「驚き」のデザインーデライトものづくりをめざしてー	大阪大学異方位カスタム設計・AM研究開発センター、大阪府	関西大学梅田キャンパス	70	80	ORISTシンポジウム
4	7月19日	設立記念講演会	—	森之宮センター	107	160	
5	7月21日	知っておきたい中小企業の情報セキュリティ	大阪府警察本部	エル・おおさか	75	100	ORIST技術情報セミナー
6	7月25日	Googleアルゴリズムの最新動向2017・webサイト最適化と情報セキュリティ対策～ユーザーに評価されるサイトづくりのために～	大阪府産業デザインセンター、関西大学梅田キャンパス	関西大学梅田キャンパス	137	200	ORIST技術交流セミナー・ビジネスマッチングブログ第37回勉強会
7	7月31日	MEMS用シリコン深掘り(DRIE)装置活用セミナー	JKA補助事業	大阪産業創造館	47	30	ORIST技術情報セミナー
8	8月1日	ナノインデンテーションセミナー【基礎技術講座】	JKA補助事業	マイドームおおさか	30	50	ORIST技術情報セミナー
9	8月9日	金属プレス加工の技術動向とその周辺技術～サーボプレス、CAEの活用事例から、プレス潤滑剤の評価技術まで～	ものづくりビジネスセンター大阪	クリエイション・コア東大阪	18	20	・MOBIO-Café 大阪技術研ベテラン研究員による、役立つ！ものづくり基盤技術・交流セミナー(第1回)
10	8月30日	「INPIT近畿統括本部」活用促進セミナー	大阪府	森之宮センター	53	40	
11	9月1日	3DCAD入門	りそな銀行、近畿大阪銀行、(一社)大阪府技術協会	ビジネスプラザおおさか	20	50	地域を支える次世代加工技術者育成事業 デジタルものづくり総合セミナー
12	9月5日	製品の「信頼性対策」から「改良・開発」まで～包装貨物試験・電磁ノイズ・特殊環境試験・静電気・情報セキュリティ対策など～	ものづくりビジネスセンター大阪	クリエイション・コア東大阪	11	30	MOBIO-Café 大阪技術研ベテラン研究員による、役立つ！ものづくり基盤技術・交流セミナー(第2回)
13	9月5日	技術情報セミナー	—	大阪産業創造館	82	110	
14	9月6日	セラミックスのための1から学ぶ機器分析	社団法人日本セラミックス協会関西支部	森之宮センター	43	30	

15	9月14日	粉体粒子と分子のシミュレーション ～粉体粒子と分子から見たものづくりイノベーション	大阪府立大学	大阪府立大学 I-site なんば	44	100	地域を支える次世代加工技術者育成事業 デジタルものづくり総合セミナー
16	9月15日	第7回和泉ビジネス交流会 & 名刺交換会	和泉商工会議所、和泉市	和泉センター	235	200	
17	9月22日	第15回グリーンナフォーラム	—	大阪産業創造館	92	150	
18	9月23日	図書館ビジネス講座「元気塾」	大阪市立中央図書館	大阪市立中央図書館	60	60	
19	10月6日	新チャレンジ大阪1	大阪商工会議所 生産技術振興協会	大阪商工会議所	78	120	
20	10月10日	車載電子機器EMCの今後と対策事例	産業技術連携推進会 近畿地域部会、産業技術総合研究所関西センター、大阪府電磁波利用技術研究会	森之宮センター	47	100	産技連 近畿地域部会 情報・電子分科会 平成29年度 記念講演会
21	10月12日	ものづくり技術の最先端 & 大阪府大ラボツアー～物質化学による材料研究・解析・応用～	大阪府立大学	大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス	37	70	包括連携事業
22	10月12日	3DCAD体験研修	—	和泉センター	6	8	地域を支える次世代加工技術者育成事業
23	10月13日	3DCAD体験研修	—	和泉センター	7	8	地域を支える次世代加工技術者育成事業
24	10月17日	～技術的課題と輸出の概論～	りそな銀行、近畿大阪銀行、日本貿易振興機構	ビジネスプラザおおさか	61	50	第1回海外展開支援連続セミナー
25	10月19日	機能性微粒子の基礎および応用	大阪産業創造館	大阪産業創造館	65	60	テクニカルセミナー
26	10月24日	セラミックスの製造プロセス ～大阪技術研和泉センターでの開発事例を交えて～	ものづくりビジネスセンター大阪	クリエイション・コア 東大阪	19	30	MOBIO-Café 大阪技術研ベテラン研究員による、役立つ！ものづくり基盤技術・交流セミナー（第3回）
27	10月25日	設計支援・解析用シミュレーションシステム活用に向けての普及講習会	—	森之宮センター	25	50	
28	10月31日	ORISTシンポジウム2017	—	森之宮センター	59	100	
29	11月7日	高分子材料の力学物性評価技術とその応用	—	和泉センター	22	40	ORIST技術情報セミナー
30	11月14日	IoT社会を実現するための要素技術 ー環境発電と環境モニタリングシステムー	大阪産業創造館	大阪産業創造館	56	60	テクニカルセミナー

31	11月17日	技術的課題と輸出の概論	りそな銀行、近畿大阪銀行、日本貿易振興機構	森之宮センター	29	10	第2回海外展開支援連続セミナー
32	11月28日	分光エリプソメーター活用セミナー	JKA補助事業	マイドームおおさか	25	20	ORIST技術情報セミナー
33	11月30日	生産効率を高める5軸加工技術	大阪府、東大阪市、東大阪市産業創造勤労者支援機構	クリエイション・コア東大阪	39	50	地域を支える次世代加工技術者育成事業、MOBIO-Forum デジタルものづくり総合セミナー
34	12月8日	ORIST技術シーズ・成果発表会	大阪産業創造館 大阪商工会議所	大阪産業創造館	249	—	
35	12月12日	安全を切り口に海外展開を考える	りそな銀行、近畿大阪銀行、日本貿易振興機構	ビジネスプラザおおさか	29	30	第3回海外展開支援連続セミナー
36	12月19日	ニューラルネットワーク・機械学習のしくみと産業活用	大阪府産業デザインセンター	マイドームおおさか	46	40	ORIST技術交流セミナー・ビジネスマッチングブログ第38回勉強会
37	1月18日	EMCおよび無線に関する国際規格の基礎	りそな銀行、近畿大阪銀行、日本貿易振興機構	ビジネスプラザおおさか	27	30	第4回海外展開支援連続セミナー
38	1月23日	CAE基礎研修 「有限要素法による構造解析に必要な基礎知識」	—	和泉センター	44	30	ORIST技術情報セミナー
39	1月30日	MEMS用シリコン深掘り(DRIE)装置活用セミナー	JKA補助事業	マイドームおおさか	28	30	ORIST技術情報セミナー
40	2月8日	真空・薄膜技術による企業支援～真空・薄膜技術の基礎から共同開発事例まで～	ものづくりビジネスセンター大阪	クリエイション・コア東大阪	21	30	MOBIO-Café 大阪技術研ベテラン研究員による、役立つ！ものづくり基盤技術・交流セミナー(第4回)
41	2月20日	分光エリプソメーター活用セミナー	JKA補助事業	森之宮センター	26	20	ORIST技術情報セミナー
42	2月20日	5軸加工入門研修(2日間コース)	—	和泉センター	6	5	地域を支える次世代加工技術者育成事業
43	2月23日	高温強度に優れた次世代耐熱合金の開発と製品応用へのアプローチ2	大阪府立大学	大阪府立大学 I-site なんば	75	50	大阪府大・大阪技術研共同研究成果セミナー
44	2月28日	顕微鏡を知る、使いこなす	—	和泉センター	24	30	ORIST技術情報セミナー
45	2月28日	ダイヤモンドライクカーボン(DLC)コーティング～DLC膜の端から端まで全部お話します～	ものづくりビジネスセンター大阪	クリエイション・コア東大阪	36	30	MOBIO-Café 大阪技術研ベテラン研究員による、役立つ！ものづくり基盤技術・交流セミナー(第5回)
46	3月6日	具体的事例で学ぼう！知っておきたい模倣デザイン対策	大阪府産業デザインセンター、日本弁理士近畿支部	和泉センター	35	40	ビジネスマッチングブログ(BMB)第39回勉強会

47	3月9日	第16回グリーンナノフォーラム 第8回アドバイザー会議	—	森之宮センター	122	120	
48	3月14日	価値は意味から、意味は関係性から生まれる 構想設計革新イニシアティブキックオフシンポジウム	産業技術総合研究所、東京大学人工物工学研究センター	マイドームおおさか	10	-	ビジネスマッチングプログラム(BMB)第40回勉強会
49	3月22日	タオル製品に関する基礎技術	大阪タオル振興協議会	泉佐野市立地場産業支援センター	15	10	ORIST技術情報セミナー
50	3月22日	ナノインデンテーションセミナー【応用技術講座】	JKA補助事業	マイドームおおさか	28	40	ORIST技術情報セミナー
51	3月23日	医工連携の推進による高機能福祉および先端医療機器(用具・材料)の開発	大阪商工会議所	森之宮センター	39	100	ライフ&メディカルイノベーションプロジェクトシンポジウム
52	3月27日	新電波暗室竣工記念講演会	—	和泉センター	152	60	
53	3月27日	高分子材料の力学物性評価技術とその応用	—	和泉センター	16	40	ORIST技術情報セミナー

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
ORIST 技術シーズ・成果発表会

(平成 29 年 12 月 8 日実施)

実施報告書

1. はじめに

平成 29 年 4 月に（地独）大阪府立産業技術総合研究所と（地独）大阪市立工業研究所が統合し、新法人である（地独）大阪産業技術研究所が発足して初めての技術シーズ・成果発表会を平成 29 年 12 月 8 日に大阪産業創造館にて開催した。本発表会は、大阪産業技術研究所および大阪商工会議所、大阪産業創造館の三者主催とし、バイオ・化学、高分子、ナノテク、電子・電池、金属（加工・材料・評価）の分野から 50 テーマのポスター発表を行った。また、高分子分野から「高耐熱デバイス実装材料にも対応できる強靱性ビスマレイミド樹脂」、金属（加工）分野から「レーザ溶接およびレーザ表面処理技術の開発」という二つのテーマで、両センターの研究者による特定講演を行った。

2. 来場者集計結果

参加者 237 名

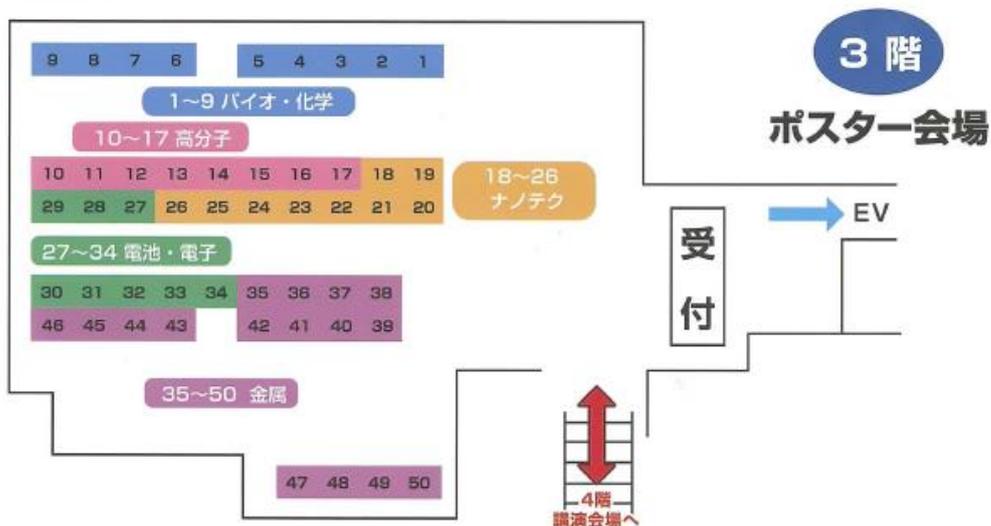
（平成 28 年度：参加者 315 名）

3. 会場

大阪産業創造館

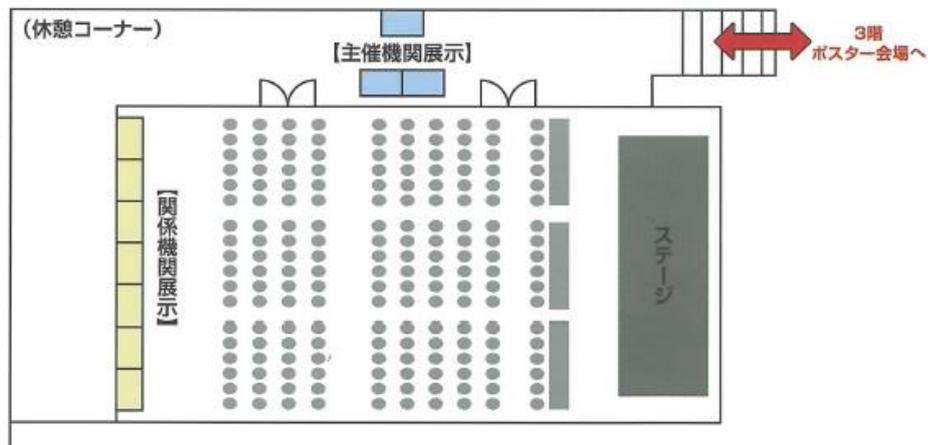
- ・受付：3 階
- ・ポスター会場：3 階マーケットプラザ
ポスター展示：50 件（各研究部 4 件ずつ）

会場案内図



- ・講演会場：4 階イベントホール
- ・主催機関展示（両センターブース、大阪商工会議所ブース）：4 階イベントホール前ロビー
- ・関連機関展示（関西広域連合、大阪府立大学、大阪市立大学、大阪府技術協会、大阪工研協会、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）、産業技術総合研究所 関西センター）：4 階イベントホール

4 階
講演会場



4. 会場プログラム

- ・ポスター発表時間帯：終日
- ・ショートプレゼンテーション：24件（5分/1件）
- ・特定講演：2件（30分/1件）

プログラムタイムテーブル

プレゼンテーション セッション 時間	4 階 講演会場	3 階 ポスター会場	4 階 主催・関係機関・ 休憩コーナー
10:00~10:10	挨拶	ポスター展示	休憩コーナー 主催機関展示 関係機関展示
10:10~10:40	バイオ・化学分野（6件）		
10:40~10:50	高分子分野（2件）		
10:50~11:20	高分子分野 特定講演 1		
11:20~12:10	ポスターコアタイム（3階にて）		
13:10~13:35	ナノテク分野（5件）		
13:35~13:50	電池・電子分野（3件）		
13:50~14:50	ポスターコアタイム（3階にて）		
14:50~15:20	金属分野 特定講演 2		
15:20~16:00	金属分野（加工・材料・評価）（8件）		
16:00~17:00	ポスターコアタイム（3階にて）		

5. 発表題目および発表者

	No.	タイトル	発表者
バイオ・化学分野	①	微生物を用いた高水溶性酸性オリゴ糖「ラクトビオン酸」の開発	村上 洋
	②	ポリビニルアルコール分解酵素の利用方法の開発	山中勇人
	3	ポリフェノールの酸化架橋を利用した物性改良技術	山内朝夫
	4	エーテル分解微生物の簡便分離法	田中重光
	⑤	粘土鉱物を利用した長残光性蛍光材料の開発	日置亜也子
	⑥	質量分析法による薬理活性カルボン酸の光学純度決定	静間基博
	⑦	アミドアミノキシド型低分子ハイドロゲル化・増粘剤の開発	懸橋理枝
	⑧	有機太陽電池用アクセプター材料（フラーレン誘導体）の大量合成法	伊藤貴敏
	9	高生体親和性医療用シートの開発	林 寛一
高分子分野	10	窒化ホウ素粒子の表面修飾と樹脂複合材料への応用	平野 寛
	11	エポキシモノリスをベースとした材料開発	御田村紘志
	12	低温硬化型新規熱硬化性イミド化合物を利用した新しいネットワークポリマー	木村 肇
	⑬	電着技術を適用した CFRP の樹脂含浸法	片桐一彰
	14	テラヘルツ分光システムを用いた各種材料の評価	陰地威史
	15	多層フィルムをマトリックスとする熱可塑性 CFRP のプレス成形	奥村俊彦
	⑯	適正型縮力成形による射出成形品の高品位化	泊 清隆
⑰	高耐熱デバイス実装材料にも対応できる強靱性ビスマレイミド樹脂（特定講演）	大塚恵子	
ナノテク分野	⑱	水溶液電解析出法によるナノ構造酸化亜鉛電極の作製	品川 勉
	⑲	α -C:H 膜を利用した光学薄膜の試作と設計	近藤裕佑
	20	ポリマー電着法を用いたカラーマイクロレンズアレイの作製と応用	金岡祐介
	⑳	ナノインデントによる薄膜表面のナノ領域機械的特性評価	小島淳平
	22	冷却機能付きイオンリング装置を活用した内部評価技術の確立	内田壮平
	㉓	天然物を利用した多孔質シリカの合成と吸着剤、発光材料への応用	道志 智
	⑳	遊星ミルの衝突エネルギー解析および応答曲面法に基づく粒子分散条件の最適化	陶山 剛
	25	単層カーボンナノチューブ/アルミナ複合材料の作製と評価	尾崎友厚
	26	木質系炭化物の微粉化による廃水脱色性能の向上	福原知子
電子・電池分野	27	電析法を利用した高容量硫黄系正極の開発	池田慎吾
	㉘	アルカリ亜鉛二次電池用ハイドロゲルセパレータの開発	斉藤 誠
	29	正孔輸送層に MoO ₃ を導入したペロブスカイト型太陽電池の作製	田中 剛
	30	有機薄膜太陽電池に用いる新規アクセプター材料	森脇和之
	31	有機半導体を用いた温度センサと読出回路	中山健吾
	㉚	プラズマ処理と LbL 積層を利用した PEN、PET フィルムの無電解めっき	玉井聡行
	33	切削加工での反射型光学素子の試作と評価	山東悠介
	⑳	国際規格対応の大型電波暗室による EMC 支援技術	松本元一

金属 (加工・材料・評価分野)	③⑤	レーザメタルデポジションによる硬化層形成技術の開発 (特定講演)	萩野秀樹
	③⑥	パワー半導体用 SiC 基板の高品位ダイシング技術	柳田大祐
	37	Ni 基超々合金のレーザ肉盛	山口拓人
	③⑧	CAE と金属系 3D プリンティングを用いた高排熱性能を有するヒートシンクの開発	四宮徳章
	③⑨	異種金属摩擦攪拌接合材における金属間化合物の抑制技術の開発	田中 努
	④⑩	第二相粒子の微細化によるはんだ合金の高強度化	濱田真行
	41	鉄鋼とアルミニウムのろう付技術	岡本 明
	42	高クロム鑄鉄溶湯に浸漬させた超硬合金のマイクロ組織	柴田顕弘
	④③	蛍光 X 線分析によるマグネシウム基複合材料の不純物定量	渡辺博行
	44	非晶質 Cr-C 合金めっきの熱処理条件と摩耗特性	林 彰平
	45	めっきの防食性・耐食性の評価	野呂美智雄
	46	試料数を削減し条件設定を理論化した製品衝撃強さ試験方法	堀口翔伍
	④⑦	非ガウス型ランダム振動試験機の開発	細山 亮
	④⑧	筐体内部の騒音源位置推定に関する基礎的検討	喜多俊輔
	49	温湿度を制御した特殊環境下における振動耐久性の評価	武内 孝
	⑤⑩	深層学習を用いた自動外観検査	北口勝久

○印：プレゼンテーション有り

6. ベストポスター賞の選考結果

ポスター番号，発表題目，発表者は以下の通り。(発表番号順)

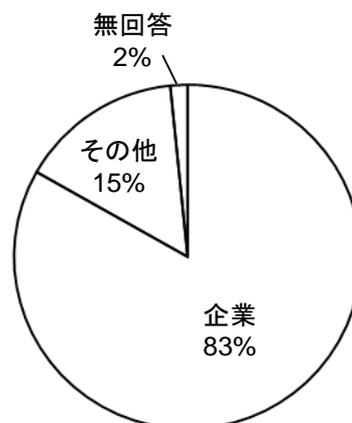
【1】微生物を用いた高水溶性酸性オリゴ糖「ラクトビオン酸」の開発	村上 洋
【2】ポリビニルアルコール分解酵素の利用方法の開発	山中勇人
【12】低温硬化型新規熱硬化性イミド化合物を利用した新しいネットワークポリマー	木村 肇
【23】天然物を利用した多孔質シリカの合成と吸着剤、発光材料への応用	道志 智
【36】パワー半導体用 SiC 基板の高品位ダイシング技術	柳田大祐
【39】異種金属摩擦攪拌接合材における金属間化合物の抑制技術の開発	田中 努
【40】第二相粒子の微細化によるはんだ合金の高強度化	濱田真行

7. 来場者アンケート結果

回収 125 枚、回収率：53 %

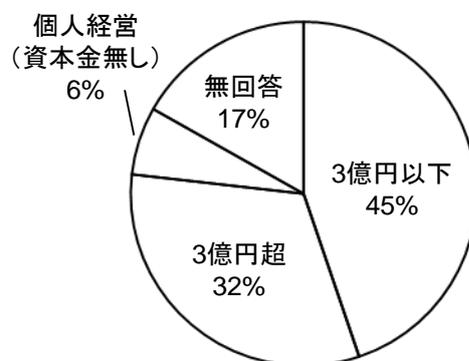
1(1)ご所属についてどちらに該当しますか？

	回答数
企業	104
その他	19
無回答	2
総計	125



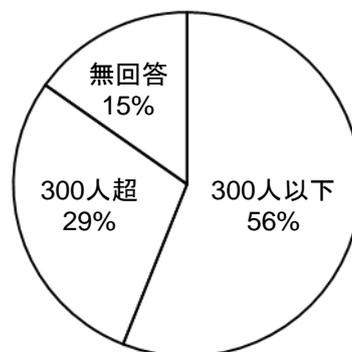
1(2)資本金は次のどちらですか？

	回答数
3億円以下	56
3億円超	40
個人経営(資本金なし)	8
無回答	21
総計	125



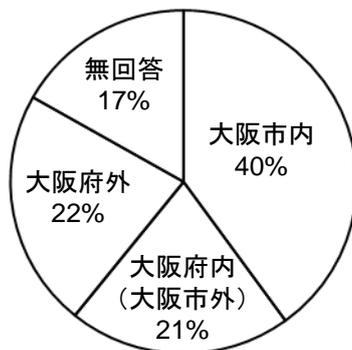
1(3)全社従業員数は次のどちらですか？

	回答数
300人以下	70
300人超	36
無回答	19
総計	125



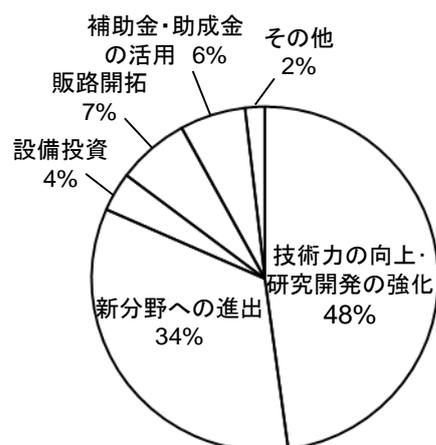
1(4)所在地はどちらですか？

	回答数
大阪市内	50
大阪市外、大阪府内	26
大阪府外	28
無回答	21
総計	125



1 (5) 経営課題・関心事項(複数回答有り)

	回答数
技術力の向上・研究開発の強化	78
新分野への進出	55
設備投資	6
販路開拓	11
補助金・助成金の活用	10
その他	3
総計	163

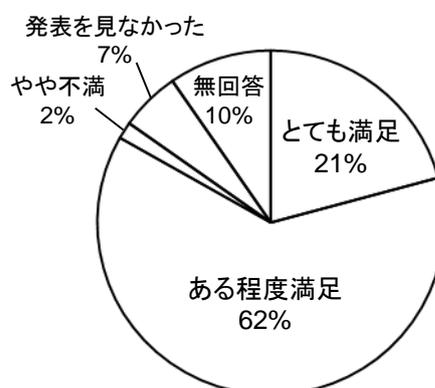


(その他の内訳)

- ・コンプライアンス厳守など

2 発表会の感想(1)ポスター発表

	回答数
とても満足	26
ある程度満足	78
やや不満	2
発表を見なかった	7
無回答	12
総計	125

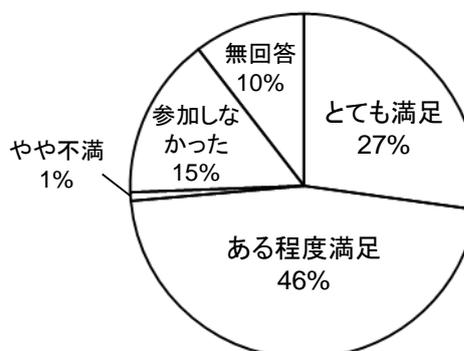


(やや不満の理由)

- ・混んでいて話を聞けなかった
- ・過去のものでも良いのでどんな事ができるのか紹介など。もう少し件数を増やして欲しい。

2 発表会の感想(2)特定講演

	回答数
とても満足	34
ある程度満足	58
やや不満	1
発表を見なかった	19
無回答	13
総計	125

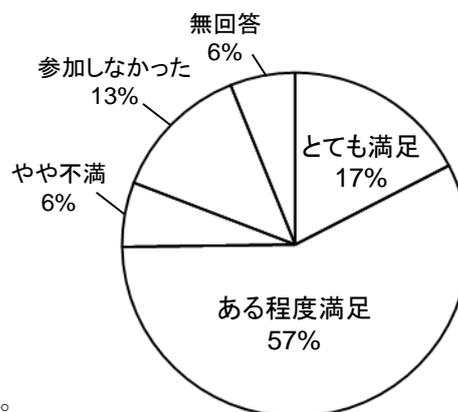


(やや不満であった理由)

- ・説明者が早口につき問題有り。

2 発表会の感想(3)ショートプレゼン

	回答数
とても満足	20
ある程度満足	66
やや不満	7
発表を見なかった	15
無回答	7
総計	115

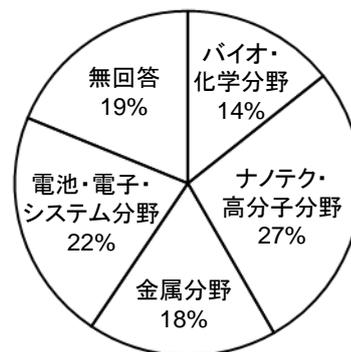


(やや不満の理由)

- ・ 午後の「ナノテク」「電池」話すスピードが速かった。
ただし、午前中の女性のプレゼンは絵もわかりやすく良かった。
- ・ 早口
- ・ 中味の割に時間が短すぎる
- ・ ポインターを動かしながらのプレゼンは見にくいです。
- ・ やはり5分は短い。
- ・ 発表時間が短すぎ。

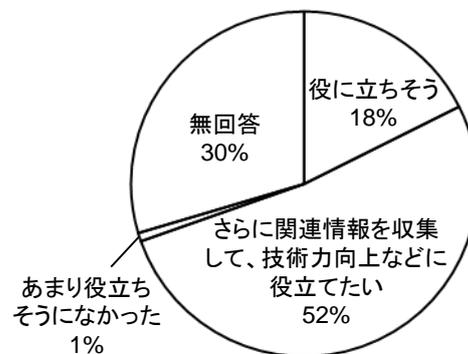
2 発表会の感想(4)ショートプレゼンを聴講した分野

	回答数
バイオ・化学分野	38
ナノテク・高分子分野	73
金属分野	47
電池・電子・システム分野	58
無回答	50
総計	266



3(1) 本日得た情報は、今後の経営に役立ちますか？

	回答数
役に立ちそう	22
さらに関連情報を収集して、技術力向上などに役立てたい	65
あまり役に立ちそうにない	1
無回答	37
総計	125



3(2) 「さらに関連情報を収集して、技術力向上に役立てたい発表」はどれですか？

発表分野と希望者数

・バイオ・化学分野	2人
・高分子分野	15人
・ナノテク分野	6人
・電池・電子分野	1人
・金属分野(加工・材料・評価)	8人

4 意見・要望

- ・いつも大変お世話になっております。ありがとうございます。
- ・ポスターコアタイムはとてもよかったです
- ・京都の中小企業の困り事で相談に伺うこともあるかと思っておりますのでよろしくお願い致します。
- ・Up-dated な情報を頂いております。
- ・樹脂関連の報告が欲しかった
- ・ご相談、開発委託のコストイメージを知りたいです。
- ・来年もよろしくお願い致します。
- ・高分子材料の表面・界面分析手法のレクチャー・SEM用試作試料の作り方
- ・これからも情報発信していただければと思います。有用です。
- ・いつもありがとうございます。設備の事もっと知りたいと思いました。
- ・最新のシーズの御研究と会社のニーズの分野の双方のマッチングした成果を俯瞰させて頂きました。ご発表の皆様感謝申し上げます。
- ・潤滑油素材を調整中。300cc以上の耐熱性液体や機能性液体の知見があれば紹介願います。
- ・幅広い分野での協同研究が出来ればと考えております。よろしくお願い致します。
- ・幅広い基盤技術それに付随する研究設備を保有していることを認識しました。
- ・今後もよろしくお願い致します。
- ・活動内容がわかり良かったです。初めて参加しましたが良かったです。
- ・もっと色んなところでアピールして欲しい
- ・本日は立ち寄りでき、見学できありがたく思いました。

実行委員

所属	大阪産業技術研究所		大阪 商工会議所	大阪 産業創造館
	和泉センター	森之宮センター		
委員長 副委員長 委員・担当者	南 久 垣辻 篤 安木誠一 平田智丈 林 彰平 笥 芳治 堀口翔伍 林 寛一 田中 剛 小栗泰造 竹田裕紀 望月京司 山本一貴 植田典子	吉村 由利香 松本 明博 平野 寛 高尾 優子 丸山 純 山本 真理	吉村保範 牧 遼明	田中 良典 志岐 遼介 江口 幸太
事務局	松永 崇 中辻秀和	池内 圭子 辻谷 由美子		

1. 関西広域連合との連携事業

	日程	名称	会場
1	12/15	グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム	グランフロント大阪
2	2/21	メディカルジャパン2018大阪	インテックス大阪

2. 産業技術連携推進会議との連携事業

	日程	名称	会場
1	6/8~9	産業技術連携推進会議製造プロセス部会第24回表面技術分科会	かごしま県民交流センター
2	7/27	平成29年度産官学金ネットワークによる技術シーズ橋渡し機能強化事業ネットワーク会議	ドーンセンター
3	10/10	平成29年度産業技術連携推進会議近畿地域部会情報・電子分科会	森之宮センター
4	10/17	産業技術連携推進会議近畿地域部会食品・バイオ分科会2017(H29)年度総会	石川県工業試験場
5	10/18	平成29年度産官学金ネットワークによる技術シーズ橋渡し機能強化事業公設試等・大学等検討会	ドーンセンター
6	11/8	テクノリサーチコンファレンス2017	マイドーム大阪
7	11/16~17	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会第55回高分子分科会	福井市地域交流プラザ、フクビ化学工業(株)本社工場
8	11/14	平成29年度産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会素形材分科会	産業技術総合研究所中部センター
9	12/7	産業技術連携推進会議知的基盤部会第2回光放射計測研究会	兵庫県立工業技術センター
10	1/19	平成29年度産官学金ネットワークによる技術シーズ橋渡し機能強化事業公設試等シーズ発表会	ドーンセンター
11	1/29	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会第55回高分子分科会	神戸大学大学
12	2/13	平成29年度近畿地域産業技術連携推進会議企画委員会ワーキング・グループ	近畿経済産業局
13	3/9	次世代ナノテックフォーラム2018	千里ライフサイエンスセンター
14	3/16	平成29年度近畿地域産業技術連携推進会議企画委員会 総会 平成29年度産業技術連携推進会議近畿地域部会 総会	近畿経済産業局

3. 大学との連携事業

	日程	名称	会場	連携機関
1	7/26	施設見学会	森之宮センター	大阪工業大学 知財学部
2	7/14	ORISTシンポジウム 想像を超える「驚き」のデザイン ーデライトものづくりをめざしてー	関西大学 梅田キャンパス	大阪大学異方性カスタム設計・AM研究開発センター 大阪府
3	9/14	地域を支える次世代加工技術者育成事業 デジタルものづくり総合セミナー 「粉体粒子と分子のシミュレーション」	大阪府立大学 I-siteなんば	大阪府立大学
4	10/12	第108回テクノラボツアー「ものづくり技術の最先端&ラボツアー」	大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス	大阪府立大学 ものづくりイノベーション研究所 (公財)堺市産業振興センター
5	10/28,29 11/25 1/10	OPU Tech-thon 2017 府大発のオープンイノベーションの祭典	グランフロント大阪	大阪府立大学
6	12/5	府大・市大ニューテックフェア	大阪産業創造館	大阪府立大学 大阪市立大学 大阪産業創造館
7	2/23	大阪府大・大阪技術研 共同研究成果セミナー 高温強度に優れた次世代耐熱合金の開発と 製品応用へのアプローチ2	大阪府立大学 I-siteなんば	大阪府立大学 21世紀科学研究センターものづくりイノベーション研究所

4. 行政機関・金融機関等との連携

	日程	名称	会場	連携機関
1	4/12	大阪市経済戦略局視察	森之宮センター	大阪市経済戦略局
2	4/14	大阪府商工労働部視察	森之宮センター	大阪府商工労働部
3	4/19,6/21 8/9,10/18 12/6	大阪信用金庫 見学会	和泉センター	大阪信用金庫
4	5/19	経済産業省視察	森之宮センター	経済産業省
5	5/22	大阪府財務部視察	森之宮センター	大阪府財務部
6	5/25	大阪市経済戦略局視察	森之宮センター	大阪市経済戦略局
7	5/26	大阪府商工労働部長・大阪市経済戦略局長	森之宮センター	特許庁、近畿経済産業局、近畿知財戦略本部
8	6/14-15	ビジネスマッチングフェア2017	マイドームおおさか	府内7信用金庫(大阪信用金庫、大阪厚生信用金庫、大阪商工信用金庫、永和信用金庫、北おおさか信用金庫、枚方信用金庫)大阪府信用金庫協会、大阪産業創造館、信金中央金庫
9	7/25	ORIST技術交流セミナー(和泉センター) ビジネスマッチングブログ 第37回勉強会 Google検索の最新動向2017	関西大学 梅田キャンパス	大阪府産業デザインセンター 関西大学梅田キャンパス
10	8/9	MOBIO-Café 「金属プレス加工の技術動向とその周辺技術」	クリエイション・コア東大阪	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
11	8/18	和泉市立和泉中学校 教員	和泉センター	和泉市立和泉中学校
12	8/30	「INPIT近畿統括本部」活用促進セミナー	森之宮センター	大阪産業技術研究所 大阪府
13	9月4回 10月4回	東大阪市ものづくり大学校	東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
14	9/5	経済産業省視察	森之宮センター	経済産業省
15	9/5	MOBIO-Café 「製品の「信頼性対策」から「改良・開発」まで」	クリエイション・コア東大阪	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

16	9/7	大阪シティ信用金庫 見学会	和泉センター	大阪シティ信用金庫
17	10/24	MOBIO-Café 「セラミックスの製造プロセス」	クリエイション・コア東大阪	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
18	11/8.9	ビジネスエンカレッジフェア2017	マイドームおおさか	池田泉州銀行
19	11/8.9	テクノリサーチコンファレンス2017	マイドームおおさか	特許庁・近畿経済産業局・近畿知財戦略本部
20	11/14-15	きたしんビジネスマッチングフェア2017 with 大阪大学	マイドームおおさか	大阪大学産学共創本部 北おおさか信用金庫
21	11/22	OASAKAビジネスフェア ものづくり展	マイドームおおさか	大阪信用保証協会
22	11/30	地域を支える次世代加工技術者育成事業 デジタルものづくり総合セミナー 「粉体粒子と分子のシミュレーション」	クリエイション・コア東大阪	大阪府 東大阪市 東大阪市産業創造勤労者支援機構
23	12/19	ORIST技術交流セミナー(和泉センター) ビジネスマッチングブログ 第38回勉強会 ニューラルネットワーク・機械学習のしくみと産業活用	マイドームおおさか	大阪府産業デザインセンター
24	1/19	公設試等シーズ発表会	ドーンセンター	近畿経済産業局
25	1/19	和泉市文化芸術科学ふれあい体験事業	和泉センター	和泉市立教育委員会
26	2/8	MOBIO-Café 「真空・薄膜技術による企業支援」	クリエイション・コア東大阪	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
27	2/28	MOBIO-Café 「ダイヤモンドライクカーボン(DLC)コーティング」	クリエイション・コア東大阪	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
28	3/6	ORIST技術交流セミナー(和泉センター) ビジネスマッチングブログ 第39回勉強会 具体的事例で学ぼう！知っておきたい模倣デザイン対策	マイドームおおさか	大阪府産業デザインセンター
29	3/14	ORIST技術交流セミナー(和泉センター) ビジネスマッチングブログ 第40回勉強会 構想設計革新イニシアチブキックオフシンポジウム	マイドームおおさか	産業技術総合研究所 東京大学 人工物工学研究センター 大阪府産業デザインセンター

**平成 29 年度、大阪産業技術研究所 × 池田泉州銀行
先進技術スタートアップ事業**

本事業は平成 28 年 6 月に(地独)大阪市立工業研究所と(株)池田泉州銀行が地域の産業振興のため締結した包括連携協定に基づき開始したもので、産学官金の連携と共創のプラットフォームである「おおさかグリーンナノコンソーシアム」等において実施される研究開発に対し、共同で助成・支援を行うことを骨子としている。また、本事業は平成 29 年 4 月に発足した統合法人(地独)大阪産業技術研究所においても継続して実施している。

本年度採択された下記の研究開発助成テーマは平成 23 年度より(地独)大阪市立工業研究所で実施してきた「おおさかグリーンナノコンソーシアム探索研究課題」を(株)池田泉州銀行の協力を得て一新し、連携企業にも予算措置を講じることで、研究者、企業への一層の助成を行い、良質なテーマ発掘と研究開発の初期における効果的な支援につなげることを目的とした。

<29 年度研究開発助成テーマ>

	企業	テーマ	担当研究員	
			所属	氏名
1	G 社	ウエットコーティングによる透明酸化半導体薄膜の作成と多層膜デバイスへの応用	電子材料研究部	○玉井聡行 渡辺充 千金正也 品川勉
2	D 社	プラズマ表面改質によるポリイミドフィルムへの直接銅めっき技術の開発	電子材料研究部	○小林靖之 池田慎吾 藤原裕
3	N 社	化粧品用ゲル化剤の開発	有機材料研究部	○東海直治 懸橋理恵
4	S 社	有機太陽電池に資する複素環式機能性色素材料の開発	有機材料研究部	○高尾優子 森脇和之

第15回 グリーンナノフォーラム
～ 日本のものづくり・価値づくり！ 原点からの気づき ～

ものづくりの原点に立ち戻り、日本の「ものづくりチャンピオン」であるトヨタ自動車・有機材料技術部長の間瀬氏による高分子材料への期待に関する講演と、東京大学の横井教授による成形加工の視点による「見えるものづくり」の講演を企画した。また、近畿経済産業局から政策紹介、企業の技術展示と企業技術紹介の講演、および大阪産業技術研究所の「おおさかグリーンナノコンソーシアムの紹介や池田泉州銀行との連携プログラム紹介」も行った。

日時：9月22日（金） 13:30～17:30

会場：大阪産業創造館4階 イベントホール

参加人数：92名

- 13:30～13:40 開会挨拶 大阪産業技術研究所 理事長 中許昌美
13:40～14:10 来賓挨拶/政策紹介
近畿経済産業局 地域経済部 地域経済課長 中村秀樹 氏
- 14:10～15:10 【特別講演Ⅰ】 「自動車メーカーから高分子材料への期待」
トヨタ自動車㈱ 先進技術開発カンパニー 有機材料技術部長 間瀬清芝 氏
- 15:10～15:50 産学官マッチング
◇企業技術紹介 ～ポスター及びサンプル展示～
- 15:50～16:50 【特別講演Ⅱ】 「見えるものづくり、価値づくり」
～成形加工、産学連携の事例に学ぶ～
東京大学 生産技術研究所 教授 横井秀俊 氏
- 16:50～17:10 おおさかグリーンナノコンソーシアム会員企業の技術紹介
「プラズマを用いた接合・結合科学の創成～フッ素樹脂等難接着基板への直接めっき膜形成～」
株式会社 電子技研 製造技術部 開発グループ 統括技師 古川勝紀 氏
- 17:10～17:30 おおさかグリーンナノコンソーシアム&池田泉州銀行との連携プログラム紹介
閉会挨拶 大阪産業技術研究所 理事 森之宮センター長 大野敏信

【同時開催】 「産学官マッチング～ポスター及びサンプル展示～」 （会員企業）

企業名	展示概要
㈱電子技研	プラズマ処理によるフッ素樹脂、ポリイミドへの直接めっき膜形成技術
富士端子工業㈱	バイメタル配電器具
合同インキ㈱	透明放熱コーティング
宮川化成工業㈱	高機能プラスチック、セラミックス部品の提案
安達新産業㈱	微粒子への各種材料コーティング
アイセル㈱	流体の高効率混合が可能なMSEミキサー及び関連商品
奥野製薬工業化㈱	機能性薄膜コーティング材料
㈱友電舎	鉄系材料への新規機能性酸化膜形成
尾池工業㈱	加飾&機能性材料 鱗片状蒸着微粉『リーフパウダー』
吉川化成㈱	高付加価値樹脂成形技術

第16回 グリーンナノフォーラム
 ～ Art、Design の力、Technology との融合！～

京都大学の Artist 土佐教授による Art の魅力とその力を体感できるような特別講演を企画した。また、近畿経済産業局からの政策報告、企業からは最近テレビのコマーシャルでも紹介されている感性価値に訴えた Design と Technology の融合製品の紹介講演を企画した。さらに、企業の技術・製品展示に加え、大阪技術研の「新機能性材料」に関する技術紹介も行った。

日時：3月9日（金） 13:30～17:30

会場：大阪産業技術研究所 森之宮センター 3階大講堂、4階小講堂

参加人数：122名

- 13:30～13:35 開会挨拶 大阪産業技術研究所 理事長 中許昌美
- 13:35～14:00 来賓挨拶/政策報告 近畿経済産業局 地域経済課 課長補佐 古島竜也 氏
- 14:00～15:00 **【特別講演】 Art、Design の魅力、その力**
 京都大学大学院 総合生存学館 「思修館」 教授（兼任） 土佐尚子 氏
- 15:00～15:30 大阪産業技術研究所の機能性素材技術の紹介
 大阪産業技術研究所 研究員による 15 件の技術紹介
- 15:30～16:40 産学官マッチング ～ ポスター及びサンプル展示 ～
 ◇大阪技術研展示（4F）：「新機能性材料展 2018」発表テーマより
 ◇企業技術紹介（3F）：～ポスター及びサンプル展示～
- 16:40～17:10 おおさかグリーンナノコンソーシアム会員企業の技術・製品紹介
 新たな和空間 MIGUSA ～Design と Technology の融合～
 積水成型工業(株) 開発部長 田所淳人 氏
- 17:10～17:25 ・おおさかグリーンナノコンソーシアム 活動紹介
 大阪産業技術研究所 コーディネータ 高田耕平
- ・コンソーシアム活動への期待
 アドバイザー 森川研究室室長 森川 茂 氏
- 17:25～17:30 閉会挨拶 大阪産業技術研究所 理事・森之宮センター長 大野敏信

【同時開催】 「産学官マッチング～ポスター及びサンプル展示～」（会員企業）

企業名	展示概要
積水成型工業(株)	新たな和空間 MIGUSA
(株)AMC	「キレル」デザイナーの強い味方
(株)太洋工業所	POP オンリーワンデザインへの挑戦
グエラテクノロジー(株)	光を操る調光デバイス
布施真空(株)	車も着替えしたいのです
住友精化(株)	金属調光沢の高分子フィルム
(株)シミズ	新開発 抜群の安定性 代用金めつき

**大阪技術研と大阪工業大学が包括連携協定を締結
～IoT やロボット技術など次世代産業分野の連携強化～**

お問い合わせ先

大阪産業技術研究所 和泉センター
経営企画本部 経営企画部
TEL : 0725-51-2657
FAX : 0725-51-2513

内 容	<p>■ 概要</p> <p>地方独立行政法人大阪産業技術研究所（以下、大阪技術研）と大阪工業大学は、関西唯一の理工系総合大学である当大学の特徴を活かした共同研究や産官学連携をより一層強化し、産業振興等を通じた地域経済・社会の発展に寄与していくことを目的として、6月5日に連携協定を締結することとしました。</p> <p>これにあたり、下記のとおり調印式を執り行いますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。</p> <p>■ 調印式概要 ※本調印式を取材いただける場合は、6月2日（金）までに、別紙取材申込書にて申込みください。 日時：平成 29 年 6 月 5 日（月） 15 : 00～ 場所：大阪工業大学梅田キャンパス O I T 梅田タワー302 会議室（大阪市北区茶屋町 1-45） 出席代表者：大阪産業技術研究所 理事長 中許 昌美 大阪工業大学 学長 西村泰志</p> <p>当日の流れ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪工業大学 学長挨拶 ・大阪産業技術研究所 理事長挨拶 ・協定書調印 ・写真撮影 ・報道機関各社との質疑応答 <p>■ 包括連携協定の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）相互の研究者の有機的な連携と共同研究の促進に関する事 （2）相互の研究者の協働による競争的資金の獲得に関する事 （3）知的財産分野の人材育成に関する事 （4）技術セミナーの共催等、企業ニーズへの対処に関する事 （5）その他、双方が必要と認める連携協力に関する事 <p>■ 当面の取組み</p> <p>本協定によって、研究者間の連携をさらに強め、地域企業への支援拡充等を目指し協働します。また、技術セミナーの共催や企業の各種ニーズへの対応ならびに知的財産分野の人材育成にも連携して取り組んでいきます。</p> <p>■ 本件に関する問い合わせ先</p> <p>大阪産業技術研究所 経営企画本部経営企画部 （電話）0725-51-2657</p>
	<p>関連 HP http://orist.jp/ 、 http://www.oit.ac.jp</p> <p>関連資料 包括連携協定書</p> <p>備考</p>

I 大阪技術研－大阪府立大学の連携事業（平成 29 年度）

1. 概要

大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として、旧大阪府立産業技術総合研究所と大阪府立大学が、平成 22 年 1 月に包括連携協定を締結し、連携した取組みを実施している。

2. 協議会及び部会の開催

- 包括連携推進協議会の開催（10/3）
- 同産学官連携部会開催（10/3、3/12）・

3. 連携事業の実施状況

- 共同研究の実施
- 大阪府ロボット関連技術支援研究会
「介護支援ロボット・システムのニーズ・シーズ発表会」（12/7）
- ものづくり技術の最先端&大阪府立大学ラボツアー～物質化学による材料研究・解析・応用～（10/12）
- デジタルものづくり総合セミナー
「粉体粒子と分子のシミュレーション ～粉体粒子と分子から見たものづくりイノベーション～」（9/14）
- 共同研究成果セミナー
「高温強度に優れた次世代耐熱合金の開発と製品応用へのアプローチ 2」（2/23）
- 連携支援計画の承認申請（1/25）
- 女性研究者研究活動支援事業
「ダイバーシティ中間総括シンポジウム」（11/17）、「女性研究者・職員交流会@大阪府立大学」（3/6）

II 大阪技術研－大阪市立大学の連携事業（平成 29 年度）

旧市工研と大阪市立大学で平成 22 年度に締結した包括連携協定を法人統合した大阪産業技術研究所においても継承し、森之宮センターでは人材育成、共同研究、企業支援に関する 3 つのワーキンググループを設置し、連携事業の取組みを進めた。また、大阪市立大学の連携事業担当部署である新産業創生研究センターは、平成 29 年 4 月 1 日の組織改編により、URA（リサーチ・アドミニストレーター）センターに統合された。

1. 人材育成 WG

- ①森之宮センターの実習学生の教育・キャリア強化に向けた取組み
 - ・森之宮センターの実習学生に対して、大阪市立大学の大学院入試制度を紹介した。
- ②大阪市大の大学院教育・研究の強化、充実に向けた取組み
 - ・大阪技術研－大阪市立大学の共同研究（2 項参照）を通して、大阪技術研において大阪市立大学学生 3 名の研究指導及び人材育成を実施した。

2. 共同研究 WG

- ①共同研究に対する進捗管理
 - ・共同研究を実施中又は検討中の各機関の研究者に対して、本 WG メンバーがヒアリングを

実施し、進捗状況の調査及び集約を行った。

②共同研究の推進を図る取り組み

- ・各共同研究の効果的な推進を図るための工程表を作成し、本 WG メンバーによる両機関の研究者のマッチングを実施した。

③共同研究の成果等

- ・実施中の共同研究 5 件
- ・論文発表 1 件
- ・学会発表 1 件
- ・大阪技術研の共同研究担当者の大阪市立大学客員教授への就任 3 件
- ・大阪技術研の共同研究担当者の大阪市立大学客員准教授への就任 1 件

3. 企業支援 WG

①企業支援の情報交換に向けた取り組み

- ・森之宮センターは企画部を、大阪市立大学は URA センターを、情報交換を行う技術相談窓口とし、企業への情報提供及び各機関の研究者への橋渡しを円滑に実施した。

②企業支援の連携事業の実施

- ・ORIST 技術シーズ・成果発表会（12/8、大阪産業創造館）において、大阪市立大学の産学連携部署のブース展示（ポスター・パンフレット）を実施した。（継続事業）
- ・大阪府立大学・大阪市立大学ニューテックフェア 2017（12/5、大阪産業創造館）に対して、大阪技術研が協力団体としてブース展示を実施した。（継続事業）

自主企画研究会における活動実績

(地独) 大阪産業技術研究所の研究成果の利用促進、情報収集及び提供、産学官連携の支援等の事業を行うことを目的として、以下の3つの研究会を実施した。

1. 会員数と業務実績

研究会名		バイオ産業研究会	次世代光デバイス研究会	食品ユニバーサルデザイン研究会
会員数 (人)	企業	30	79	25*
	大学・公設試等	7	6	6*
	大阪技術研	18	16	1*
	その他	6	0	-
	合計	61	101	30*

*食品ユニバーサルデザイン研究会については、会員機関数

2. 開催した講演会・講習会・見学会

バイオ産業研究会	次世代光デバイス研究会	食品ユニバーサルデザイン研究会
第1回研究会・講演会 (6月13日) 講演3題、 参加者39名	見学会 (3月9日) 見学先：LED NEXT STAGE 参加者：20名(会員企業)	第4回研究会 (3月13日) 講演4題 参加者：35名
第2回研究会・施設見学会 (12月15日) 講演1題 見学先：関西製糖株式会社 (大阪府泉佐野市) 参加者23名		

平成29年度整備機器一覧(100万円以上、科研費等を除く)

添付資料 19

番号	機器名	主担当者研究部	更新/新規	購入金額 (税込み)
1	紫外可視近赤外高速分光エリプソメーター	電子・機械システム研究部	更新	28,447,200
2	遠赤・中赤外分光分析装置	応用材料化学研究部	更新	9,482,400
3	大型キャス試験機(塩水)	技術サポートセンター	新規(複数台目)	4,698,000
4	キャス試験機	技術サポートセンター	新規(複数台目)	1,868,400
5	高照度キセノンウェザーメータ	技術サポートセンター	新規(複数台目)	10,432,800
6	輸送環境用恒温恒湿槽	技術サポートセンター	新規(複数台目)	7,899,120
7	10トン材料試験機	加工成形研究部	部分更新	11,556,000
8	100kN材料強度試験機	技術サポートセンター	部分更新	5,616,000
9	3Dプリンタ装置(AGILISTA-3100)改造	電子・機械システム研究部	改造・機能追加	1,402,704
10	試料研摩機	金属材料研究部	部分更新	1,598,400
11	汎用核磁気共鳴装置	高分子機能材料研究部	更新	42,984,000
12	分光放射照度計	製品信頼性研究部	新規	2,158,920
13	可変変圧器 5台	製品信頼性研究部	新規	2,570,400
14	擬似電源回路網 2台	製品信頼性研究部	更新	2,004,480
15	高精度3D形状解析レーザー顕微鏡	電子・機械システム研究部	新規	12,960,000
16	蛍光X線膜厚計	金属表面処理研究部	更新	10,152,000
17	2軸平面しゅう動型摩擦摩耗試験機	金属材料研究部	新規	9,990,000
18	多チャンネル高分解能オシロスコープ	電子・機械システム研究部	新規	6,943,968
19	モーションキャプチャーシステム	製品信頼性研究部	新規	11,858,400
20	設計支援・解析用シミュレーションシステム	物質・材料研究部	更新	35,182,296
21	水銀ポロシメーター	環境技術研究部	更新	4,968,000
22	微細組織解析システム	物質・材料研究部	新規	60,480,000
23	紫外可視近赤外絶対反射率測定装置	生物・生活材料研究部	更新	5,699,160
24	熱分析(試料観察型示差熱天秤)システム	物質・材料研究部	新規	4,136,400
25	高温熱分析装置	電子材料研究部	更新	16,934,400
26	大気非暴露断面作製装置	環境技術研究部	新規	15,994,800
27	サイドフィーダ	物質・材料研究部	新規	5,875,200
28	倒立型金属顕微鏡	物質・材料研究部	新規	3,240,000
29	横型管状炉	物質・材料研究部	新規	6,642,000
30	エキシマ光照射ユニット	電子材料研究部	新規	1,512,000

職員研修(平成29年度)

	開催日	研修名称	主催	備考
1	4月中	新採職員	経営企画部 総務管理部 (和泉センター)	平成29年度 新規採用者7名
2	4月4日	組織人・社会人ビジネス研修	大阪商工会議所	平成29年度 新規採用者7名
3	4月18日、20日	平成29年度科学研究費助成事業説明会	研究企画委員会 (森之宮センター)	
4	7月24日、27日	エックス線装置取扱者に対するエックス線障害防止のための教育	エックス線障害防止委員会 (森之宮センター)	
5	8月3日～10月31日	研究倫理研修	業務推進部 (和泉センター)	eラーニング
6	7月27日～12月28日	研究倫理研修	研究企画委員会 (森之宮センター)	eラーニング
7	8月30日	「INPIT近畿統括本部」活用促進セミナー	大阪産業技術研究所 大阪府	
8	9月1日	平成29年度科学研究費助成事業にかかる研修	業務推進部 (和泉センター) 研究企画委員会 (森之宮センター)	和泉センターからTV中継
9	9月5日～7日	「樹脂流動解析シミュレータ」技術研修会	森之宮センター	
10	9月15日、19日	平成30年度科研費助成事業公募要領等説明会	研究企画委員会 (森之宮センター)	
11	9月28日、10月17日	「分子設計支援シミュレータ」技術研修会	森之宮センター	
12	10月12日	「構造解析シミュレータ」技術研修会	森之宮センター	
13	10月25日 3月16日	役員面談研修	総務管理部 (和泉センター)	管理職
14	10月27日	BCP(事業継続計画)研修-熊本地震の経験から学ぶ-	経営企画部 (和泉センター)	和泉センターからTV中継
15	10月31日	「熱流体解析シミュレータ」技術研修会	森之宮センター	
16	11月8日、9日	平成29年度安全衛生等に関する研修 「化学物質の安全な取扱について」 「電気設備及び静電気の安全について」 「エックス線機器の使用について」 「レーザー機器の使用について」 「試薬・高圧ガス管理に関する注意事項」 「排水に関する注意事項」 「廃棄物に関する注意事項」 「防火・セキュリティーに関する注意事項」	安全衛生委員会 (森之宮センター)	森之宮センターからTV中継
17	11月20日	企業支援強化研修	顧客サービス部 (和泉センター)	希望する全職員 (86名)、インキュ入居企業2社

	開催日	研修名称	主催	備考
18	11月22日	AED体験研修	総務管理部 (和泉センター)	希望する全職員 (13名)
19	12月7日～13日	コンプライアンス研修	総務管理部 (和泉センター)	理解度チェックシートによるセルフ研修
20	12月6日	安全衛生研修 衛生管理(産業医講話)	総務管理部 (和泉センター)	希望する全職員 (35名)
21	12月12日～14日	中小企業大学校派遣研修	中小企業大学校	中堅職員研修
22	12月18日	ミドルマネジメント研修(環境農林水産総合研究所と合同)	経営企画部 環境農林水産総合 研究所	管理職(両センター 及び環農水研)
23	1月26日 3月13日	知財活動研修	業務推進部 (和泉センター)	希望する全職員 (42名)
24	2月16日	大阪技術研・MOBIO合同研修(企業見学等)	経営企画部 (和泉センター)	若手職員研修 (概ね採用10年まで)
25	2月19日～23日	個人情報の適正管理研修	総務管理部 (和泉センター)	eラーニングソフト、 研修資料を利用した 自主研修
26	3月5日、6日	IPKシステム稼働に向けた操作説明会	森之宮センター	
27	3月13日	知的財産研修	発明委員会 (森之宮センター)	和泉センターからT V中継
28	3月13日、15日	メンタルヘルス研修 「メンタルヘルスとメンタルヘルスケア技法について」	森之宮センター	
29	3月20日	退職者講話	経営企画部 (和泉センター)	希望する全職員 (71名)
30	3月中	コンプライアンス研修	研究企画委員会 (森之宮セン ター)	eラーニング

平成29年度受賞等報告一覧

添付資料 21

	賞の名称	受賞者所属	受賞者氏名	授与機関名	受賞月日	特記事項
1	研究奨励賞	金属材料研究部	松室 光昭 武村 守	公益社団法人 日本鑄造工学会関西支 部	4/25	粉体離型剤を用いた金型重力鑄造による薄肉鑄物製造プロセス
2	工業技術賞	電子材料研究部	池田 慎吾	一般社団法人 大阪工 研協会	5/19	金属ナノ粒子分散機能材料の創製
3	工業技術賞	環境技術研究部	長谷川貴洋	一般社団法人 大阪工 研協会	5/19	調湿材料および湿度制御材料の開発
4	工業技術賞	物質・材料研究部	木元 慶久	一般社団法人 大阪工 研協会	5/19	摩擦攪拌プロセスによる材料創製
5	技術賞 (粉生賞)	経営企画部	三浦 健一	一般社団法人 日本熱処理技術協会	6/1	ドライコーティング技術に関する研究開発他
6	MES2016ベスト ペーパー賞	有機材料研究部	大塚 恵子 木村 肇 米川 盛生	一般社団法人エレクトロ ニクス実装学会	8/29	長鎖脂肪族ユニットを持つポリチオールで変性した高耐熱性・強靱性ビスマレイミド樹脂
7	論文賞 (B部門)	物質・材料研究部	上利 泰幸 岡田 哲周	一般社団法人日本液 晶学会	9/14	サーマルマネジメント分野で特異な熱伝導などの機能を発揮し、注目される液晶性樹脂
8	EAS8-2 017 Best Poster Award	高分子機能材 料研究部	田中 剛	Convener, EAS8-2 017	9/22	Planar Heterojunction Perovskite Solar Cells with Vapour Deposited Sexithiophene as Hole Transport Layer
9	大阪府鍍金工 業組合創立百 周年表彰	電子材料研究部	藤原 裕	大阪府鍍金工業組合	10/21	長年にわたり卓越した指導力を発揮し、めっき業界の繁栄と大阪府鍍金工業組合の発展に貢献
10	優秀講演賞	金属表面処理 研究部	小畠 淳平	一般社団法人 表面技術協会関西支部 電気鍍金研究会	11/17	チャンネル型微細溝を有する硬質膜のトライボロジー特性
11	感謝状	高分子機能材 料研究部	木本 正樹	一般社団法人日本ゴ ム協会関西支部	12/8	サタデーセミナー運営委員として永年尽力した功績
12	感謝状	(地独) 大阪産 業技術研究所 和泉センター		関西ゴム技術研修所	12/8	関西ゴム研修所研修生の見学実習への対応
13	感謝状	(地独) 大阪産 業技術研究所 森之宮センター		関西ゴム技術研修所	12/8	関西ゴム研修所研修生の見学実習への対応
14	感謝状	物質・材料研究部	上利 泰幸	一般社団法人日本ゴ ム協会関西支部	12/8	支部の役員として、永年にわたり諸事業の運営と支部の発展に尽力した功績
15	感謝状	物質・材料研究部	上利 泰幸	一般社団法人日本ゴ ム協会関西支部	12/8	永年にわたり運営委員として、支部事業であるサタデーセミナーの発展に尽力した功績
16	第60回分析技 術共同研究 認 定証	金属表面処理 研究部	塚原 秀和	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科 会	12/14	ねずみ鑄鉄中の元素濃度(C, B, Sn, Si)の分析において良好な結果であった(z ≤2)

17	第60回分析技術共同研究 認定証	高分子機能材料研究部	森 隆志	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	12/14	ねずみ鉄中の元素濃度(C, B, Sn, Si)の分析において良好な結果であった(z ≤2)
18	第60回分析技術共同研究 認定証	環境技術研究部	河野 宏彰	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	12/14	ねずみ鉄中の元素濃度(C, B, Sn, Si)の分析において良好な結果であった(z ≤2)
19	第60回分析技術共同研究 認定証	有機材料研究部	懸橋 理枝	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	12/14	共通試料分析(シリカ粒子100nm Aおよびシリカ粒子100nm B)において分析結果が良好であったことに対する認定
20	表面技術協会 論文賞	金属表面処理研究部 経営企画部 加工成形研究部	小島 淳平 三浦 健一 四宮 徳章	一般社団法人 表面技術協会	2/28	チャンネル型微細溝を有したPVD硬質厚膜の形成とその摩擦特性
21	日本農芸化学会 2018年度大会 トピックス賞	生物・生活材料研究部	永尾 寿浩 田中 重光	公益社団法人 日本農芸化学会	3/27	ニキビ患者群に多いアクネ菌株に対して選択的抗菌活性を示す脂肪酸のスクリーニング



環境報告書 概要版

◆ 研究所概要



組織名	地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター
所在地	大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号
職員数	180名 (非常勤・派遣31名を含む)

サイト(敷地), 建物	敷地面積	81,840㎡
	建築面積	17,101㎡
	延床面積	38,197㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (平成 29 年度実績)

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター(以下、法人和泉センター)は環境改善につながる活動を推進しています。法人和泉センターには特に大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を使用しており、それらの取扱いによっては、環境に対して影響を及ぼしうるものと認識しています。

INPUT

電力使用量	:	6,050	千 kWh
都市ガス使用量	:	161	千 m ³
水道使用量	:	14	千 m ³
紙使用量	:	866	千枚

OUTPUT

廃棄物排出量

事業系一般廃棄物	:	9.0	トン
産業廃棄物合計	:	25.3	トン
(内、特別管理産業廃棄物)	:	1.0	トン

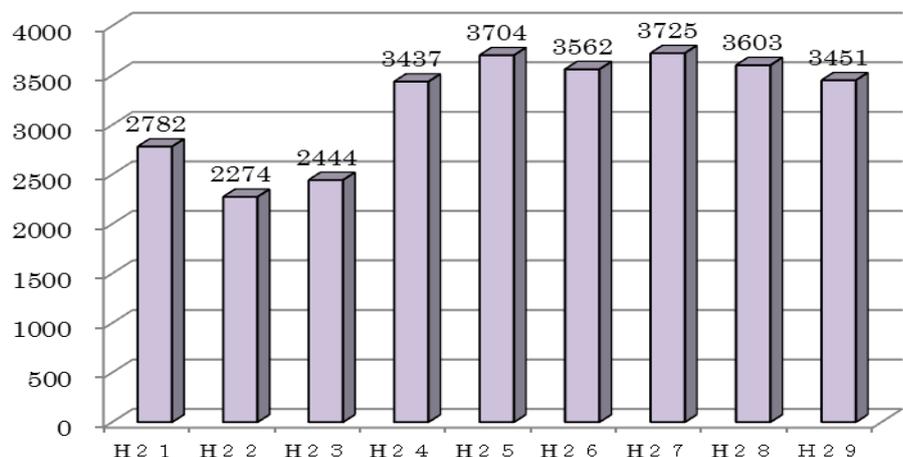
◆ 環境パフォーマンス

過去9年間の電気、都市ガス、水道の使用量を CO₂ 排出量に換算しました。

法人和泉センターでは平成22年度までは、ほぼ順調に CO₂ 排出量を減少させてきましたが、平成23~25年度は排出係数の上昇等により、前年度に比べ、増加しました。

平成29年度は、電気使用量が減少したため平成28年度より CO₂ 排出量を約150トン減少することができました。

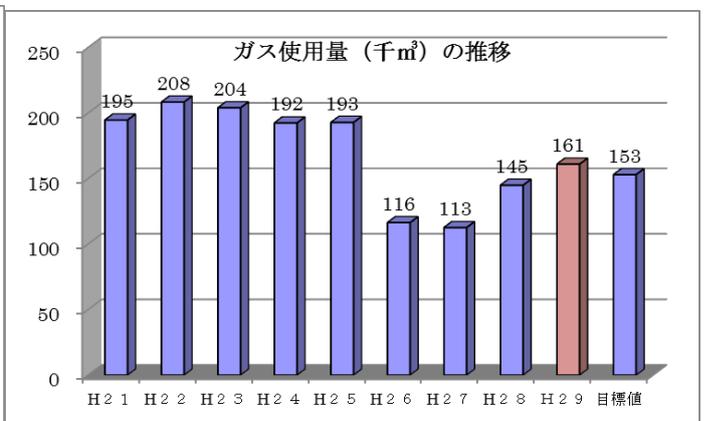
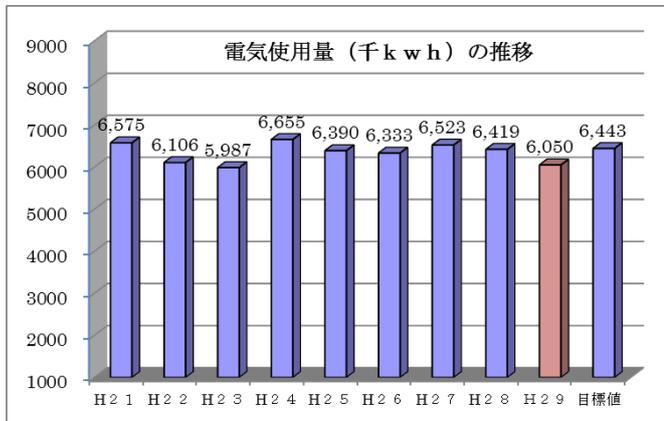
CO₂ 排出量 (t)
電気・都市ガス・水道・使用量から換算



◆ 省エネルギーへの取組み

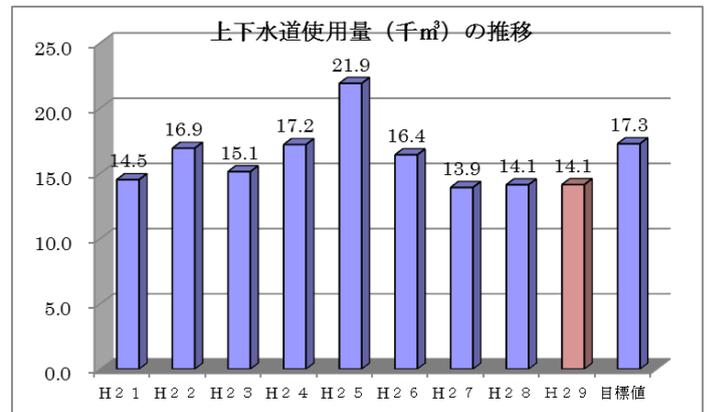
■ 電気・ガス使用量について

平成 29 年度の電力の使用量は、前年度より減少し、目標値（平成 24 年～平成 27 年の平均値から 5 カ年で 2.5%の削減、6,443 千 kWh 以下）を達成しました。しかし、平成 29 年度のガス使用量は昨年度より増加し、目標値（平成 24 年～平成 27 年の平均値から 5 カ年で 2.5%の削減、153 m³以下）を達成できませんでした。



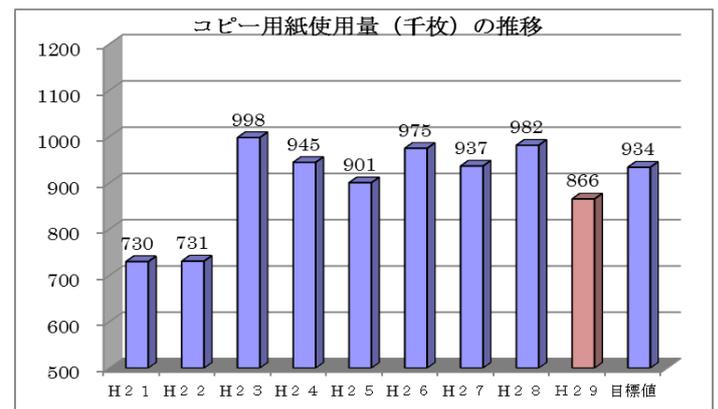
■ 水道使用量について

平成 29 年度の上下水道の使用量は昨年度とほぼ同様（10 m³増加）で、目標値（平成 24 年～平成 27 年の平均値から 5 カ年で 2.5%の削減、17.3 千 m³以下）を達成しました。



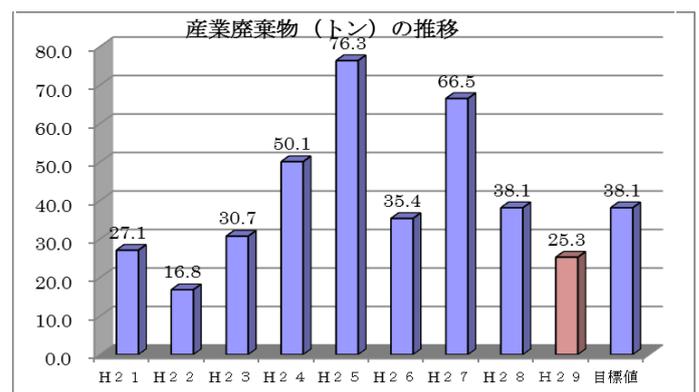
■ コピー用紙使用量について

コピー用紙使用枚数は平成 28 年度に比べ、約 116 千枚減少し、目標値（平成 24 年～平成 27 年の平均値から 5 カ年で 2.5%の削減、934 千枚）を達成することができました。



■ 産業廃棄物について

平成 28 年度に多量の金属くず等を処分したことから、平成 29 年度は前年度比 12.8 トン削減となり、目標を達成することができました。ただし、第 7 実験棟新設にあたり 530 トンの産業廃棄物が発生しました。



■ その他の取組みについて

平成 29 年度には、効率的なエネルギー利用を実現するため、終日空調を稼働していた一部の部屋について空調稼働時間を見直し電気使用量の削減に成功しました。また、ガスを使用して電気を発電する燃料電池の立証試験に協力し創エネを実現しました。今後とも環境改善に関する体制を維持し、地域環境保全を確保するための努力を継続していきます。